滿洲日報
夕刊
九月十九日
發行人 編輯人 印刷人　鈴山山 木口下 ……
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社

山西軍を撤退せしめ奉軍天津地方へ進出

先づ第一目的地の唐山へ進發

支那時局は愈よ急轉

【奉天特電十九日發】于學忠軍は出動準備完了次第山海關灤州の間にある歩兵第五、第六、第廿三、第廿七の五個旅及び砲兵第一師を率ゐて第一目的地唐山に進發すべく、これによつて天津北京方面の山西軍を威嚇撤退せしめ、その後を追ふて天津地方に入る計畫であるが、山西軍との衝突は極力避ける方針であるさ、一部は天津から津浦線に沿ふて南下することも傳へられてゐる、于學忠軍の後詰としては綏中、興城、錦州に在る各軍が關内に出動すべく既に出動命令は發せられた、たゞ熱河軍の出動說はまだ確でない、北京天津の出動軍の總指揮官には王樹常氏が任命される模樣である、奉天城内は今の所平常と異る事なくたゞ東三省官銀號が現銀買占めをやつてゐるので幾分軍事氣分が漂つてゐる位のものである

北方政府は潰滅

山東は奉派の勢力下に

【北京十八日發電通】下野の暗示せる閻錫山氏の通電は當地山西側各機關も寢耳に水で途方に暮れてゐるが、電文の意味につき山西側は
一、奉天派牽制の最後策なるか
二、山西に引揚げる意志なるか
三、下野により戰爭を中止する意志なるや
疑惑に迷ひながら下野表明ではあるまいと有利に解してゐるが、山西側が今後軍政双方に參加せぬこと明白で北方派に不利となつた、一方奉天軍の關内出動につき奉天軍は形勢の推移により王樹常氏を第二軍總司令として第二、四、十二の各旅を出動せしめ、更に胡毓坤氏を第三軍總司令に任命するに内定し場合によつて津浦線より山東まで奉天派の勢力範圍とする意向である
さいはれ奉天軍の關内出動が具體化せば北方政府は成立後僅に十日間に事實上潰滅の外なからんと見らる

閻氏下野の原因

周圍の事情總て不利

【北京十八日發電通】閻錫山氏下野表明の原因は
一、奉天側の態度を誤認した事
二、馮玉祥との關係不和となれる事
三、石友三の態度が怪しくなつた事等にあり特に奉天派の南方加擔は北方として致命的大打擊で張學良氏の肚が早くより南方加擔に決定してゐたのを知らず政府主席に就任した閻錫山氏は後日その肚を知り意氣全く阻喪し加ふるに石友三

大連へは初めて

各位の御指導をお願ひす

辛島民政署長着任

（寫眞は辛島氏と家族）

永い人生活から一躍大連民政署長の椅子に納まつた元熊本市長辛島知己氏は十九日午前八時入港のうらる丸で家族同伴來連したが、往訪の記者に船中左の如く語る
熊本市長を辭めたのは昨年の二月で以來十六年間の[illegible]があつたものだから一般の人は恰も今日ある事を豫想して辭任したかの如く思つてゐるが決してさうではない、辭任した理由は所謂熊本市電線の二期線工事を初め多年懸案の事業が何れも完成したのでソレを機會に辭めたのみである、御承知の通り熊本市には私と實交さで十六年間さいふ長い御奉公でそれだけ市民にも非常にお世話になつてゐる、大連は初めての土地で全く白紙であるからうまく勤まるかどうかを心配してゐる、今後はよろしく皆樣の御指導をお願ひする
なほ趣味は無趣味、大食だと御本人の告白であるが同郷で懇意の間柄である怕田代議士の話によると書道に造詣深いと

全國統一は近し

蔣氏各軍に激勵電報

氏の策動により馮玉祥氏との關係圓滑を缺ぐに至り大勢如何ともすべからずさなし南軍の毒ガス使用を理由に下野を表明するに至つたものである

【南京十八日發電通】張學良氏の和平通電に對し中央要人は本日中央黨部にて對策を協議の結果一切を蔣介石氏の裁斷にまかすに決定したが、蔣介石氏は本日中央各軍將士に對し
閻錫山、馮玉祥共に進退谷つて下野を表明した中央軍は西北軍の徹底的討滅を期せよ、全國統一の完成も目睫に迫れり各員一層奮鬪努力せよ
と激勵電報を發した

奉天軍の入津近し

【天津特電十八日發】張學良氏は十八日附、全國に五月一日附の和平通電に根據して直に戰爭を止めるやう勸告した、同時に于學忠氏は山海關で軍事會議を開き第二十三、二十七、五、六騎兵第一、歩兵一團各軍に出動準備を命令した北寧鐵道局は灤州以東の列車を狩り集め山海關に三十箇列車を準備した東北の武力調停と觀られ當地に奉軍の來ることは今や時日の問題となつてゐる

南軍臨潁占領

【南京十八日發電通】國民政府の發表によれば劉峙氏麾下の平漢線正面の中央軍は愈々攻擊を開始し十六日夜臨潁を占領し目下西北軍を許昌に向つて追擊中である、なほ中央軍はこの機を利用し徹底的に西北軍を粉碎せんさ力んでゐる

山西軍撤退を開始

【北京十八日發電通】閻錫山氏下野通電後津浦線の山西第三軍王靖國部隊は早くも撤退を開始し石家莊に向つた、その他も撤退準備に着手した

滿鮮、北支の軍備狀態視察に

吉川陸軍參與官來連

（寫眞は吉川氏）

十九日來連の陸軍參與官吉川吉郎兵衛氏はうらる丸サロンで静かだ海上は極めて静かであつたと朗らかにかゝる大連埠頭を一眸のもとにあつめながら
自分は大連に二日間滯在しその間旅順に往復して二十一日天津撫順に到り、更に北京に出で更に奉天を見て京城經由間島に行き來月二十日ごろ歸京の豫定である、駐在軍隊の軍備狀態並に朝鮮國境の警備狀態を視察するのが主たる目的でお恥しい次第だが滿洲は初めて踏む土地であるから成るべく廣く聞き深く見て歸る心算である口は東京に忘れて來た、だから耳と目を動かして大體の概念を得て歸りたい念願である、實はもつと早く來るつもりであつたが政府對樞府の關係が妙にコヂれたので遲くなつたが大體において樞府の態度も見極めがついたのでやつて來た次第である、陸軍の豫算削減問題は軍制調査の結果常備用兵の整理によつて何の程度まで削減出來るや今の處判らないが新規事業は一切やらない方針である
最後に記者の質問に對し「宇垣陸相が辭めるかつて……ソンな事あるもんか」と手を振つて強く打ち消してゐた

愈よけふを最後に決死の白熱戰展開

市議逐鹿戰の形勢

大連市會議員の補缺選擧はいよいよ明日に迫つた、泣くも笑ふもけふ一日の作戰によつて決する、二十日は總てを運に任せて市民大衆の公平な審判に俟たればならぬ、されば逐鹿場裡、血の沸くが如く假粧宰撃の激突に凄慘の氣漲り各候補者また決死の覺悟で愴惶に總うち自ら采配を採つて三軍を叱咤してゐる、大勢旣に決したものゝ如くまた決せざるものゝ如く混沌として豫斷を許さないが、一般の見る處十九日正午までの形勢は先づ左の一番にトップを切つた
芦刈候補　大分縣人會、沙河口市中方面、嶺南區、各官衙、埠頭方面、南滿電氣、花柳界方面に主力を盡してゐるが、高塚、木原、吉田、五十崎各候補に切り崩され一時形勢逆轉したが十八日來漸次盛り返し今一息さいふ處
高塚候補　は岡山縣人會、相川兩市場の地盤を根據とし漸次
吉田候補　は熊本縣人會に[illegible]うと傳へられ
矢野候補　は埠頭方面に斷然たる自信あり、京都人會、醫師會、聖德街方面、大連醫院に絕大の勢力を扶植して尙市中の散票を集めつゝあれば樂觀して可なるべく
岡野候補　は青森縣人會、特産商方面から更に沙河口方面に手を伸ばし銀行の一部を陷れ滿鐵方面に進出し、兼井候補の牙城を衝き相當効果を擧げてゐるが一面高塚候補から侵略され苦戰のやうにも見える、併し樂人の觀る處先づ大丈夫と噂され
熊谷候補　は山形縣人會、土建協會から推され大内現市議の地盤を讓り受け積極的に統制ある活動を行つたのが非常に奏功し一面唯一の實業家出身だといふので市中商人の散票多く今の處矢野候補と最高點を爭ふだらうと傳へられ
勢力を扶植し沙河口工場を攻略したる餘勢を以て遞信局における芦刈候補、特産方面におけるる岡野候補に迫り、埠頭方面にも活動を開始し今の處優勢と觀られ
つた票を有するのみか若月現市議の地盤を讓り受け滿鐵方面への進撃に收穫を得、更に官衙方面における芦刈候補の盤石を搖がし相當の收穫あれば九分九厘まで當選圈内に入るものと觀測され

五十崎候補　は田中、仙波氏の參謀宜しきを得、漸次勢力を挽回し、殊に十八日午後から俄然有利に展開したがしかしまだ樂觀を許さず今一息さいふ處
木原候補　も多少手遲れの氣味で一時戰況不利を傳へられたが水野參謀の秘策奇効を奏し目下の處有望に展開しつゝあり、しかし頗る苦戰の模樣で油斷ならぬ情況に彷徨してゐる
兼井候補　は滿鐵の金城鐵壁を吉田、高塚、岡野、五十崎各候補に蹂躪され力と頼む昭和信用組合方面も四分五裂さなり戰況不利な傳へられてゐるが、十九日午後から夜にかけての作戰如何によつては勝算充分で敢て悲觀を要せないと傳へられてゐる

今夜の演說會

芦刈候補　は十九日正午市役所市會議場で演說會を催したが同夜七時からは歡樂街俠座同七時半から大德寺にて催すと、辯士は石本鐨太郎、田邊敏行、金井章次、小田斌、松田滿三郎、岩本實、外數氏
兼井候補　候補者兼井林藏氏は埠頭事務所、沙河口當縣等に於ける言論戰に引續き十九日は撫順方面の政見發表として正午機關區方面に出動して加藤、立川氏等の應援を受けて政見を訴へ、更に同夜七時から常盤小學校に於て政見發表演說會を開く、出演辯士左の如し
加藤震一郎、小笠原長次郎、立川雲平、福田熊治郎、小澤太兵衛、兼井候補、演村善吉

旅館、船渠兩社還元は未定

入事整理はやるかも知れぬ

伍堂滿鐵理事語る

滿鐵傍系會社たる旅館會社及び滿洲ドックの兩社が滿鐵に還元すべく決定したかの如く傳へられてゐるがこれに對し伍堂理事は語る
旅館會社、滿洲ドック還元に對しては總裁の意嚮さしてもまだ何等決定してゐる譯ではない、然し重役會議も勿論濟んでゐるが還元するさもせぬさも決定はしてならぬ、この問題は[illegible]通りさも行かねば委員會案通りにも行かね、假りに還元せしむるさしても別に急ぐ必要はないまた還元するとすれば當然鐵道部に附屬すべきものであるから鐵道部及その他の關係部で愼重研究することゝなつてゐる、然し兩社とも還元は別問題として經費節約の意味から近く社員の整理は行ふことになつてゐると思ふ

仙石總裁の日程

廿三日發沿線視察

安奉線を除いた滿鐵全線及び吉長吉敦、東支南部線を視察の豫定である仙石滿鐵總裁の日程は左の如く決定、十九日發表されたが尙今後幾らかの變更はあるやも知れぬ、隨員は一行には鍋島秘書、伍堂、十河、村上各理事、向坊計畫部次長、山崎涉外課長、林秘書課主任、木全通譯、中川總務部庶務課員の十氏が隨行の由で村上鐵道部長はこの機會に所管鐵道を視察すべく長春以北は岡本鐵道部文書係主任がまた長春以南は酒井鐵道部庶務課長、小林貨物課貨物係主任がそれぞれ部長に隨行說明の筈
△九月二三日(火)大連發前九時、長春着後九時
△二四日(水)長春發前七、四九、ハルビン着後三、一七
△二五日(木)哈爾濱發前九、〇五、公主嶺着前九、三四、公主嶺發後三、二七、長春着後五、一五
△二七日(土)長春發前八、三〇、吉林着前一一、三五
△二八日(日)長春發前八、三五、吉林着前一一、三五
△二九日(月)吉林發前七、〇〇、敦化着後一、三〇
△三〇日(火)敦化發前六、三〇、吉林發後一、〇〇
△一〇月一日(水)吉林發前八、〇〇
五、長春着前一一、〇五、長春發後一二、一〇、四平街着後三
△二日(木)四平街發前七、〇〇、鐵嶺着前一〇、二三、鐵嶺發後三、四五、奉天着後五、三〇
△三日(金)滯在
△四日(土)奉天發後一、四〇、湯崗子着後三、二五
△五日(日)湯崗子前八、五九、遼陽着前九、五五、遼陽發後二、四三、湯崗子着後三、二五
△六日(月)湯崗子發前七、四八、大石橋着前九、一〇、營口着前九、四五、營口發後三、二五、大石橋發後四、二三、五八、大石橋着後四、二三、大連着後八、三〇

金福鐵道の使命

營利のみが目的ではない

和田新任副社長來連

（寫眞は和田氏）

堀三之助氏に代つて金福鐵路副社長に先日就任した前監査役和田籐氏は十九日入港のうらる丸にて語る
二週間の豫定で就任挨拶に來ました、堀さんの辭任などから金福鐵路の經營方針に重大な變化がありはしないかとのお尋ねですが私は就任したばかりでタヾ續つなさや勉強に來たのです、大連では金福の滿鐵への身賣り話がありますかネ、私は全然知りませぬ、滿鐵や關東廳の補助金下附期限も切れたので經營はなかなか困難に陷つてゐます、從つて採算のみを目的とするなら最初から誰も手をつけなかつたでせう、短い線ですが開通後沿線の産業開發や地方行政特に警察行政上には相當の成績をあげ貢獻もしてゐるやうに思ひます現在のさころ該線はこの意味において意義があり、またこの點に注目されてもいゝのではないでせうか
と暗に補助金下附について今後も當局の諒解を求むるらしい意嚮を洩らした、從つて氏の滯在中における滿鐵や關東廳方面との交渉は注目されるが一面において同鐵道は經費節約の餘地が全然なく且つ重役の異動は單に和田氏外二氏の選任を見たゞけで同社員が氣にしてゐるやうな整理は行はれないものと觀られてゐる

海軍新計畫大綱

十八日第一回打合會

總額四億三千萬圓

【東京十九日發電通】海軍では十八日午前午後に亘り大臣室にて新補充計畫に關する第一回打合せ會を開いた、木當吶副部次官以下、軍令部次長以下、艦政本部長、安東航空本部長以下出席、軍令部案の原計畫を査定した海軍省案を基礎案として更に各部より希望を聽取し第一回打合せを終つたが一九三六年までの新補充計畫大綱は略左の如くなる模樣である
一、艦艇建造費は
（イ）條約中に規定された補充艦艇の建造費約一億六千萬圓
（ロ）條約中に規定された制限外艦艇の建造費約一億五千萬圓
（ハ）九千噸の小型航空母艦約二千七百萬圓
二、航空隊の擴張費十六隊約四千八百萬圓
右二項に含まれたるものは總補充計畫といふべきものでこれが總額は約三億八千五百萬圓となるが右の外
三、内容充實費として
（イ）主力艦の改裝費約二千四百萬圓
（ロ）航空母艦飛行機數及び艦艇機數增加費約二千萬圓
（ハ）航空機、發動機設計、製作、實驗研究所新設費約五百萬圓
合計約四千九百萬圓を加へる時は總額四億三千四百萬圓となるがこれによれば保留財源五億一千二百萬圓の範圍内に在り殊に繼補充計畫のみによる時は一億二千七百萬圓の剩餘を生ずべく軍令部では右計畫の完成を期するため航空護衛後の維持費約五千萬圓をも計上せんとしてゐるが海軍省の不滿點に遭ひその他二、三の點と共に下相談みの狀態に在るがこれ等の點に關し省、部意見の一致を見るため二十日更に第二回打合せ會を開き來週中に海軍だけの意嚮を纏め愈々大藏省と交渉する筈であるがその折衝成行如何は大いに注目されてゐる

一流會社でも宣傳に大童

高橋滿電常務談

高橋滿電常務は十九日入港のうらる丸で歸任したが左の如く語る
これといふ用務を帶びて出かけたわけでなし、別に申上げるやうな話しもありません、内地の電氣事業界ですか、矢張りお多分に洩れず困つてゐます、一流會社でさへも宣傳や廣告に大童の態でいろいろ目先の變つた趣向で馬力をかけてゐますよ

藤川遞信庶務課長着任

十九日着任の遞信局新庶務課長藤川洋氏は
滿洲は初めてゞす、私の前任地は信州松本でしたが長野縣は全國で一番深刻な不景氣地で簡易保險や郵便年金の募集に非常に苦心してゐるほか一般納稅の滯納者が多いので知事もこれ等の對策に餘程腐心してゐた模樣であつた、十月には暴動が起きやしまいかとの噂もありました

高田次官重態

【東京十九日發電通】先月三日以來腸チフスにて帝大稻田内科に入院中の高田農林政務次官は一時經過良好なりしも兩三日前より又高熱を發し依然危機を脫せず憂慮されてゐる

人事

▲吉川吉郎兵衛氏（陸軍參與官）十九日入港のうらる丸で來連
▲辛島知己氏（新任大連民政署長）家族同伴同上着任
▲清水由松氏（東京麻布中學校長）同上來連
▲小林和介氏（元正金銀行大連支店長）同上
▲下津春五郎氏（滿鐵旅客課長）同上歸連
▲高橋仁一氏（滿電常務）同上
▲神成季吉氏（輸組理事長）同上
▲宇佐美喬爾氏（四洮鐵路局長）十八日夜來連

走馬燈

政界の新現象

知坊生

[illegible]大問題で、これに戰爭の文字を附けるのは、聊か穩當を缺くやうだが、しかし第三者は全く觀戰か、モッと平易にいへば、或種の勝負事を見るやうな、興味半分の氣分で觀望してゐた、何となれば問題の性質が判つて居り、事件の趣旨内容にも何等原則的疑義を挾むべき所ないから如何に兩者の論爭が險惡を呈しても、それが收拾し難い破壞的事態を齎出しやうとは、常識ある誰もが豫想してゐなかつたからである、◇
斯うした前提の下に、樞府と内閣とが五ケ月間揉み合つたのは國民分人騒がせをしたものださいへぬこともない、尤も事は國家の威嚴に關する重大問題であるその内容經過の審査には、誠意を以て入念に臨まるべきであつた、隨つて彼の如く爬羅剔抉して揉み合つた爲めに、局に當る双方の委員は勿論、一般國民の間にも、確に少からぬ概念を教訓さを與へた、
◇所でこの結末に就いての世評を聽見せんか、或は時代を解せぬ樞府の反省を促す者だといひ、或はこれによつて現政府の難點を暴露したやうにもいふ、しかし私はさうした勝敗論以外に、この問題が長引かなかつたら、他の内政問題で、相當世論を沸騰さしめざるを得ない、それは若しこの政局に及ぼした偶然の影響を認めさせたであらうと思ふから、爲政者が最も苦心する當面の政策、産業問題や、財政問題など、或は、殆んど應酬に遑ないほど、非難攻擊の鋒鋩は、條約案てふ重大問題の爲に、五ケ月間緩和されて居た形であつた、無論その間沈默してゐた譯ではないが、樞府
對内閣の論爭の方に、過半民衆の注意が轉嫁されてゐた、政府的觀察からいつても、政權に執着した諸分子に、この問題の爲に思はぬ政變が、發生するかも判らぬてふ僥倖心を懷かせ、それが知らず識らず、勝敗觀察さいつた、生ぬるい態度を持續させたやうに思はれる、◇
歷史の語る所によれば、内國政治が甚だしく紛亂した際、政略的に外交問題、若しくは對外戰爭が挑發された事蹟は少くない、それは畢竟國民の注意を、内より外に轉移させる爲で、この手法を最近の條約案審査問題に適用せんとするのは間違ひだが、今にしてその經過の迹を見るとき、私は偶然にも原則的一致點あるを否み得ない、而してそれが政局の安定を促す一動因となつたやうである、◇
無論この間の世相は寧ろ好轉してゐない、樂ろ益々不況を深刻ならしめたさいへるが、狂噪に次ぐに狂噪を以てした民心に、政局の安定を待つて對策を講ずべしてふ、理智觀念を濃厚ならしめただけは確だ、これは政爭的に見ても、愈々正々堂々の陣容を張るべき氣運の到來で、濱口内閣が國政の料理に向つて、如何なる經綸を傾倒し得るか、野黨の策動が、如何なる政綱を提げて、國民の輿望を贏ち得べきか、兎に角政局の分野に安定的一大陣形が劃されたと解し得やう、

大觀小觀

奉天の和平通電について山西の下野通電、さまでは行かぬがとにかく北風さそはす。◇
毒ガスには三舍を避ければならまいが、それにしても十日天下とは飽氣ない。◇
通電に裏表あり、奉天がドコまで南方に加擔するか、それにしても奉軍の移動は疑問。◇
晉軍さらば京津はガラあき。それへ奉軍も將軍も移動することは戰略上、不可能さあり。◇
そこで于學忠軍の進出か、だが支那の時局、どう變轉するか、那樣な樂觀する外あるまい。

天氣豫報

廿日（南西の風）晴一時曇

各地溫度

	十一時	昨日最高
大連	二一、三	二三、五
旅順	二四、六	二五、三
營口	二三、二	二三、三
奉天	二一、〇	二二、三
長春	二〇、二	二二、三
滿潮	午前八時廿五分　午後八時四十五分	
干潮	午前二時廿五分　午後二時四十五分	

逐鹿戰漸く酣に 違反事件益々擴大

けふ更に四名を召喚取り調ぶ

摑んだ投票買收の端緒

某市議候補に絡る選擧違反事件は益々擴大し大連署高等係は引續き活動を行つてゐるが十九日午前十時ごろ某方面より更に四名の違反者を召喚、中島警部補が嚴重取調べを行ひ一先づ歸宅を許した、右は既報の違反事件と同一のもので某候補の依賴を受け戶別訪問及び某候補の氏名を記入した紙片をもつて個々面接を行ひ公然と投票を勸誘した犯證が擧られたもので、關係者十數名に達すべく事件の進展を注目されてゐる、なほ別個の某候補者に絡り投票買收といふいまはしき違反事件の端緒を得たらしく八方に特務を派し內偵の歩を進めつゝあり二十日の投票終了を待つて本腰的の檢擧に移る模樣である

パリ紙揃つて強豪人見を稱ふ

日佛對抗女子競技 日本側選手決定す

【東京特電十九日發】パリ十八日發電によれば來る二十一日當地において行はれる日佛對抗女子陸上競技の種目及び日本側出場選手は本日役員協議の結果左の如く決定した

▲八十米、本庄ハツ、村岡ミエ▲二百米、人見絹枝、渡邊スミ▲八十米障碍、中西ミチ、人見絹枝▲走巾跳、渡邊スミ、人見絹枝▲走高跳、濱崎チヨ、村岡ミエ▲槍投、人見絹枝、濱崎チヨ▲圓盤投、人見絹枝、渡邊スミ

日本選手諸孃はすでにベルリンより當地に着し郊外のスタジウムで毎日練習を續けてゐるが、パリの諸新聞の

歡迎振 りは非常なもので揃つて「強剛人見」の名を用ひ、中にもアントランシジヤン紙の如きは左の如く激賞してゐる

人見孃が一昨年のアムステルダム國際オリンピック大會で示した技倆は實に偉大なもので、爾來孃は孜々として耐まず努力を續け日本女子スポーツのため全世界に向つて氣を吐いて立派な成績を殘してゐる、孃の來佛はフランス女子スポーツ界に極めてよき刺戟を與へるであらう

「女だから何も知らない」

張氏夫人歸る

別府に隱棲中の張宗昌氏の下に約三週間滯在ののち歸連した同氏第一夫人張素貞氏は長男仁寶外三子および從者を伴ひ十九日入港のうらる丸で歸連したが、張宗昌氏の再起說に關しては「妾は女だから何も知らない」と堅く口を緘して語らず、直に自動車で旅順中村町の張氏母堂邸に向つた

ハルビン近郊に數百名の馬賊團

各部落で盛んに掠奪 討伐の張旅長殪る

【ハルビン十八日發電通】數日來、ハルビンの東方五十露里の地點に數百名の馬賊現はれ片つ端から部落を掠奪しこれが討伐に向つた張旅長一隊は馬賊の包圍攻擊を受け激戰の後同旅長は遂に賊彈に斃れ双方多數の死傷者を出した、さらに出動した五百名の精鋭な討伐隊は水陸呼應して賊團の剿滅に苦戰を續けてゐるがさきに邦人車谷虎市の長男が、馬賊に拉致され身代金一萬圓を要求され悲嘆に暮れてゐる事件あり、ハルビン近郊の馬賊橫行に地方住民は戰々恟々としてゐる

すべるく――けさ双葉幼稚園で

清水麻中校長けふ來連

敎へ子に招かれ

舊師の恩情を懷しむ敎子から招かれて滿洲見物に來た東京麻布中學校長清水由松氏はうらる丸甲板で出迎への奉天醫大稻井敎授、關東廳武田技師、ツーリスト・ビユウロー平野博三氏、實業チーム安藤選手、等に圍まれながら語る

唯漫遊氣分でヤツて來ました、中學で敎へた人々が何れも立派に成人して帝國の第一線にそれぞれ…張つて元氣に活動してゐる有樣を見ますと我がことのやうに嬉しく感じます

同校長は二十日旅順に赴き一日滯在のうへ歸連順次沿線を視察の由（寫眞は清水校長）

徹宵の搜査空し 七勇士遂に絶望か

きのふ五島沖に不時着の海軍機

大村航空隊空前の大椿事

【大村十九日發電通】大村海軍航空隊宮崎中尉以下七名搭乘の三號飛行機が五島沖に不時着水せるは既報の通りで、原隊では機體に縋つて救援を求めてゐた遭難者救助のため山本大尉操縱の水上練習機に食糧品その他應急必需品を滿載して現場に急行せしめ、佐世保からは軍艦名取と折柄立花灣出動中の二十三驅逐隊の灘月、三日月、夕月、望月の四隻を出動せしめたが間もなく日沒となつたため山本大尉の救援機また行動の自由を失ひて不時着水した、併し同機は折柄救助出動の名取に救助され、かくて夜に入るや五隻の軍艦は波高き夜陰に探照燈を照射しつゝ遭難現場と認めらるゝ長崎を距る西方四十海里の洋上を徹宵搜査したが今日午前十時に至るも遂に發見するに至らず、大村、佐世保兩航空隊にては七名の安危を氣遣ひ救助隊と無電連絡を取つゝこれまた徹宵努力したが依然發見されぬので黎明を待つて大村からは攻擊機四臺、佐世保からはエフ五號大型機二臺を出動せしめ附近一帶の大搜査を續けてゐる、原隊では七名の生命は最早絶望と認めてゐるやうである

絶望?の遭難者

【大村十九日發電通】絶望と認められてゐる遭難者の氏名左の如し

一番機 中尉宮崎元八▲二等航空兵川上丈吉、同酒匂英雄

二番機 一等航空兵山本彌太郎、同中島田光男

三番機 航空兵曹船津秀雄、一等航空兵西川吉白

廣範圍に亘り搜査に努力

殘念ながらまだ救助されぬ 大村航空隊で語る

遭難機の原隊大村航空隊では語る

何しろ當隊としては空前の椿事なので七名の安危にかゝはること故御覽の通り徹宵搜査事務に奮鬪、名取以下五隻も出動し今朝は更に多數の飛行機を急派し共に協力搜査してゐるはずで多少漂流してゐたにしても相當廣範圍にわたり搜査は屆いてゐるはずであるから無事でさへ居てくれゝば發見されぬわけはないやうに思ふが殘念ながらまだ救助の報に接しない、何しろ陸上機のことではあり着水後既に一晝夜を經過したことでもあり海上は相當波浪もあり七名の生死については甚だ懸念に堪えぬ

素人を使ひ拳銃密輸ばれる

靑島で處分を賴まれたボーイ持ち歸つてお繩頂戴

十八日上海から入港の長春丸乘組ボーイ朝倉綱武が同夜拳銃を陸揚げせんとするところを警戒中の水上署員に逮捕されたが、朝倉は密輸の目的を以てブローニング拳銃二十挺、モーゼル一號拳銃三十挺及び彈丸三千發を長春丸一等キヤビン壁裏に隱匿せる旨を

自白 した、朝倉は右拳銃等の密輸を市內西通一一一田村和作、市內若代町安倍某、および目下內地歸省中の橋口某、前田某等の紹介に依り密輸を企てたもので水上署では連絡者を同夜一網打盡本署へ連行し取調べの結果、朝倉に密輸紹介を爲した前記數名は單なる紹介者に過ぎず、首謀は市內西公園町一四田中助松と判明矢つぎ早に田中を逮捕取調べた結果

田中は本年五月渡滿し前記田村と知合となり田村の手を通じて神戶から拳銃、彈丸を密輸入したが大連では當局の取締嚴重で容易に處分が出來ぬため長春丸乘組の朝倉の手を通じて靑島で

密賣 せんとし巧に長春丸に積込んだが朝倉が素人の爲め靑島へ寄港の際同地の密輸業者と連絡を取り損なひ、船室に隱匿したまゝ再び大連へ持返つたところを取押へられたものと判明した

疊表盜難

空屋の社宅 盜難に遭つた

市內沙河口白金町十六番地三號一滿鐵代用社宅は目下修理のため空家となつてゐるため、去る十二日より十五日までの間に何者か便所汲取口より屋內に侵入し敷詰めてある同家の新品の疊表十二枚を小刀樣のもので切離し窃取して居るのを十七日社宅係の平林國平が發見し十九日朝沙河口署へ屆出でた

男にそむかれ酌婦自殺（未遂）

カルモチンを嚥下 枕頭に線香と江戶菊を置いて

十九日午前九時三十分ごろ逢坂町三三番地の新榮家屋空室で、催眠藥を飲んで自殺を企て苦悶してゐる女を、同新榮家屋內の止宿人が發見、大連署から中島係官、香取警醫が檢死を遂げた、この女は逢坂町正木樓抱酌婦照花こと西村ツルといひ十八日早朝家出、行方搜査中の者であるが、同女は最近馴染客某に失戀してから世をはかなみ、十八日自殺を思ひ立ち

家出後 は入水すべく老虎灘海岸附近をさまよひ、今曉同新榮家屋の空室でカルモチン二罐を嚥下、自殺を企てたもので、應急手當の結果生命は取止めるらしい、なほ枕頭には背いた男の寫眞がズタズタに破つて捨てゝあり、線香と江戶菊を立てゝ自己の冥福を祈る用意までしてあつた

名士を滿載うらる入港

出迎人で埠頭は近頃の賑ひ

からつと秋晴れのした十九日朝入港の定期船うらる丸には滿鮮の陸軍當局狀況視察に來滿した陸軍省吉川參與官、辛島新大連民政署長、敎へ子に招かれて遙々渡滿した清水麻布中學校長等々多數知名士が乘つてゐたが、埠頭にはこれが出迎への關東軍、關東廳、民政署等のお歷々を始め市中實業界の一流どころを網羅し、その他大連遞信講習所生徒二百數十名等の賑はしい辛島署長出迎へあり、近ごろ珍しい活氣をみなぎらせてゐた

浪六氏留置

【東京十九日發電通】映畫館設立に絡み二重登記に依り二萬圓詐取の嫌疑で十八日朝警視廳に召喚された小說家村上浪六氏は同日午後六時取調べのまゝ同所に留置さる

自動車無免許運轉

沙河口星ケ浦公園內別莊四十五號吉村英吉氏は去る十七日午後一時半ごろ黑石礁電車終點附近において自家用自動車新型フオード（沙第三號）を無免許にて運轉して居るのを沙河口署員に發見され十九日告發された

醉拂喰つてかゝる

旅順池田町靴下製造業條武士は十八日午後八時ごろ泥醉のうへ小崗子宏濟街路上に打倒れてゐるのを小崗子署員が發見本署に連行して保護を加へんとしたところ、俺を束縛するとは怪しからんと盛んに喰つてかゝつたが、十九日朝說諭の後釋放された

一擧兩得

今回滿日社主催の廣告寫眞展覽會に題材として指定されたセンターストーブは其主旨に贊成し若しセンターストーブの寫眞が壹等に當選した場合は其撮影者に對し久保洋行よりセンターストーブ（五十號）壹個贈呈する由である皆樣奮つてセンターをお寫し下さい一擧兩得です

神明高女追悼式

神明高等女學校にては既に物故したる同校卒業生、生徒並に職員の追悼式を來る廿三日午後一時より同校內にて執行するが、遺族、舊職員、同窓會員多數の參拜を希望すると

救世軍秋季記念會

救世軍南滿大隊本部にては來る廿一日午後二時より王家屯救世軍記念塔前にて第十七回秋季記念會を營むと

警察利用の大芝居

裏をかゝれて惡事發覺

僞造モヒで五萬二千圓を稼いだ 中谷一味の詐欺事件

現職巡査や元看守、禁制品屋などがぐるになり齒科醫を欺き僞造モルヒネで五萬二千七百圓を詐取した中谷由松一味にかゝる詐欺事件の公判は十八日午後四時から大連地方法院小田判官係、高井檢察官立會の下に開廷された、先づこの

大芝居の立役者 元刑務所看守中谷由松から訊問、中谷は本年五月下旬ごろ大連市昭和堂こと島居義滿（逃亡中）齒科技工新納豐等とモルヒネ僞造の相談を行ひました

と犯罪動機を詳細に述べ、當時旅順警察署勤務巡査塚田治七を巧に誘ひ入れ、僞造モヒを恰も關東廳の拂下品の如く裝ふて天津の齒科醫池上兼治に對し、塚田巡査が制服制帽でしばしば池上齒科醫に面接、關東廳衞生課長の

名刺を 振り廻して信用させ、六月初旬僞造モヒ百七キロを五萬二千七百圓で密賣することに話が纏まり、旅順陳列場內で池上醫師と金錢の授受を濟ませ、現品は六月十三日大連市內で渡すことを契約した、しかして現品を池上に渡してしまへば僞造であることが直に發覺するので、警察を利用して現品を押收させる計畫をたて、自轉車修繕業山內金衛に報酬一千圓を與へて犯罪發覺の際は山內が罪を被つて出る役と、僞造品を旅順から大連へ運搬する役といふ拔目のない役割までしたとすらすらと犯罪事實を申立て

裁判長 から「どうして警察に現品を沒收させるつもりであつたか」と問はれ

山內が運搬中私が公衆電話で大連署へ只今中央公園附近でモヒを運搬してゐますと密告しました、ところが警察で芝居の裏をかゝれ、すつかり觀破されたのです

と禁制品屋の內幕を遺憾なく暴露して閉廷、次回公判は未定

平山師來連

琵琶傳道家として有名なる特別布敎家平山哲堂師は內地及び臺灣各地の琵琶傳道布敎を終へ、更に滿洲各地に布敎すべく十九日入港のうらる丸にて來連した、氏は市中天神町淨土宗明照寺にて來る廿一日より二十七日までの彼岸中一週間、晝は午後一時より夜は七時より各々約一時間演奏布敎の筈であるが、滿洲方面でははじめてのことであり大いに期待されてゐる、一般來聽を歡迎すると

お伽話で日鮮融和

李東華氏けふ來連

貢人社々長李東華氏および同社理事李敬善氏は十九日來連し日鮮融和のため講演をなすべくおさして各小學校兒童に對しお伽話を以て右の目的を達せんと期してゐる、李東華氏は日本內地にあること十七年、この事業を開始してより十一年今回は小村拓務次官の紹介を持ちて滿洲の視察を遂ぐる筈であると

中等學校敎員檢定豫備試驗

文部省第五十三回中學校、師範學校、高等女學校敎員檢定豫備試驗は本月三十日から向ふ五日間關東廳會議室內に於て施行の筈であるが、今期受驗志願者は二十八名である

秋の夜話

菊池寛氏を繞つて（下）

◇……九月十六日夜

◇……星ケ浦ヤマトホテル

出席者

菊池寛氏　直木三十五氏　佐々木茂索氏　橫光利一氏　池谷信三郎氏

八木沼丈夫氏　上村哲彌氏　石原秋朗氏　渡邊諒氏　大庭武年氏　佐藤編輯局長　工藤本社記者

石原・菊池さんの小說はよく映畫化されてゐますがその點は御覽になりますか

菊池・いゝえ殆ど見ません、映畫になつてしまへばもう自分の物ではありませんからね、單にそれに因んで作られたといふにすぎないんです

（ボーイが運んで來たフルーツから葡萄をつまみ出した菊池氏が「この葡萄は美味いですね」と味覺通を發揮してから滿洲側の連中が一しきりリンゴ、梨等滿洲果物の自慢を始める）

佐藤・ところで菊池さんは政治の方はまだおやりになりますか

菊池・いやもうたくさんです

佐藤・やつぱり何か目的があつて立候補を

菊池・いゝえあわよくば當選するかも知れないと野心を持ちましてね、ハヽヽヽ

菊池・昨年訪れて來た文士連中は隨分變つた經驗をされたさうですな

八木沼・さうです、それに加藤武雄さん、柳瀨正夢さん、戶川秋骨さんの五人です

菊池・ホオ！それは面白かつたでせう

八木沼・ところがそれが洮南で恰度露支戰爭の最中で盛に軍用列車で支那兵が戰線に送られてゐましたが、その列車に張つたポスターの文句に本當に面白いのがあつたので堀口さんがノートに寫してゐると、鼻眼鏡のあの風采なものですからすつかり露探と間違へられましてね、それから私達（加藤さんは來ませんでした）五人は十重二十重に支那兵に取圍まれ言葉は全然不通だし四時間餘りも無言のにらめつこでした、その中で流石に堀口さんは落ちついたもので漢詩なんかを持出して靜かに讀んでゐました

菊池・それで結局は……

八木沼・支那軍隊の參謀長といふのが來ましてそれが日本語が解つてゐたので漸く解放です兎に角洮南は鬼門でした列車が豫定よりすつと遲れて着いた時は夜中の事とて、馬賊だ何だとおどかされますしね、それで結局洮南の事ばかり書かれて大閉口でした

一同・今度はどうです

八木沼・そりやもう（一同笑ふ）

佐藤・あちらで一休みしませうか

やがて菊池氏の一行は麻雀を戰はすべく直木氏を殘して星の家に出掛けて行つた

秋季招魂祭々典執行

昭和五年九月二十五日午前十時半 於大連中央公園忠靈塔前 一般參拜ありたし

遺族の方は大連市役所總務課內秋季招魂祭々典係（電話四〇〇四番）へ御申出ありたし

俠艶一代男 （61）

米田華紅作　伊藤幾久藏畫

お千賀の行方（十七）

お千賀は一糸を身に纏はない肌を、知らない男に見られる羞かしさに顫えてゐた。

「まア殿さま！何ですれえ」

老婆が見咎めて、眼であちらへ行けと、櫺窓から覗き込んでゐる侍へ合圖をした。

そこには加州藩の大家源十郎が眼尻に皺を寄せ、好き者らしい淫りがましい瞳を据え、ニヤ〳〵と笑つてゐた。

「お婆！見てけ惡いか？」

「はいよ。幾ら殿さまでも若い娘の風呂湯なんか覗くもんぢやござんせん」

「さうか喃！」

殿容に頷いてみせたが、聽きと空咳を二つ三つ、一向に立ち去らうとする氣振がない。

「殿さま！困るではござんせぬか？そこに居らしつては、お千賀さんがあれ、あのやうに風呂から出るに出られないで、お湯に逆上せてしまひますよ」

「さうか喃」

相變らずに燒きつく視線を、お千賀に注いでゐた。湯槽の縁一杯に溢れる透明な湯の上に、ポッさり上氣した美しい頸を外向け、窮屈さうにかゞんだ肩のなだらかな線から胸のふくらみ、乳房のかげ、すんなりとした腕に兩膝を抱へるやうにして俯むき加減、眞白い肌の色が湯に透き通つて見える。

「さうか喃ではありませんよ。向ふへ行つて下さい！お千賀さんが困ります」

「さうか？拙者はこの年になるまで、若い娘の風呂へ浴す素肌のあでやかさを始めて見た。昔は飾直が何とやら現を拔かしたと申すが拙者も滿更……」

「爲波！殿さま！」と、老婆が嶮しい聲で

「向ふへ行つて下さいよ」

手を振つて、何やら意味を籠めた眼で、去るやうに頻りと促した源十郎の影がのつそりと向ふへ去つた。

「さアお千賀さん！殿さまもどうやら向ふへ行つた。突如に姿を見せて、窓から覗き込むなんて油斷のならない、困つた方だ。今のうちに背中でも一流しして進ぜるから、あがつたらどんなもんだれ」

「はい……！」お千賀は氣重く、身じろぎもしなかった。

「急き立てるわけぢやないが、お糂りに暇もかゝる。加之にまた今のやうな惡戯者が來ないとも限らないから早うしたらいいよ」

お千賀が流し板の間へ、片膝立てに座るのを待ちかねた老婆は、釣小桶から湯を汲み取り、兩袖を捲くりあげると、枯枝のやうな手で手拭を絞りながら

「さア向ふをおむき！老人のことで、力もはいるまいが一流ししてやらうよ」

「いえ、どうぞそのやうな事は宜しうございます。頭が重く、くら〳〵と眩暈がしますからこの儘に置いて頂きます」

「まア何を云ふんだれ？背中の垢を落せば、氣持も輕く、さつぱりさするぢやないか？遠慮をすることはないんだよ。それからこゝに襦袢があるかられ。さア向ふへ向いて……！世話を燒かすもんぢやない。れ、今夜は石上さまがお越しなさる。綺麗にしてゐなくてはいけないんだよ」

お千賀が拒むものを、無理に退けて、老婆はほつそりとしたぬめのやうに白い肌、湯上りの紅潮した背を肩から腰のあたりまで、丹念に洗ひ流してゐた。

「本當にお前さんは綺麗な肌をしてゐるれ。顏付が美しい許りでなく、まアこの湯上りで、櫻色に染まつた肌合なんか、年寄の私でさへ惚々とする美しさだから、殿方がボッとするのも無理はないやれお前さん、妙な事を聽くやうだが全く、男は知らないんだらう？え知らないんだれね？」

お千賀は、背を流しながら訊ねかける老婆の露骨な言葉に返辭のしやうも無い羞かしさを感じてゐた。

ぬッと櫺窓に黒い人影！また大家源十郎の顔が現れた。

微笑む人生　五所平之助監督作品で田中絹代を始め岡村文子、松井潤子、結城一朗、渡邊篤が主演し松竹座樂劇部女生徒が出演せる華麗なるレヴユー映畫（次週帝國館上映）

キネマと演藝

江戸派の小唄會　明晩ホテルで

目下來連中の小唄江戸派家元櫻川ふさは大連小唄會後援の下に明廿日午後六時からヤマトホテルに於て第二回江戸派小唄會を催すが、出演者は門下の大檢、逢廊の藝妓連で小唄及び小唄振付の外に番外お好みとして櫻川連中の囃子にて櫻川遊孝の勢獅子を見せると、會費は一圓、番組は左の如くである

小唄　▲御前ある故、立田川邊（唄小ぼたん、三味線多英子）▲折よくも、橋本へ（唄萬作、三味線與市）▲舟に船頭、伽羅の香り（唄一若、三味線みや、替手〆香）▲空や久しく、せかれ〳〵て、葉櫻や（唄千鶴子、三味線福龍、替手秀勇）▲春風に木枯し（唄助六、三味線福龍）▲繪日傘、新曲獨樂（唄みち子（六歳）三味線ふさ）▲地まわり、ぶらりさしては、新曲夕涼み（唄さし松、三味線〆香）▲待わびて寢るとも、五月雨（唄市榮、三味線さめ、替手みや）▲よりかゝりし床柱、川風に（唄ふさ三味線なつ、替手みや）

小唄振り　▲鄙鳥（立方佳代子、團十、唄小花、三味線松司、替手一若）▲里となれし（立方駒勇、秀勇、唄千鶴子、三味線福龍）▲雪はしん〳〵（立方小花、唄玉吉、三味線松司）▲夕立の（立方みち子（六歳）唄千鶴子、三味線福龍）▲緋鹿子（立方市榮、唄玉吉、三味線なつ）

小唄　▲筆の傘、秋の七草（唄小花、三味線一若、替手與市）▲新曲「三人吉三」の內お孃吉三（月は朧）（唄遊孝、三味線ふさ、替手せん）▲逢ふて別れて、新曲うたゝ寢、深い二人り（唄玉吉、三味線さめ）▲おし鳥、待わびておそい、やくのは野暮さ（唄少花、三味線せん）▲六下り風りんの、小室出て見よ、雲にかけ橋（唄小ゑん、三味線なつ）▲濡れてしつぽり、夕立や、番いはなれね（唄さし松、三味線松司）▲二人りいつしよに、山王の御祭り（唄ふさ、三味線さめ）

小唄振り　▲お半長右衞門桂川（立方佳代子、遊孝、唄小ゑん、三味線ふさ、替手せん）▲助六春がすみ（立方駒勇、唄助六、三味線秀勇）▲わしが在所（立方ひな、唄小ゑん、三味線ふさ、替手みや）▲夜櫻や（立方市榮、唄さし松、三味線松司、替手せん）▲新曲わたしや銀座（立方佳代子、團子、久子、唄小花、唄玉吉、三味線さめ、替手一若）

番外　▲御好みにより、勢獅子　櫻川遊孝、はやし櫻川連中

劍劇レヴウ公演曲目　中村正二郎一黨

中村正二郎と其一黨の道頓堀レヴユウ劇は來る廿三日より華々しく開演するが、第一回公演プログラムは左の如く決定した

▲コレクシヨン（栗の木の下で）テルコ、アキコ、ミネコ、シヅコ、ヒサコ、タヅコ、ツキコ、フミコ、マチコ▲ポートビル（夏の夜の夢）父ミネコ、息シヅコ、ダンサーアキコ▲スケッチ（ホームスキートホーム）夫ミネコ妻アキコ、子供シヅコ▲舞踊（淺妻船）中村正二郎、中村正子、女生一同、長唄杵屋社中▲獨唱「麗人、黑いひとみ、あいして頂戴」山路明子▲ナンセンスプレイ（おやこれはおつさん）西邑省吾、大工熊さん（ミネコ）戀される男（ヒサコ）青年（タヅコ）令孃（フミコ）女給多勢▲ドラマチックパントマイム（サーカス）西邑省吾作振附監督、ピエロウ（峰子）ライオン（正子）クマ（月子）踊り子（靜子、町子、義子、文子、年子）綱渡りの女（明子）團長（夢子）リサイター（雅子）象（智惠子）▲クラシカルバレエ（ユーモレスク）青春（明子）戀を呼ぶ男（町子）▲劍劇レビユウ（辨天小僧）早瀨主水ノ娘お濱實は辨天小僧（中村正二郎）若黨四十八實は南郷力丸（中村正彥）玉島逸當實は日本駄衞右門（中村正彌）鳶頭（高砂峰子）丁稚（葵靜子）濱松屋伜宗之助（中村正子）番頭與九郎（中村正雄）濱松屋主人幸兵衞（中村正壽）△寸劇（汽車は出て行く）男（峰子）女（正子）▲ボードビル（西班牙の港）中尉（峰子）花賣（明子）無頼漢（田鶴子）賣笑婦（町子）客（靜子）同（久子）同（義子）女（夢子）同（妙子）同（乘子）▲獨唱「踊り子サリーよ、リゴレット、東京行進曲、マダム・カウベ」（シヨウゴ・ニシ）▲ダンスプレース（月光價千金）シヅコ、ヒサコ、タヅコ、ツキコ▲舞踊（神田祭）引拔長唄（獅子のたわむれ）中村正二郎、中村正子、女生一同、清元社中

噂話

帝國館の次週プロ「微笑む人生」のレヴユー場面で田中絹代が潑剌ハダカで踊るといふのである▲それに久し振りで期待される長二郎の「關の彌太ッペ」で珍しく二本とも試寫をする▲アリス・ホワイト物が頻りに常盤座に上映されるが、大日活もナンシー・キャロルをといふ聲が高い▲寶館に中村正二郎が舞臺挨拶に出ることに決りそろ〳〵軍師の采配が光り出す▲白藤問題で長氏と小泉氏が會見したが、その結果がいろ〳〵に放送されてゐる▲さてどんな風に展開されてゆくのか、こゝ二三日のうちにはつきりするらしい▲愈々映畫シーズンになつたが、割合に映畫街はのんびりしてゐるが▲協和會館が蓋をあけたらまた賑ぎ出すのぢやなからうなア

ペーブメント

秋の大賣出しの季節がそろ〳〵近づいて來た、大きな賣出し廣告が毎日つゞくと深まり行く秋がはつきりと身に沁みて心のそこにわびしさが宿る、わけてストーブの廣告は滿洲人にとつては冬の先驅者である、しかし秋晴れのペーブメントに賣出しの色とり〳〵なビラがちらばつて買物をかゝへた人、客を呼ぶ店頭の聲、夜の燈下に思ひ〳〵に品物を選ぶ人の姿、大賣出しの街の情景はいゝものである　わけて關西の惠比須講の賑はひ、年中行事がない街は淋しい。十月に入ればいよ〳〵大賣出しの季節である、浪速町に、連鎖商店街に年中行事として市民が樂しむ秋の大々的な大賣出しが生れないものか、輸入組合の時の大賣出しのやうに聯合して華やかに購買心をそゝつてくれないものか、行く秋のお名殘りに街はペーブメントは秋を樂しみ市民を惹きつけないのだらう。

ラヂオ

大連 JQAK　九月二十日午後七時

▲ラヂオ體操
▲獨逸語講座（第十一課）大連語學校講師荻榮
▲童謠獨唱（イ）風鈴、川路柳虹作詩山田耕作々曲（ロ）笑ひます、北原白秋作詩、宮原禎次郎作曲（ハ）犬のお芝居、同成田爲三作曲（ニ）舌切雀の替歌、葛原しげる作詩、本居長世作曲（ホ）舌雀爺さんの歌同氏、若草コドモ會獨唱高橋育子、伴奏齋藤佐和
▲長唄（蓬萊）唄鈴鹿初江、同村上松子、三絃三井クニ子、同杵島正春
▲三曲（秋の曲）尺八國持麗風、三絃花田大勾當、琴蒲生夫人
▲支那唱（別従）唱王桂麗、師付王振泉
▲職業紹介事項

東京 JOAK　九月二十日午後六時廿五分

▲講演の夕（名僧を語る）一、日蓮聖人（法學博士志田幸太郎）二、親鸞上人（高島米峯）三、道元禪師（文學博士辻善之助）四、法然上人（同望月信亨）

映畫案內

十五日より　晝間零時半より　夜間六時半より　階上六十錢　階下四十錢

「友愛結婚」改題　**押切新婚記**　吉谷文雄　青山萬里子主演　解說　香川

新青年所載　小津安二郎監督　**その夜の妻**　初顔合　岡田時彥　八雲惠美子主演　解說　松葉詩朗　大山峯月

新星高田浩吉現る　「オーバ・ザ・ビル」の飜案　高田浩吉昇進記念作品　**街の勇士**　若水絹子　嵐歌子　助演　堀正夫　解說　千代田雪嶺

帝國館

十六日封切　特別興行　晝十二時卅分　夜六時四十分

メトロゴールドウイン特作映畫　大トルストイ翁原作の映畫化　北歐流血史　**コサック**　ジョン・ギルバート氏主演　ルネ・アドレー孃助演　勇壯無比のコサックの熱戀と闘爭の物語り豪壯華麗！

日活千惠藏プロ特作品　稻垣浩監督作品　**渦潮**　片岡千惠藏主演　竹久露子　衣笠淳子主演　これは悲慘なる物語り　明日への時代劇！

大日活

常盤座

大常盤座の秋の堅陣！　●他館の及ぶべくもなき　●最大名番組を見られよ

リチャード・バーセルメス氏主演の……**運命**●　互ひに兄弟と夢知らず一人は陪審判事席に臨み一人は罪人として法廷に佇む陪審裁判奇譚……說明は喜多流一郎

ハリー・ラングトン氏主演の……**馬鹿騒ぎ**●　チャップリンと同じ道を進む彼の滑稽や買ふべし、コメディオロギーとこれは銘打たんか　說明は……鶴見英一郎

アリス・ホワイト孃主演の……**ジャズの巻**●　高速度モダン流行エロとグロとナンセンスを多分に盛ったアメリカ正喜劇……說明桂詩郎

黑點座第三回出演　そら又出た、奇拔で面白い芝居寸景專屬說明者の總出演

寶館

九月廿五日封切　帝キネ長瀨作品　一九三〇年型モダン映畫　**カフエーの女**　香椎園子主演

市川百々之助主演　**金色夜叉**　…乞御期待…

九月十八日封切　良い映畫と安い料金　階下　三十錢

千代田の双傷を凌ぐ作品　押本七之助……作品　市川玉太郎……主演　**劍の歌**　全

帝キネ長瀨スタヂオ特作　一九三〇年型……現代映畫　**愛と物質と**　全

帝キネ作品　杉村千エ子主演　**紅筆**　全

滿洲日報

社説

今日は選擧日 選擇を誤るな

大連市議補缺選擧は愈よ今日擧行される。六名の空席に對し九人の立候補であるから三名の落選を生ずる次第であるが、市民有權者は市政に最適任者を當選せしめねばならぬ。

今さら申すまでもなく權利を行使することを以て公共に對する義務とせねばならぬ。すなはち徒らに棄權するが如きは、市政を向上發達せしむる所以ではない。若し立候補者中、自己の推すに足るものなしと思はば、自ら立ちて候補者たるべく、然らざる以上は、立候補者中の最も適任者と思ふものに投票すべきである。これ最善の方法にあらざるべきも次善の方法であらう。そこに自ら自治の効果が發顯するものとせねばならぬ。

而して棄權の弊を成るべく少くすることが肝要である。大連の市制よりすれば、その權限の範圍は消極的であり、自治の効果を十二分に發揮することは不可能事であるかも知れぬ。併しながら、その活動如何によつては與へられたる範圍においても、相當の自治的効果を擧げ得ることは勿論である。制度の形式に拘泥することなくとも活動の內容的たるにおいては市民の福利增進し得ること多大なるべきを期し得べく、市會議員諸君の努力を要望せざるを得ないのである。

選擧に對する觀念は、われ〳〵日本人の頭腦には相當深刻に感得されてゐることであるから、事あたらしく選擧の心得などを申すの必要もあるまいが、公正を根本原則として施行されねばならぬ。勿論、市民の福利を增進するためにする市政を遂行せんとするのであるから、必ずしも架空なる高遠の哲理を講ずるの要なく、平易なる日常生活の問題を具體的に解決して行けば結構なのである。されば市會議員間に會派などの發生することよりも當面の問題を如何にして解決し行くかに注意せねばならぬ。要するに市民生活の急所の問題を計數的に、具體的に解決するより外ないのであるから、有權者としては右の意味において眞面目なる實行家、親切なる忠實者を當選すべきである。

六人の補缺に九人の候補者がある。有權者は何人を當選せしむべきか、市民のために愼はざらんことを期せねばならぬ。

奉天側の通電と閻氏の下野

張學良氏は和平通電なるものを發した。それと同時に閻錫山氏は下野を決意したと報ぜられる。而して山海關方面にあつた奉天軍が動き初めた。

この北方の動きに對し種々の觀測が行はれつゝある。而して閻錫山氏は最後に至つて奉天側の觀測を誤つたことを覺り、つひに下野すべく決意するに至つたものだといふ。當初から寄合世帶として結合の觀はれてゐたもの、殊に閻氏と馮玉祥氏とは全く利害の關係によつて結びついてゐたもの、汪精衛氏に至つては、ただ彼の空名を利用せんとしたのみであつて、政府さへ樹立すれば何とかなるべしとの安請合から今日の醜狀を暴露するに至つたものといふことが出來やう。この間、奉天側の思はせ振りは少しく人の悪さを物語るものといふべく、北方側としては最後に煮湯を呑まされたものと評すべきである。それだけ奉天側としては、その後の全責任を負はねばならぬことになるが、今日の場合、未だ南京側とシツクリ調子が合つたものといふことも出來ぬであらう。そこに支那政局の將來が潜んでゐる。

何は兎もあれ、概觀的と思はれた奉天側の通電も、支那式の裏表の駈引が潜み居るの結果としてかくにかくその影響するところ相當に大なるものがあるやうである。すくなくとも、北方の政局には相當の變化のあることは想像に難くない。併し、それも支那が建設更生へ向はんとする途上、しかも、その途上は頗る前途遼遠のものではあるが、とにかく向上途上の分解作用と認むることが出來やうと思ふ。その觀察からすれば、奉天の和平通電によつて閻錫山氏が下野の決意を通電するが如きは、當然の歸趨ともいふべく、支那の時局は、今後といへども、かゝる事象が、それからそれへと發生するものと思はれねばならぬ。

けふぞ運命を決する 市議補缺選擧の投票
午前八時より執行
榮冠は果して誰の手に？

大連市議補缺選擧の逐鹿戰もいよ〳〵終結の幕を閉づる時が來た、市長の告示以來早かつたのは二十日間、遲かつたのは一週日その間宣言書、挨拶狀、推薦狀の文書戰から政見發表演説會、裏面運動として奇襲、逆襲、突貫、正面衝突と總ゆる新戰術を用ひられた血みどろに闘つて來た各立候補者の戰後は果して幾何であるか、その總決算はけふ二十日午前八時から執行される、選擧投票の多寡に依つて決せられ當落の運命は二十一日の開票に依つて嚴正に宣告される

候補者に取つては居ても立つても居られぬ十九日午後から夜にかけての戰況——刀折れ矢盡くるとも最後の五分間までもと頑張る悲愴な戰ひに打て代つて緊張した空氣は全市に漲つて九名の候補者は文字通りの悲喜交々、潜航運動が無氣味な程火花を散らし至る處の鉢合せに出つき術なく電話戰の尖端を切つた候補もあり虚々實々、肉彈相搏つ激戰にその徹夜は深沈と更けて行つた、大勢は既に決した蓋を開ければ判らぬ事、一般の觀測を傳へると矢野、熊谷、高際各候補先づ樂觀と噂され岡野、吉田兩候補も稍安心か、五十嵐候補は當落の岐路を彷徨し聲明候補いま一息といふ處、木原候補樂觀を許さず龜井候補また油斷ならぬ形勢にある、この中何の候補者が當選の月桂冠を贏ち得るか、何の候補者が落選の浮目を見るか、總ては天運に任せる外なく、けふ投票の結果こそ興味を以て待たれてゐる

樞府精査委員會 來る二十五日に開會
條約審査報告書の承認を求む

【東京十九日發電通】樞府精査委員會は來る二十五日開會に決定し同日は伊東委員長よりロンドン條約案審査の結果作製せる報告書を報告承認を求めたる上、二十八日頃政府側關係並に樞府各顧問官に送達し、十月一日を以て本會議を開き天皇陛下親臨を仰ぎ正式に右精査委員會の結果を報告して可決する筈である

北方代表 奉天引揚

【奉天特電十九日發】東北派の態度愈々明白になつたので北方派代表陳篤弼、賈景德兩氏は失望して本朝十時廿分北寧線で北京に引揚げた、傅作義氏は依然居殘つてゐる

奉天派首腦 地盤爭奪
兩省主席內定

【奉天特電十九日發】蔣介石氏は出兵の代償として綏遠を除く黄河以北の地盤を全部東北に讓渡するといふ諒解を與へたその事で東北軍の首腦者連は早くも地盤爭奪の暗中飛躍を演じてゐるが河北は王樹常、山東は邢士廉氏が主席に任命されることに內定してゐるといふ綏遠は馬福祥氏に與へることとなつてゐる

大東北實現に邁進
黄河以北の地盤と莫大な軍費 少壯中堅派の出兵論を容れて
蹶起した張學良氏

【奉天特電十九日發】張學良氏が積極的中央支持のため武裝調停を決意したのは十五日深更、少數側近者の會議によつて決定したものであるが張作相、萬福麟、湯玉麟氏らは最後まで現狀維持を主張し消極的に反對したが張學良氏の決意かたく張作相氏らも強て阻止することが出來なかつたのである、張學良氏が急轉直下この重大なる決意をなした原因は

一、山西軍が全然、戰闘能力を失つたこと

二、中央軍の馮玉祥軍總攻擊が極めて有利に進展してゐるといふ中央側の宣傳を信じたこと

三、蔣介石氏は東北が出兵すれば黄河以北の地盤を悉く張學良氏に與へ、その他各種の好餌を提供したこと

四、中央側から莫大の軍費を支給（張學良氏の要求額は一千萬元であつたが、略ぼこれに近い金額を與へられたらしい）

五、王樹常氏ら軍部の少壯中堅は奉天派が地盤獲得のため出兵を熱心に希望し于學忠氏も京津の地盤に野心があり出兵を主張したこと

などであつて、これらの條件がかねてから京津進出その意思をもつてゐた張學良氏をして武裝調停の名の下に「大東北」實現に邁進せしむるに至つたものである

消息通の見た閻氏下野の裏面
西北軍の喰止めに 奉天派と利害一致

【上海特電十九日發】閻錫山氏の下野表明につれて北軍の戰線維持は不可能となり前後半ケ年に亘つた南北戰もこゝに大詰に近づくに至つたが閻氏下野の裏面の事情について當地消息通の間で次の如く觀測してゐる

即ち今次閻氏の下野表明は表面は奉天派の關內出兵即ち武裝的調停に出でんとする態度に應じた形にあるが、實際は北軍が急々敗退するとすれば西北軍は陝西、甘肅に再び引揚ぐることは確實にして京漢線より北上して京津地方に入らんとするか、山西に入らんとするべく、かくて閻氏の勢力を山西省內のみに保存することも困難となるので今や下野を表明することにより奉天軍を京津地方に引入れこれを背景として西北軍の北上を喰ひ止めんとする肚によるものと觀られ、しかるに一方奉天派においては近來北方政府に參加する意嚮は有せざりしものゝ如きも、今閻氏が下野して西北軍が京津地方に乘込むに至らば奉天派にとり重大事にして今日なほ幾分の餘力を有する山西軍を保存して奉天對西北軍の緩衝地帶たらしめることが刻下の急務であるので閻氏下野せば西北軍の北上喰止めのため自ら閻氏を援けざるを得ざるに至る關係にあり、こゝに奉天と山西との利害が完全に一致し急轉直下的に閻氏の下野表明を見るに至つたものゝ如くである

軍事獨裁を排除す
和平通電に對する汪氏の返電

【北京特電十九日發】汪精衛氏は昨夜學良氏の和平通電に接するや直に幹部會を招集し協議の結果學良氏及び全國軍政機關各團體に宛左の通電を發した

一、最短期間に國民會議を開くべきこと

二、全國代表大會の開催

三、國民會議の開催まで約法を設け個人の軍事獨裁を排除すべし

四、湖南、湖北、江西の防備を嚴にして共匪を討伐すべし

北方政府は斷じて瓦解せぬ
今後の方針には變りなしと 汪精衛氏等は樂觀

【北京十九日發電通】汪精衛氏等擴大會議委員は昨夜日本公使館の招宴に列席したが、案外冷靜で時局前途を悲觀する樣子もなく閻氏の通電は張學良氏の和平通電と北軍今後の行動に對する緊縮策に過ぎずとなし、之が爲め北方政府の瓦解を來すこと絶對になく、且つ北方政府は東北の態度如何に拘らず既定方針に變りなしと樂觀振りを見せてゐる

注目さるゝ西北軍の行動
一擧に武漢を衝くか 山西、奉軍と一戰か

【上海特電十九日發】閻錫山氏の下野表明、奉天軍の關內出兵により今後最も注目を要する問題は、西北軍が如何なる方面に軍を纏めて引揚げるかである、西北軍としては再び陝西に引揚げるかの如きは忍びざる所で京津地方に乘込んで當分南軍との間に對峙狀態を續けその兵力を維持するの途を講ぜんとすることが最も望ましいことであらうが山西及び奉天の態度が前記の如くである以上、京漢線を北上することは山西、奉天兩軍との衝突を覺悟せねばならぬから結局山西、奉天と一戰を交へて北上するか、それとも全兵力を纏めて京漢線を一氣に下り武漢を衝くか今後時局の焦點は西北軍の向ふ方向次第によつて決するものとして各方面から注目されてゐる

兩銀行閉鎖

【北京十九日發電通】山西派の機關たる山西省銀行及び北方政府の中央銀行たるべかりし國家銀行は本日遂に閉鎖された

奉軍唐山着
列車抑留の爲め不通 けふ天津入りの豫定

【天津特電十九日發】十九日午後三時奉天軍は唐山に到着、同地に於て機關車及各種列車を抑留しつゝあり、これがため天津、北京間、北京奉天間は列車不通となつた、奉天軍は二十日天津に入る豫定であるが天津市中の人心は極度に動搖しまた北方政府當局も切りに憂慮しつゝある

奉天軍飛行場 營口に設置

【奉天特電十九日發】豫て東北軍部で計畫してゐた營口に飛行場新設の件はその後大體具體案が出來上つたもの、如く兩三日中東北軍飛行隊教官李鮮氏は營口に赴きその敷地につき實地調査中である

電信會議の第二次會見
協定成文の突合せ

【南京十八日發電通】日支電信會議第二次會見は午後三時五分より六時四十五分迄約三時間に亘り開かれたが、長崎、上海間、臺灣、福州間、佐世保、青島間、大連、長崎間の海底電信及び滿鐵沿線電信の全般に亘る協定成文の突合せをなしたる後、十月一日頃開かれる第一次正式交渉で長崎上海の海底電信から協議するに決定して散會した

日支電信交渉 奉天代表

【奉天特電十九日發】國民政府交通部は日支電信會議に東北側の專門委員參加を交通委員會に要求して來たので委員長高紀毅氏は東北無線電臺長陳士謙氏を派遣するに決定した

釐金税撤廢には 軍閥が極力反對
從來殆ど軍費に充當

釐金はかねて國民政府の宣言により來る十月十日までに全部撤廢される事になつてゐたがどうやら自然延期の已むなき狀態にある。

×

元來南京中央政府の命令の及ぶ範圍は江蘇、安徽、浙江、江西、福建、湖北、湖南、山東、廣東、遼寧、吉林の十一省ぐらゐなものであり、且つ中央の勢力下にある各省といへども、來月早々釐金を撤廢されては財政が立ち行かない、今日最も必要とされてゐる軍事費は地方も中央自身も釐金を主として之に充てゐるので行政當局が何とか言つたところで、他に金策が見出せない限り釐金撤廢は軍事當局が猛烈に反對するであらう、而も行政方面の最高首腦者は軍事方面のそれと同一人蔣介石氏である、斯樣な理由からして釐金の撤廢は、時局が完全に解決を告げない限り、先づ絶對に不可能と觀られるのである、現に去月十五日上海に開催される筈であつた全國裁釐會議は有耶無耶の裡に無期延期となつてしまつた。

×

南京政府はかねてより釐金廢止準備のため財政部に裁釐委員會なるものを設け、專らその局に當らせてゐる、この裁釐委員會が先般各省財政當局に對して通令を發し各省における現行釐金徴收の狀況その前年度統計其他に就いて答申を求めたところ、最近までに江蘇ほか十省から答申があつた、支那の税金の事ではあり、且は地方税として各省內でよろしく取扱つてゐるものであるから、決して正確とは言へないが、右各省における釐金（類似の雜税をも含む）收入額は大體左の通りである。

省列	金額
江蘇	九、〇〇〇千元
安徽	三、〇六〇
浙江	七、〇〇〇
福建	三、六〇〇
江西	五、一三〇
湖北	一二、六四〇
湖南	六、四〇〇
山東	三、二〇〇
廣東	一四、一〇〇
遼寧	六、六〇〇
吉林	三、八〇〇
計	七四、五〇〇

即ち右十一省で七千四百五十萬元となる、この中江蘇、安徽、浙江、江西、福建の五省だけでも二千七百萬七千九百元即ちザツと三千萬元はある、政府が容易に撤廢し得ないのも、この金額に未練があるからである、釐金に代るべき特殊消費税なるものが既に發表されてゐるが、これは釐金に比較して前記五省だけでも合計一千二百萬元の收入減となるらしい。

倫敦條約問題と聯盟の財政援助
きのふの閣議で報告

【東京十九日發電通】十九日の定例閣議は午前十時より開會（小泉遞相缺席）濱口首相以下各閣僚出席先づ濱口首相より

樞府は去る十七日委員會に於て大體ロンドン條約を批准すべきものとの意見に一致したと聞いてゐる、委員會の報告書は脱稿次第來る廿五日頃委員會を開いて決定の上、十月一日頃の本會議に上提さるゝと聞く、本會議に上提さるる兩三日前には右報告書は政府側に正式通知ある筈なるが、今日の處其の報告書內容に關し政府として特に考慮し檢討すべき事もない樣である

と報告し、次に幣原外相より國際聯盟の財政援助條約に就いて

目下開催中の第十一回國際聯盟の規約義務を無視し甲國が乙國に對し戰爭を開始した場合乙國は理事會に於ける反對なき限り國際聯盟より補償援助を與ふるものとの趣旨に於て年一億金法を積み立てるものである、此の案に對しては帝國としても國際聯盟の常任理事國たる關係から同意しない譯に行かぬ、案文中立法事項として帝國議會の承認を要するものある爲め本條約案の署名調印の際は此の點を留保したら宜いと思ふ、尚ほ本案は戰爭の場合のみに限定し國交斷絶に至るべき國際紛爭の場合には及ばぬ事とし度い更にアメリカは聯盟加入國ではないが本案には是非加入せしめ度いとの各國の意見である

軍縮剩餘金の振當
國防充實計畫は七年度から實施
井上藏相方針を語る

【東京十九日發電通】昭和六年度より十一年度に至る六ケ年間における五億一千萬圓の軍縮剩餘財源を國防充實計畫と減税財源とに如何に割り當てるかは既定總豫算總額と共に明年度豫算編成の二大難關とされ海軍側と大藏省との間に激烈なる財源爭奪戰が豫想されてゐるが右財源按配方針について井上藏相は十八日左の如く言明した

一、ロンドン條約に基く建艦權利の行使即ち缺陷補充計畫は絶對的なるを以つてこれは優先的に認むべきものである但し權利行使の程度は現在の處最高限度と最低限度しか判つてゐないので今後海軍側の要求が提出された上でなくては決定されない

一、空軍の擴張と內容の整備は從來も年々海軍側の要求があつた問題であるから一應別に取り扱ふべきであり從つてこれに對する大藏省の態度は從來同樣である

一、減税は軍縮實現の必須條件ともいふべき性質のものであるから空軍擴張內容整備が出來るだけ縮小して減税財源の捻出に努むる

一、ロンドン條約における所謂我國の現勢力は明六年度において終了すべき補助艦建造繼續事業終了後の兵力量を指すものであるから國防充實計畫實施の初年度は右の繼續事業終了後即ち昭和七年度で十分である

一、留保財源五億一千萬圓は他の一般歳入と同樣不景氣による歳入減により相當の減少を來すべきものと見なければならぬが減少の分は節約によりこれを補塡するものとす

明年度の減税額 一千五百萬圓か
今後五年間に一億五千萬圓

【東京十九日發電通】五億一千萬圓の建艦留保財源より幾何を減税に振り向けるかは海軍の新國防計畫の決定を待たねば具體的に決定し得ず從つて税制調査委員會の設置も來月中となる模樣なるが井上藏相の腹案によれば

一、昭和六年度は既定計畫に基く七千五百萬圓の建艦費あるため新國防計畫による諸事業は昭和七年度より着手す

一、昭和七年度以降の代艦建造費空軍擴張費等は昭和十一年まで總計最高三億五千萬圓以內とする

その方針を有してゐるので明年度より保留財源二千五百萬圓は全部減税財源に充て得る譯で以後五ケ年間に約一億五千萬圓の餘裕財源を減税に振り向けられる見込である、これを各年別に如何に割り當てるか濱口首相、井上藏相等の言に徴すれば明年度二千五百萬圓前後、以後三千二百萬圓程度のものであらうと見られる、而して減税の範圍は目下主税局において調査中であるが砂糖、織物兩消費税は明年度より直に減税せられる事は疑ひなく營業收益税、地租の税率引上に及ぶかは不明なるもこれ等は昭和七年度より實施さるゝのではないかと觀測されてゐる

選擧革正 第一回委員會

【東京十九日發電通】選擧革正委員會第一回特別委員會は十九日午後一時より首相官邸に開會、安達內相以下各委員出席選擧干渉防止に關し前回問題となつた事務官の身分保證につき幹事案（休職委員會設置に關する件）を提出協議の結果小委員に附託午後四時散會した、小委員は左の七名である

水野錬太郎、美濃部達吉、川崎卓吉、前田米藏、塚本清治、小野塚喜平次、小原直、尚小委員初會合は十月一日である

仙石總裁奉天の日程

【奉天特電十九日發】仙石滿鐵總裁及び村上、十河兩理事は北滿巡視を終へて來月二日十七時半着廿二列車で來奉同夜はヤマトホテルにて日本側官民を招宴、三日滯在同夜は滿鐵公所にて支那側を招宴四日湯崗子へ向ふべく一行中村上理事の日程は次の通りである

七日廿一時營口より着奉ヤマトホテル投宿、八日四平街着、九日廿二時廿五分歸奉、十日撫順往復、十一日本溪湖へ、十四日六時廿分再び來奉九時十分發列車にて大石橋へ向ふ筈

司法官の大異動
十九日發表

【東京十九日發電通】十九日司法省の大異動が發表された

補東京地方裁判所檢事正（一） 大阪地方裁判所檢事正 金山季逸
補大阪地方裁判所檢事正 福岡地方裁判所檢事正 豊田多三郎
補福岡地方裁判所檢事正 新潟地方裁判所檢事正 勝俣治六
補新潟地方裁判所檢事正 岐阜地方裁判所檢事正 藤井健一
補靜岡地方裁判所檢事正 高松地方裁判所檢事正 神谷敏行
補大審院檢事 奈良地方裁判所檢事正 鹽重康
補奈良地方裁判所檢事正 廣島控訴院次席檢事 宮重左馬吉
補高松地方裁判所檢事正 千葉地方裁判所檢事正 廣部三之助
補千葉地方裁判所檢事正 山口地方裁判所檢事正 中村正臣
補大審院檢事（一） 金澤地方裁判所檢事正 杉本時三郎
補金澤地方裁判所檢事正 東京區裁判所上席檢事 德永榮吉
陞敍高等官二等 補山口地方裁判所檢事正 下關區裁判所上席檢事 田口［illegible］
補廣島控訴院檢事（次席） 濱松區裁判所上席檢事 宮里昌八
補下關區裁判所上席檢事 東京控訴院檢事 松田計治
補濱松區裁判所上席檢事

行刑局長更迭

【東京十九日發電通】十九日閣議決定事項左の如し

任司法省行刑局長（一等） 大審院檢事 松井和義
任大審院檢事（一等） 司法省行刑局長 檢事正正五位勳三等 鹽野季彦

特別大演習西軍司令官決定

【東京十九日發電通】金谷參謀總長は午前十時宮中に參內陛下に拜謁仰付られ

一、昭和五年度特別大演習の計畫規定及び方略

一、主要職員

の二項を上奏御裁可を得た

特別大演習西軍々司令官被仰付 軍事參議官 陸軍大將 井上幾太郎

御裁可を經る事なく演習令に依り決定せる重なる職員

特別大演習統監部幕僚長 參謀總長 陸軍大將 金谷範三

同上東軍師團長 第十師團長 陸軍中將 本庄繁

觀兵式指揮官決定

【東京十九日發電通】本年度特別大演習の觀兵式指揮官、參謀長は左の如く決定した

特別大演習觀兵式諸兵指揮官被仰付 軍事參議官陸軍大將 井上幾太郎

特別大演習觀兵式諸兵參謀長被仰付 戸山學校長陸軍少將 香椎浩平

閣議決定事項 關東廳關係

【東京十九日發電通】閣議決定事項

一、關東州地方待遇職員令中改正の件

一、關東廳農事試驗場官制中改正の件

航海に必要なる標識を統一する
服部技師國際會議へ

國際標識會議に日本代表として遞信省燈臺技師服部正人氏が派遣されることになり氏は十七日の歐亞連絡で出發したが語る

會議は十月六日から二週間ポルトガル、リスボン市で開催される、世界の海洋國家から全部參加する、會議の問題は浮標、燈標、沿岸照明、ビーク等、海洋航海上に必要なる條約を協定したいとの國際聯盟からの交渉あり一九二六年の會議に特別委員を設けて研究したが、何分本問題は條約により強制力を有するやうにすれば設備のため經費を要するのであるから直に實行し難い內面的關係を有してゐるので困難な點がある、しかし各國の標識を國際的に統一することは是非必要であるから經費を要さない問題は解決するものと思ふ、たとへば一港に出入する船舶に右、左といふもそのシステムを異にしてゐるためどちらが右舷で左舷となるかさへ判然してならぬやうでは航海者は甚だ困る、日本からの提案は關係範圍が外務、文部、拓務と廣汎に亘るので委員としては聯盟代表と郵船のロンドン代表者が參加し政府の訓令により協議することにならう

西伯利線賃金引上

【ハルビン特電十九日發】ソウエート鐵道旅客、手荷物運賃率の引上は愈々寢臺車には實施してゐるが、東支鐵で發表した如く手荷物旅客については十月十五日頃から施行することに決定した

鐘紡副社長 山口常務昇格

【東京十九日發電通】鐘紡では本日本社に重役會を開き故武藤副社長の後任問題に就て協議の結果取締役會の互選を以て常務山口入江氏が昇格して副社長に決定した、倚常務は當分缺員の儘とするに決定した

辛島署長挨拶

新任大連民政署長辛島知己氏は十九日富田庶務課長同伴にて午後二時半來旅關東廳、軍司令部其他を歴訪挨拶した

辭令

【東京十九日發電通】
補岐阜地方裁判所檢事正 大審院檢事 横田［illegible］二

關東廳辭令（十九日附）

關東廳取引所長を命す 大連取引所長 小林和介
大連取引所長を命す 關東廳取引所事務官 小林和介
大連取引所長事務取扱を免す 關東廳取引所長 森田武男

關東廳辭令（十九日附）

任關東廳屬（各通） 税務署屬 樋口嘉三 杉本彌次
任關東廳法院書記 裁判所書記 池內正信
任關東廳技手 關東廳技手 鉤芳之助
依願免本官 同（十八日付） 高橋一
任關東廳海務局屬 釣芳之助
任關東廳技手 空軍步兵少尉正八位 吉成［illegible］
任關東廳警部補 關東廳警部補 江崎愛助
依願免本官

安樂椅子

市議補缺選擧はいよ〳〵今二十日行はれるので、各候補、運動員は昨夜最後の血戰を了つたが◀きのふ無慮九生といふ人から本社編輯局に舞ひ込んだ「市議候補推薦の歌」を左に紹介する

◀矢の靜や、しづの苧手やくりかへし、悔まぬさきに努力し玉へ。

◁五十嵐に市議始まり、正大イて爭ふひまに、漁夫に取らるな。

◁懸かりし、事もあらぬに、のぼせ過ぎ、末喜の春な、目にな逢ひそれ。

◁大山を、鳴動かして、出た鼠、取れ縫之助、木原しの爲め。

◁岡野邊に勇む獵人、未だされぬ狸の皮の、算用なすな。

◁市の黨の、旅顔ぞさ、直しまん取にがすなよ、票の數まり。

◁高際は、源一無頭作九之、一票だにも、ゆるがせにすな。

◁近藤は、君が名なるぞ宣傳へ、吉田りしてはいかぬぞおもへ

◁運動も、龜井に踏り取び廻れ、林きされてはつまるまいぞよ。

上海爲替情報（後場）

【上海十九日發電通】大連筋圓買ひは約二百萬圓近く近來珍らしき大量買ひ乍ら當地銀行筋は大連の圓割高を以つて閻錫山下野に依る時局の安定を銀弱と見越したるものと豫想し居れど目下當地銀行筋の投機筋一般は時局の安定を以つて輸出の振興、國內一般產業の發展迄いて現銀奧地吸收力增進として最も有力なる銀強材料と見做し居れり、大連筋圓少し買ひ跡見送る麥加里三井磅買ひ住友孟買オーダ賣る標金は元盛永大德成元茂東元興永買ひ閻錫山は下野せぬとの噂と印度政廳銀賣意嚮ありと傳へられ氣配強し

上海標金

寄値	五三七兩〇
高値	五三九兩八
安値	五三五兩二
止値	五三八兩九

市況（十九日）

株式 內地株變らず 無味閑散

內地主力株の大引氣配變らず當市現物の新東三十錢高他株は閑散裡の保合であつた

◇後場引

◇現物（甲部）

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	六八	六八	六八	六八
商信	一	一	一	一
新豆	九五	九五	九五	一
錢鈔	一	一	一	一
氷新	一四七	一四七	一四七	一四七

◇現物（乙部）

銘柄	寄	引
大新	四〇三	一
新東	六七四	六七七
鐘新	三三〇	一

錢鈔 新材料なく 鈔票強保合

十九日前場に於て上海標金の急落銀塊高を眺めて遠期六十圓臺乘せをみた鈔票は其の後何等の材料なく近期十錢高を示しただけで強保合を辿り場面は閑散であつた

◇定期取引（單位錢）

期	寄付	高値	安値	大引
近期	五九五〇	五九六〇	五九五〇	五九六〇
遠期	五九九五	六〇一〇	五九九五	六〇〇五

出來高（期近 八十一萬圓 遠期 百六萬圓）

◇現物後場（單位錢）

	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	五九五〇	一二三五	一九八五
二時半	五九五〇	一二三〇	一九七五
三時半	一	一二三五	一九八五

出來高（銀對金 四千圓 銀對洋 八千圓）

特產 買氣薄に 大豆續落

市場は依然として無味閑散を繰返し各品共一齊軟弱裡に推移して大豆は買氣薄に續落、豆粕は人氣落はず出來不申の不振、豆油は軟調を辿り高粱も又續落を示した

◇定期後場（銀建）

▲大豆（低落）單位匯

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	七三〇	七三〇	七三〇	七三〇
十月末	六六〇	六六〇	六六〇	六六〇
十一月末	六七〇	六六〇	六六〇	六六〇
十二月末	六七〇	六六〇	六六〇	六六〇
一月末	六六〇	六六〇	六六〇	六六〇

出來高 二百六十八車

▲普通大豆不申

▲豆粕（弱保合）單位匯

限月	寄付	高値	安値	大引
二月限	二二八〇	二二八〇	二二八〇	二二八〇

出來高 一萬枚

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
一月限	一八五五	一八五五	一八五〇	一八五〇

出來高 一千五百箱

商品 後場 綿糸上放れ 三圓揚高

大阪三品の大引は前場に比し九月物二圓五十錢高の百三十四圓七十錢三月物三圓五十錢高の百二十九圓三十錢と暴騰し各限共新値をつけたが右は現物の引合多きと支那の時局安定見越しで買氣旺盛となつたためとみられてゐるが、當市は値頃待ちの折柄とて地場は總て人氣となり場面活況を呈した

◇定期

銘柄	約定期	値段	梱數
福助	十二月限	一三三〇	二〇〇
同	一月限	一三二九	一二〇
同	同	一三〇二	四〇〇
同	同	一三〇〇	三〇〇
同	二月限	一二九一	五〇

出來高 二百六十梱

◇現物後場（銀建）

▲高粱（軟弱）單位匯

限月	寄付	高値	安値	大引
五月末	四〇〇	四〇〇	四〇〇	四〇〇
十月末	四二〇	四二〇	四一〇	四一〇
十一月末	四三〇	四三〇	四二〇	四二〇
十二月末	四三〇	四三〇	四二〇	四二〇
一月末	四二〇	四二〇	四一〇	四一〇

出來高 九十七車

▲包米出來不申

	寄付	大引
滿保（袋込七二〇〇）	七二〇〇	一

大豆（裸物） 出來高 三車
普通大豆 不申
豆粕 二三四〇 二三四〇 出來高 二千枚
豆油 不申
高粱 不申
包米 不申

市場電報（十九日）

神戸特產

大豆現物	五三〇
大豆先物	四三〇
豆粕現物	一六〇
豆粕先物	三〇二
滿洲小麥	四二〇
豆油現物	一八五〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
九月	一三三一〇	一三四七〇
十月	一三三九〇	一三五八〇
十一月	一三三九〇	一三四三〇
十二月	一三二〇〇	一三二五〇
一月	一二九九〇	一三〇八〇
二月	一二八九〇	一二九七〇
三月	一二八〇〇	一二九三〇

東京株式（長期）

銘柄	後場寄	後場引
東株	一〇一二〇	一〇一四〇
東新	八八九〇	八八七〇
五品	不申	不申
豆信中先	不申	不申
豆新中先	不申	不申

東京株式（短期）

	東新	鐘新
寄値	八九三〇	五二七〇
引値	八八六〇	五四四〇
高値	八八六〇	五四五〇
安値	八七一〇	五二七〇

	五品	滿鐵新
寄値	不申	不申
引値	不申	二七三〇
高値	六四〇	二七三〇
安値	六四〇	二七〇〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	五五三〇	五五六〇
大新	四〇二〇	四〇六〇
紡新	一二九三〇	一二九八〇
鐘紡	五三五〇	五三七〇
日糖	二六一〇	二六二〇
郵船	不申	不申
東新	八七五〇	八七六〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
九月	二五六二	二五三一
十月	二一五一	二一一九
十一月	二〇四三	二〇二五

神戸期米

限月	後場寄	後場引
九月	二五九一	二五四〇
十月	二一五六	二一三〇
十一月	二〇四七	二〇一九

東京期米

限月	後場寄	後場引
九月	二六二一	二五九九
十月	二二二五	二一八六
十一月	二〇八〇	二〇五三

橫濱生糸

限月	後場一節	後場二節
九月	六八六〇	六八七〇
十月	六六二〇	六六六〇
十一月	六五〇〇	六五六〇
十二月	六四九〇	六五九〇
一月	六五〇〇	六五八〇
二月	六四七〇	六五九〇

本日廳報を添ふ

家庭・學藝

恐ろしい腸チブスの猖獗する秋が來た
毎年八月の終り頃から發生　今年は流行が遲い

涼しさが加はつて恐ろしい腸チブス擡頭の季節になつた。腸チブスは一年を通じて常に患者が發生して居るが最も多いのは毎年九、十、十一の三ケ月で、八月の終り頃から次第に其の數を増し十月、十一月も漸増し十二月になつて少くなつて居る、今試みに大連療病院について昨年の入院患者數を見ると八月が十二名であつたのが九月には三十三名となり十月には四十一名、十一月には四十四名と鰻上りに患者數を増し十二月に入ると十六名に激減して居る、本年は例年より流行が約半月遅れてゐるらしく療病院の八月の入院患者數が二十九名、九月は十五日までの調べが十六名となつてゐるから後半月で前半と同數の患者が出るとしても三十二名であるが、今後いよいよ猖獗時期に入るからそれ以上の數に上るだらうとのことである

支那行商人の危險な魚菜
不潔なダルニー川で洗ふ　なま物を食べる時の注意

大連で最も發病數の多いのは若狭町と西公園町との中間區域で、之は野菜や魚の支那行商人が濁り水にも等しい不潔なダルニー川の水で野菜を洗つたり、魚の容器を洗つたりしてゐるところから推して彼等の商品と共に病原菌か運搬されるのでないかと見られてゐる、腸チブスの病原菌の最も多いのは何と言つても野菜類が第一で、それに次いでは魚類である、もともと野菜や魚類にはチブス菌が附着してゐるわけのものではないが新鮮を保たせるため、或は新鮮に見せるために不潔な水で洗ふことが病原菌附着の原因となるのである

そこでこれから注意をしなければならないのはなるべく生物を食べないこと、若し生で用ふる場合は熱湯の中を三十秒ばかりくゞらせるか或はクロールカルキの二萬倍溶液に二、三十分間浸すことが肝要である、但しクロールカルキの消毒は絶對安全なものではないさうだ、熱湯の場合でもクロールカルキの場合でも最も大切なことは洗ふものを十分揺すぶつて氣泡をなくすることで、野菜の場合は特にその必要がある、クロールカルキは單に水にほり込んだだけでは水に溶けにくいものであるから最初少量の水でドロドロに溶き然る後に大量の水を加へるやうにすれば完全に溶かすことが出來る、日本人は好んで生物を食べるが料理屋で出す刺身の洗ひや鱠の生、刺身のツマなどは最も危險なものである

蠅を驅除し食前に手を消毒
食物に次ぐ大事な豫防

食物に次いで大切な豫防は食事前に手を消毒することゝ蠅を驅除することである、沙河口の霞町附近に赤痢やチブスの發生が多いが、それはあの附近に空地が多く、そして空地に附きものゝ支那人が用便するのでそこから蠅が各家庭に病原菌を運搬するためであると言はれてゐる、空地の附近を通過したりすると青天井を仰ぎながら悠々と用便する支那人を見ることがあるが、調べて歩くと血便の混つて居る赤痢便が少くないさうである、附近に空地のある家では蠅の防禦に細心の注意をしなければならぬ、三浦金州警察署長は野菜の原産地である金州附近の農家に便所の設備のないのは最も危險であるといふので便所を設けさせることに極力努力した結果近年は傳染病が激減したといふことである

近年用ひられる藥の經口免疫法
豫防注射も改良され殆んど副作用がなくなる

何しろチブスは一見健康者のやうな人の中にも保菌者があり、又病氣が輕く本人では風ひきであると思つて居るうちに癒つてしまつた者の中に持續排菌をする者もあつたりしてまことに危險な病氣である、病院では該病の入院患者に對し三回連續陰性でなければ退院させないことにしてゐるが、入院しないで家庭で治療したりしてゐるのもあるから中々油斷が出來ない積極的な豫防法としては免疫法を用ふることである、從來は專ら注射による免疫法が行はれてゐたが近年はいつかも本欄に書いたやうに飲み藥による經口免疫法が用ゐられるやうになつて來た、注射は城内兵を配置して敵を防ぐのであるが經口免疫の方は城門に兵を置いて敵の侵入を防がうといふ一段進歩した方法である、それに經口免疫は注射のやうな苦痛もなく其の副作用も殆どなく輕い腹痛を覺えたり軟便が出たりするものが極稀にある程度である、免疫の効果はこれまでの實驗に徵しても確實らしく免疫の有効期間は注射同様一ケ年とされてゐる、關東廳の黑井技師は本年此の騷ぎに免疫劑のビリワクチンを自ら調製し旅順の住民一萬人に對し服用せしめ、衞生研究所でも天手古舞で三千人分のビリワクチンを製造し沿線に配布した、大連療病院では本年は試驗的に約二百名に用ひたが近く八百人分のワクチンが出來るので團隊の申込みに應つて分與するとのことである、然し來年はこちらから送つた種でこしらへた大量のビクワクチンがフランスから來ることになつてゐるので來年は大々的に普及するつもりであると大いに意氣込んでゐる、尚チブスの豫防注射は從來反應がひどいといふので一般に嫌はれてゐたが近年改良されたワクチン注射法は殆ど副作用がないさうである、ワクチンによる免疫の効果は絶對のものではないが陸軍の統計を見ると注射を行ふやうになつてから發病數が十五分の一に減少してゐるのを見ても殆ど絶對に近いものと見ることが出來る

秋草姚治（七）
大連一中　竹風草人

凌水寺

秋の日影はほかほかと射して凌水寺の溪は明るかつた。繁れるだけ茂つた木の間には、秋の草々が千紫萬紅の粧を凝らしてゐた。キキヤウやナデシコは勿論のことヒゴタイ、ハナウド、オミナヘシ等、大連の花を一手に引受けた觀である。

ひよろひよろと猶露けしや女郎花　（芭蕉）

寺の附近は、三々五々一日の行樂を求めむとして集つた人々で賑やかだ。

牛にのる嫁御落すなをみなへし　（其角）

なんて、風情は見られないけれども、花そのものゝ優しさに身心共に自然のふところに溶け込むでしまひさうな氣持がする。

女郎花盛りの色を見るからに露のわきける身こそ知らるれ　（紫式部）

紅葉の熟した林には、スゝキやチギの群落があり、ハシバミの多い岩間には葛の花穂が目立つて見える蜿蜒延びた丈夫な蔓に、銀泥を振りかけた樣な葉裏をかざす雄大さは、確に七草中の一異彩である。

忘れずば葛の下葉の下風のうらみぬ程におとをきかせよ

厚い葉を持つ長い葉柄は、かすかな風にも揺ゝゆら揺られて、雪白の葉裏を翻へしてゐる。

神さびの御室の山の葛かづら裏吹きかへす秋は來にけり　（家持）

くずの葉のおもてなりけりけさの霜　（三翁）

凌水寺の秋も深くなつた、ポツポツ紅葉をさへも見せてゐる位だから、萬山に錦を飾るのも間近い事であらう。秋を飾る草々は、嬉しく各特殊な粧を凝らして、訪れてくれる雅人を待つて居るのだ。どうぞ訪ねてやつてくれ。

七草の綻び初むる秋の野に招く芒の穗に出でし若葉の藤袴桔梗刈萱こきまぜて色を爭ふ其の中に仇に名の立つ女郎花何を恨みて葛の葉の物思はしき朝顔の定めぬ空の悩ましさかこつ姿のしほらしや。――寫眞はクズ（終り）

勤勞主義で教育の實生活化
十八日開校式を擧げて　重松早苗校長語る

知育偏重の教育は次第に影が薄くなつて教育の主流は今や勤勞主義、作業中心の教育にステップを速めてゐる、大連に於て作業主義を强調した教育を行つてゐる唯一の小學校は早苗高等小學校であるが、同校に重松校長を訪れて同校の教育方針を訊いた

勤勞主義の教育、恐らくそれは今後の教育を支配する教育の中心思想ではないでせうか、さうした見地から見て現代の教育には隨分改善しなければならない點が少くないと思ひます、從來の教育は知能學科偏重で知能學科の中でも算術や國語の成績の惡い子供は殆ど低能兒扱ひにされてゐる狀態ですが實社會に立つて算術や國語の成績のよいことが果してどれだけ役立つでせう、勿論算術でも國語でも成績のよいのに越したことはありません、しかし算術や國語の出來ない者が社會に立つて決して無能者でないといふことは教育者の十分反省しなければならぬことだと思ひます、教育者に最も大切なことは兒童の好まぬものを强制することではなくて兒童のすぐれた天分を見出してそれを立派に育て上げることです、私共の學校は從來の行きがかり上中等學校の落伍者が少からず入つて來るといふ現狀であつて從つて多くは小學校に於ける比較的智能學科の成績のよくない者が大多數を占めるといふ現狀にありますが、これらの兒童もあらゆる角度から眺めて見るならば必ずそこに何等かの光つた天分を見出すことが出來ると思ひます、以上の見地から私共の學校では教育の實生活化に重點を置き作業中心の勤勞教育を行つてゐます、これは生徒にのみ强るのではなくて教師も共に勤勞に從事し教師は常に生徒の同行衆として歩調を共にしてゐます

レントゲン線の話　十一
T M 生

レントゲン診斷

外科的の應用も亦極めて廣いものであります、日常可成多いのは異物の檢査です、銃丸の存する場所を探るとか、眼球内へ鐵片が飛入つたとか、手や足や膝に針を立てたとか、按摩に鍼をしてもらつて折れ込ましたとか、種々あるのです、かゝる時は是非とも先づX線の檢査をしてかゝらねばなりませぬ、針を踏み込んで立つていたのを抜いた所がその尖端が折れてゐたといふ場合其の尖端が折れ込んだものか初めから折れてゐた針が立つたのか仲々判明せぬので、かゝる時に折れ込んだものと思ひ込みX線檢査もせずに手術してもらつていくら探つてもなく結局無い目に逢ひ無益な傷をつけたといふ場合を見ることが屢々あります、針の折れ口を見ても今折れたのか否かは一寸分らぬ場合が多いものです、亦折れ込んだ針が内で二つに折れる事も屢々ありますから時に檢査なしで手術して一個だけ取出して安心し尚一つ殘つてゐるのを知らぬ場合必ず後で再び手術をせねばならぬ樣になるのです、針などは如何に小さな尖でもX線檢査では明かに知れるのです、其他よくあるのは硝子片を踏み込むとか、手に立てる場合などで、之も立派に見えるのでそして何處にいくつかと言ふ事が知れますから豫じめ診てさえおけば二度目の無益な手術はせなくて濟むのであります、學兒はよく鉛筆の心を立てゝ來ますこれもよくわかります、又異物を嚥下した場合例へば事務家のピン、大工さんの釘子供の錢貨やピツヒ類、老人の入齒などはよくある例です、大抵食道に入りますから先づ心配はないが物によつては氣管内に入ることがあるとか肺炎を起したりして重症になることがあります、錢貨などは幼兒でも心配なく肛門から出るものです

支那婦人がよく指輪や、耳輪や腕輪を嚥して飲んで來ます、珍しいのは自殺の目的で饅頭の中に八分位の針を六本も入れて食べたと言ふのを診ましたが針は一列になつて次第に腸内を下降し遂に肛門から揃つて出ました、時に飲み込んだ針が幽門や胃の出口や廻盲部につきさゝる事がありますが肛門の上の所でかゝる事もあります

又或時腹痛のために來られた患者を檢査しましたら盲腸の附近に長い縫針がかゝつていて周圍が炎症を起し限局した腹膜炎まで起していたのです、聞けば四ケ月前に飲み込んだが當時腹痛もなかつたので放置していたとの事がわかりました、これなどは隨分おかしな話です

兎も角針などを立てた場合は先づX線檢査をして直に手術をしてもらふ事です同樣誤つて異物を飲み込んだ場合も直にX線檢査をして次第に下降して行くかを診て肛門から出たのを確めてなければ安心なのであります【寫眞は子供の飲込んだ紙さしの兩端の金具を示す】

獨逸語講座　第十一課

(b). Erwiderung auf Glückwünsche.　祝詞＝答ヘル場合

Herzlichen Dank (für Ihre Glückwünsche)!　(祝詞ヲ賜ツテ)有難ウ(存ジマス)

Für Ihre Wünsche bin ich Ihnen sehr verbunden.　〃

Danke, (ich wünsche Ihnen) gleichfalls (alles Gute).　有難ウ御同樣＝御祝シ致シマス

(c). Toaste!　萬歲(祝盃)

Hoch! (Hurra!)　萬歲、フレー

Herr Kimura lebe hoch!　木村君萬歲

Der König lebe hoch!　國王陛下萬歲

Hoch lebe Deutschland! (Japan).　獨逸(日本)萬歲

Seine Majestät unser allergnädigster Kaiser Hurra! Hurra! Hurra!　天皇陛下萬歲

干渉と教化
……十五……

太郎は三吉が命ずるまゝに大きな西瓜を一つとつたが重くて抱へられず、まごまごしてゐる、「弱虫っ！持って來ないと泣かしてやるぞ」と三吉が畑の隅のアカシヤの木陰に隱れて脅かした。太郎は泣き出しさうになつたが我慢して西瓜をころがしながら運んでゐた、と、突然、「小盗兒っ」と叫ぶ聲が聞へたと思ふと、もう太郎は支那人の百姓から捕へられてゐた、三吉は急いで逃げてしまつた。

◇

太郎は、交番に突き出され、交番から學校へ、學校から太郎のお母さんに通知された。

燈火と傘の色
電氣スタンドに必要な智識　色による光度減少率

室内の照明はその目的に從つて明るさの程度を決めなければなりません、それは光度を加減すると同時に傘の色を考へる必要があります、特にこれは電氣スタンドの場合に應用されます、即ち傘の色による光度の減少率を示しますと次のやうに

種類	減少率(%)
ルビ色硝子	八五―九〇
濃綠色硝子	八〇―九〇
青色硝子	一五―二五
黄色硝子	一五―二〇
乳色硝子	二五―五〇
艶消硝子	九―一五
擦硝子	五―一二
透明硝子	五―一〇

これによつて一番暗なのはルビー色硝子である事が分ります、次が濃綠色硝子です、乳色の硝子は案外光澤の減少率が多い事が分ります、心が沈靜するのは青色又は綠色の傘を用ひるが良いとされて居りますが、これはその濃さによつて減少度が違ひますから其の點を考へる必要があります

なほガラス加工したもの及び厚さによる光線損失量を調べると次の樣になります

種類	厚さ	損失量%
乳色硝子	一―三	二五―六五
濃綠色硝子	五―六	二四―三七
磨硝子	五―三、五	一三―二五
窓硝子	一六―四	一〇―一三
鏡用硝子	一	五―八

以上の樣な損失量を示して居ります、之を參考とし目的に從つて適當その他の選擇をするが良いのであります

滿日各地版

奉天

全奉天野球大會 醫大、實靑團に大勝

全奉天野球大會の第二日醫大對實業靑年團の野球戰は十八日午後三時半から新グラウンドにて擧行、嘉多(球)樺山(醫)兩審判の下に實業靑年團先攻で開始、この日實業靑年團は全く振はず醫大の一回に三點、二回に四點、三回に三點、四回に五點入れられたるに對し一點を成さず五回の表で實業軍棄權し遂に十五對零で醫大大勝した、閉戰五時、尙そのメンバーとスコアは左の通りで十七日第一回戰の實業靑年團對遞友試合は七對六のコールドゲームとなり結局實業靑年團が勝つた譯である

實業 井上 靑山 北村 柿沼 永倉 金野 內藤 小山田 杉田 4 13 2 16 7 9 5 6 8 得點 0 0 0 0 0 計0

醫大 庄司 宮岡 浦部 山本 齋藤 白石 伊藤 岩田 中園 4 6 8 1 2 7 9 5 3 得點 3 4 3 5 A 計15

水災鮮農救濟事務處理

十八日午後二時から奉天總領事館に昭和四年奉天地方水害罹災鮮人救濟委員一同集合し救濟事務を處理する處あつたがこれまでの顛末は左の通りである 昨年八月二十日奉天水害朝鮮人救濟會を設立し總領事委員長となり各官公署民會、地方事務所各新聞社より廿三人の委員を依囑し篤志家の應援を得て救濟金募集に從事した處昭和五年三月末迄に總額一萬二千四百九十一圓四十三錢といふ多額な義捐金集り昭和四年八、九、十一月及び昭和五年三月の四回に分ち朝鮮總督府水害補助金(一萬二千二百卅五圓)と共に罹災者の生活資借家料及移送費等に七千九百四十餘圓を支出し殘金四千五百圓は之を奉天居留民會に於て保管し今後滿洲における天災地變の際朝鮮人救濟のため使用することゝなる、又本會は各地との事情も當地と大差なきを以て新民府撫順、鄭家屯方面の罹災鮮人に對しても或程度の救濟をなす、被害戶數千百六十一戶(內勸業公司小作人五百四十五名)被害人數五千九百九十八人(內勸業公司小作人二千八百七十二人)水田被害面積三千八百三十六町步(內勸業公司小作人千五百七十六町步)で收穫高は平年作に對し七割方の減少であつた

出るのは水のみ ラマ寺の金塊掘り

當地西塔喇嘛寺の百萬圓金塊掘りは支那側巡警にて周圍の觀衆を絕ち嚴重警戒裡に十八日も掘りつゞけられてゐたが既に地面下十五尺も掘られても出るものは石ころと水ばかりで全くそれらしいものを發見しないしかも色々の噂の中にも寺院構內に何物かゞ埋藏されてあるのは事實らしいとまだ未練を持つてゐるものもあるがこれで草臥儲けに一時採掘を見合はせるらしいが何にしても喜ぶのは別にこれと云ふ仕事もない今日これに使用された苦力のみである

市民射擊會 來廿一日擧行

奉天在鄕軍人一般市民聯合射擊會は廿一日の日曜日午前九時から午後四時まで蘇家屯陸軍射擊場に於て左の如く開催されるが多數參加を希望すると

一、射擊方法 標的大圓的、射距離二百米、發射彈五發、姿勢隨意(但依託を許さず)

二、賞品は射擊及び射手の區別に從ひ各一等より十五等まで授與す但し一般射擊中既教育在鄕軍人、未教育補充在鄕軍人の部又は特別射擊の分は一等より十等まで授與、又各一等には總領事、地方事務所長、居留民會長商議會頭並に鈴木少將、奉天聯合分會長より特別賞を授與す

三、辨當は各自持參のこと

四、汽車は午前七時十五分奉天驛發一人往復賃金五十錢

電政局長更迭

東北交通委員會電政局長顧宋林氏辭職し後任には張學良氏秘書朱光沐氏が擬せられてゐる

カナダ公使動靜

駐日カナダ公使ハーバート・マーラー氏は夫人及び書記官同伴十八日十三時着安奉線で來奉ヤマトホテルに投宿したが十八、十九兩日各方面視察の上廿日北京に向ふ筈

奉天醫學會

二十二日(月)午後四時半より滿洲醫科大學醫院第五講堂に於て開催演題左の如し

一、余の留學雜感(講話) 山口淸治

二、冬季及び夏季における蛇血の糖並に乳酸含有量に就て 國谷秋次郎

三、大動脈血並に肺動脈血の無機燐含有量に就て 片山信

四、臨床用發汗計供覽 久野寧

支人百名の大賭博 同合棧の二階で

十七日夜九時半頃市內千代田通り二番地同合棧にピストル所持の二名組匪賊が潛伏してゐるとの報告に接した奉天署では司法係總出動にて現場に赴いたが事件は匪賊ではなく約百名の支那人が同棧二階でグルになつて大賭博開帳中と判明し一方それを知つたこれ等の支那人は大狼狽して便所に逃げ込むやら十何尺の高さの窓から地上に平氣で飛び降りるやら屋根傳ひに隣家の窓から中に入り逃げるやら近來珍しい大騷ぎを演じたが右支那人中城西高臺子生れ靴製造業鄭興元(三〇)以下廿二名を逮捕し目下嚴重取調中である

町のニュース

大賀博士の最初の宗教講演會は廿一日午前十時半から八幡町十一番地奉天組合教會に於て開かれるが一般來聽を希望すると

◇

財界の不況にも似ず獨りカフエーのみは殆どその全盛期にあるが如く增して來たが之と共に雇婦女が多數各地から入り込み警察の許可も受けず勤めてゐるものもあり十八日朝奉天署では管內飮食店、料理店、旅館の各組合長を召集し現に勤務中の雇婦女の中で許可を受けてゐないものは速に之が手續きをなすやう示達する處あつた

◇

廿日午後一時から橫田正隆支店長の實業團對銀行團の送別スポンヂ戰を演じ同日午後六時から志城飯店に於て送別宴を張ると會費二圓多數參加を希望する由

◇

本年に入つて交通事故は一月が六件、二月が八件、三月が五件、四月が七件、五月八件、六月が十件、七月が六件、八月が十二件で事故は洋車が大部分で次は自動車、自轉車の順である尙一日中午後八時から九時までが最も多いと

◇

十七日午後三時頃芳野通り陳秉忠方野菜行商人李玉亭(四一)は自宅前で病死せる驢馬を皇姑屯から現大洋の八元で買ひ入れ之を解體し一斤につき現大洋二十錢で既に支那人に九斤賣り渡してゐた事判明し該肉は直に沒收された

◇

山西代表孔繁蔚氏は過般來滯奉中の處十八日急遽北寧線にて山西に歸つたが右は東北側の時局に對する閻氏への報告のためであると

人事

▲高崎貴族院議員 十八日過奉赴連 ▲森岡領事 十八日歸奉 ▲太田滿鐵々道部運輸課長 十七日安東へ ▲長尾半平氏 十七日來奉同日撫順へ十八日再び來奉 ▲三谷奉天憲兵分隊長 十七日歸奉 ▲小倉地方事務所長 十八日大連より歸奉 ▲ミハイノフ氏(東支鐵經濟局長) 十七日過奉大連へ ▲ホロハイノフ氏(同技術課長) 同上安東へ ▲京都軍隊慰問團一行十九名 十七日夜過奉長春へ ▲奉天滿俱選手一行十五名 十八日十五時半發安奉線急行にて朝鮮遠征のため出發 ▲劉炳海氏(哈市稅捐局長) 十七日哈爾濱へ

長山島海軍根據地記念碑參拜祝賀會

九月十八日は日清戰役黃海戰の三十四周年記念日に當るので海友會當地支部主催の下に大長山島の海軍根據地記念碑に參拜祝賀會を催した、同日海友會當地支部は官民約五十名を招待して午前七時一同探海丸にて出發同九時記念碑に到着十時半より青山神職の祝詞に次いで一同參拜し構內に天幕を張り萬國旗を揭げて祝宴に移り主催者側より柳田眞護氏來賓側より鷲見郵便局長の挨拶あり三十四年前の當時を追想しつゝ盛宴を終り萬歲を三唱して午後二時乘船同五時散會した(貔子窩發)

おらが町の歩み(十七)

營口の卷(3)

輸入品は何でも賣れる 全市不夜城の全盛 在留邦人一萬の誇りも今は漸く二千人に減少

營口商業學校長 三田村次源氏談

私が初めて營口を訪れたのは明治三十四年北淸事變の直後であつた、また學生の身柄で北京、天津旅行の歸途立寄つたのである、三國干涉から露國の旅大租借、東支鐵道の延長南下、守備兵の駐屯、撤兵拒絕等々滿洲問題で喧しさを極め靑年の血潮は沸きかへる時であつた、當時營口には三井、松昌其他二三の商店しかなかつた、松昌の店員が露國の軍用鐵道に便乘して奧地へ入つたが行衛不明となつたと噂されたときであつた、齊々哈爾から牛家屯まで一里餘り間を單身這入つて行つたが、歸りには驛か小氣味惡く我兒に貸して河を下つて來たやうな始末であつた、私が第二回に當地を訪れたのは明治三十七年の冬であつた、これも學生の身柄、北京、天津旅行の歸途數日立寄つたのである、回顧するに皇軍が連戰連勝の餘勢を以て蓋平、大平山の敵を驅逐するや、營口の守備兵や民政部員は悉く先を爭ふて遁亡したので、七月二十七日といふに戰はずして

皇軍の占領に歸したの

である、それから軍需品の輸入港として偉大な役廻りをなすことになつたが、今までは軍人軍屬以外入市を禁じて居たのを、九月になつて解禁されたので、天津、芝罘等に待ち構へて居た邦人が潮の如く押寄せて來た、今の元神廟、永世街を中心として瞬くまに旺盛な日本街が出來たのである、更にその翌三十八年に軍政署の下に商業學校創立の使命を帶びて來たのであるが、旅順は陷落し日本海には大勝し戰局の目先も見へて來た事であり、百萬の軍隊に對する軍需品は此地から陸揚され、いつも數十艘の運送船は港內を埋めつくして居る、その上戰爭でしこたま儲けを肥やした地方民は生活の向上により新しき物資の購買力を增し、實にいろく何品でも輸入さへすれば羽が生えて飛んで行く有樣、それに奧地の兵隊さんは先づ一眼と征衣の塵を拂ひに來るのであり、全營口は丸で一大不夜城を現出したのである、人口一萬と稱せられたのは正に此時代である、話は中斷するが私は丁度十七年振りに一昨年當地に舞ひ戾つて來たのであるが、今や

軍政當時の面影は夢に

も見られぬ慘狀である、さしも殷盛なりし元神廟や永世街にも殘存して居る邦人は僅に一二軒に過ぎない、一時人口一萬と稱せられた營口が今僅かに二千餘人に過ぎないとはなんと情けないではないか

永年盟實に地歩を占めて來た人々一時は飛ぶ鳥も落す勢ひであつた某々諸氏も一敗地にまみれて或は轉住するの已むなきに至つたのを見て轉寂寞の感に堪へないのである、在住邦人の情況斯くの如くなるに反し、支那人側の發展は瞠目に値するものがある、屈曲半圓の石道が綺麗く直線になり、アスファルトの文明道路に改良されんとして居るし、兩側の泥家が續々たる洋館作りに變つて行く、油房なり、水桀なり、織物なりの工場も多數に出來、到る處に幅を擴て居る、但し近來の銀價暴落、道路擴張、家屋新築による資金の固定、稅捐の過重等一般經濟界の不況により商工業家が大打擊を蒙り、昨年以來破產者倒產者の續出せるは否むべからざる事實である(つゞく)

哈爾濱

東部線從業員が購買組合を要望 支那側は許さぬ方針

東支紛爭の解決した後にも支那官憲のため紛爭中閉鎖された東支東部線のコペラチーブ(購買組合)は自國職人の保護とコペラチーブは赤化宣傳の巢窟たるの解釋のもとに依然として開店を許さずそのためソウエートのみならず一般下級從業員は非常に高い品物を購入その上哈大洋との交換で損をせられいづれも下級從業員は困つてゐるからこの際理事官から特別區長官に交涉しポグラ、穆稜、橫道河子、石頭河子、虎林支線、一面坡の六ケ所二千名以上の居住者ある地方に一日も早く購買組合の開設されるやう斡旋して欲しいと管理局長から報告した、事實ロシヤ側從業員はコペラチーブのない爲め高いものを買つて生活に餘裕なく困つてゐる、尙局長から支那當局に直接交涉したことがあるが回答が與へられないといひ支那側は現狀では許さない肚裏を有してゐるから一紛爭は免れないとみられてゐる

大黑河市場漸く恢復

黑龍江省大黑河からの情報によると露支紛爭のため破壞された電燈公司煙爐は去月廿四日から運轉を開始し黑河唯一の日刊漢字紙黑河日報は官憲の援助で八月から發行を繼續した東三省官銀行の支店は本月一日から事務を開始し邊業交通の各支店は目下整理中であるが一時沈滯してゐた市場も漸々恢復し多數商民の歸還し開業するもの多い對岸ブラゴエチエンスク市との取引は依然として良くはないが、結氷期となれば物資缺乏に陷る密輸出は盛になるであらうとみられてゐる、露支感情は大して疎隔もなく圓滿である支那人の氣力は旺盛ではないと

區公所組織

黑龍江省にては縣政府の組織された十數縣に對し自治制を施行するため區公所を組織し區公所辦事規則を實施した

軍隊慰問團

京都府軍隊慰問團一行は十八日來哈二十日南下奈良縣の一行十五名は廿八日來哈三十日南下、長崎縣教育團は廿一日着哈、二泊南下

濱江雜俎

東鐵管理局長は營業課技術科に對しこれまでの計畫を改善するため特別委員會を組織し營業課で研究せよと命令した、技術上の試驗は各驛長又はその次席がしてゐたが營業課では近く商業部會計課、電信課の各課から委員を任命し沿線では沿線の委員が設けられ執行することになつた

◇

アニソフ副局長の外來者との會見時間は火曜と土曜の十二時から二時までゝある

◇

東鐵各驛に配置するため一千箇の電話を增加することに理事會の認可あり次第着手すると

エ副理事長近く歸哈

エムシャーノフ副理事長は廿日頃大連の避暑地から歸哈する豫定である氏の歸任により一九三一年度の豫算會議を開催の筈

鐵嶺

國調委員を拉去 王樹城で鮮人農民に包圍され 不逞鮮人と誤解された爲か

十九日午後開原縣下八棵樹より達したる情報によれば、國勢調査實施の期も近づいたので同地方調査委員を命ぜられたる鮮人朴孝臣、安明才の兩名が豫備調査のため十九日王樹城に出張したところ何の間違ひか突然同地農民團(鮮人)に包圍され何處にか拉去されたとの急報に接し八棵樹の勝目巡查は現地に急行し鐵嶺本署からも調查員を急派すべく準備中であるが、何分にも同地は遼隔な地方であるため詳細不明なるも開原縣下には不逞鮮人の蠢動少からず、或ひは調查員の行動が不逞鮮人と誤解されたのではないかとも見られてゐる

公會堂問題 圓滿解決 十七日議員會で

公會堂は何處へ行く?この問題は各方面から注視されてゐたが既報の如く民會交涉委員と新設松田演藝部との交涉圓滿に纏まつて松田演藝部が月極め六十五圓を以て借受ける事となつて落着したが、民會では同會堂に關する諸問題を解決するため十七日夜議員會を招集し協議の結果

中村興行部より申出でに係る興行用諸道具買收に關する件 右買收の決定價格は評價委員として久米谷、德本兩議員並に從尾理事に一任す

松田演藝部との賃借期間 取敢ず昭和五年十月より一ケ年とす、從つて今後營利を目的とする興行は松田演藝部と交涉その承諾を求め、營利を目的とせざる催しは從來通り民會に交涉すること

賃貸借契約條件の大綱及細部は從尾理事に一任完成を俟つて松田演藝部と調印する、尙引續に決した中村興行部は來る二十五日ごろ張遼興行を催し全く手を切ることになり諸事萬端圓滿に解決した

飯牟禮岩淵兩氏演奏會

今二十日午後七時より滿鐵クラブに出演する薩摩琵琶界の權威飯牟禮鑑長氏及び岩淵神風氏は特に鐵嶺三州會の後援を得、演奏曲目も左の如く最も得意のものを選び公演すると、入場料は一般三十錢、軍人學生十錢 九連城、小督、本能寺(以上飯牟禮氏)大西鄕、彰義隊、川中島(岩淵氏)尙外に番外餘興あり

今日の案內(二十日)

◇豚の品評會表彰式 午前十時より商品館クラブに擧行來賓に對してはヂンギスカン鍋の

大石橋

中島、屋葺兩先生榮轉 父兄から記念品

中島先生は小學校訓導として屋葺先生は幼稚園の保姆として夫々八年間餘もつとめられ共に評判も良かつたが、中島先生は公主嶺に屋葺先生は開原に各榮轉せらるゝ事となつたので父兄會に於ては兩先生に對し記念品並びに表彰狀を贈り、十八日廿一列車にて出發の際は父兄生徒の見送り多數であつた

蟠龍寺の彼岸會

來る二十一日より二十七日まで蟠龍寺では例年通り彼岸會を營むが二十四日には接待供養を二十七日晚は施餓鬼を勤修すると

吉林

張主席に萬民旗傘

前淸時代からの遺習で功勞のあつた地方の長官に對して萬民旗萬民傘を贈呈することになつて居るが吉林省政府主席張作相氏は消極的の人であるだけ常に平和論を唱へて好戰說を排斥した場合勘からず又地方に對する施政方針も比較的穩健であつて民間の氣受が良かつたが今回當地の農工商教の四團體がこれが謝意の意味で萬民旗傘を贈呈することを決議し已にその製作に取掛つたとのことである

本紙福引當籤者十七名

本紙二十五周年記念及び社屋新築落成記念讀者奉仕の福引は本月十二日附本紙に當籤者番號が發表されたが吉林における當籤者は合計十七名であるが其等別は十三等二本、本販賣店扱三一七一一、三一九一八、十四等六本 本販賣店扱三一七五二、三一七六六、三一九一八、竹內販賣店扱三一二三三二、四四二八四、四四二八三、十五等 本販賣店扱三一九四五、三一九四〇、三一七七二、三一七五一、三一三〇四である當品は各販賣店にて引渡す事になつてゐるにつき番號及び氏名の御通知なき方は販賣店の方に申出られたい

同地の我が警察署巡捕に發見され逮捕せんとせしに頑强に抵抗し同巡捕の左腕に治療二週間に及ぶ傷害を與へ逃走せしものである尙同巡捕は目下成田病院に入院加療中であるが經過非常に良好であると

空地に金庫

市內四番通五丁目山口肉店の店員支那人某が十七日五番通三丁目空地にて手提金庫の放棄しあるを發見届出により取調べたるに市內五番通滿洲飮料會社にて盜難にかゝつた金庫と判明目下當局にて犯人捜査中であるが該金庫には僅かしか入れてなかつたが重要なる書類が收められてゐたと

安東

國境雜信

安東實業補習學校五年度前記の終了式は來る二十七日夜大和小學校講堂で擧行すると

◇

安東幼稚園本分園では十七日母の會を開き園兒に對する懇談を行つた

◇

大和小學校の音樂を擔當する杉山訓導は十月一日から向ふ半ケ年間東京音樂學校へ留學し音樂を研究する事となつた

◇

正隆銀行安東支店長森和一氏は哈爾濱支店長に榮轉後任は庵原豐氏が任命された

◇

新任獨立守備步兵第四大隊長板津中佐は十六日着任挨拶の爲め各所を歷訪した

◇

森岡前安東領事は米澤領事着任により事務引繼を終へ十七日夜の南行列車で多數官民の見送りを受け奉天へ歸した

引越荷物の輸入稅免除證明 今後は領事館等で

在滿邦人が朝鮮及內地へ引揚げの場合における引越荷物に就ては本人の免除申請により安東稅關では昭和三年五月以降輸入稅の免除を朝鮮稅關に取計らつて居たが今後の引越荷物に對しては領事館又は警察の引越證明を添附せしむることゝなつた

領事送迎會

米澤、森岡兩領事の送迎會は十六日午後七時より公會堂大ホールに於て開催されたが安東官民百五十餘名の出席者あり定刻井上地方事務所長送迎の辭を述べ兩領事の挨拶あり宴に移つたが遊南兩地選りの美妓酒間を斡旋し大盛會裡に八時半散會した

大賊捕はる

安東署司法係にては去る十五日オートバイに數名の刑事警官が乘組み某方面に出動し大物の犯人を逮捕し目下當局にて嚴重取調中であるが此奴等は大仕掛の竊盜犯人らしく去る十四日九道溝に潛伏中を

開原

招魂祭武道大會に署員出席

關東廳に於て來月十日午前九時より全滿警察署長會議、午後一時より武道進級試驗、十一日午前十時より殉職警察官招魂祭、午後一時より全滿警察署對抗武道大會擧行につき、當開原署よりは前田署長始め招魂祭には開原署代表巡查伊藤留吉氏、武道大會には開原署劍道部助教出代巡查、逆瀨川巡查、岩松警部補、藤丸巡查、柔道部助教木尾部長、宮田巡查、坂下巡查、三重巡查の諸氏出席の事に決した

青年團辯論會 十月六日夜

開原靑年團にては來月六日午後七時より公會堂において辯論會を催すことゝなつたが、靑年の潑剌たる意氣を以て雄辯を振ふことなれば盛況を呈するであらう

機關車で左足切斷

十八日午前十時頃當地鐵道西居住鮮人女車某(二二)は秋季淸潔法につき秀生洋行精米所雇人の同人息子附屬地南端鐵道線路を橫切らんとせる刹那、折柄貨車入替作業中の機關車に觸れ左足大腿部を切斷され、直に滿鐵醫院に入院せしめたが至つて氣丈な女にて生命には別條なからんと

長春

十二勝八敗の好成績を殘した 本シーズンの長春野球團

長春野球界と鐵道局との對戰を最後とし他は安東に於ける州外野球大會に出場したのみで對外試合の幕は閉ぢられた本年の戰跡を顧みると例年にない好成績であつた、卽ち十二勝八敗一引分けで昨年は六勝六敗一引分けであつた本年の試合成績その他について我監督は語る

十二勝八敗ですから好成績でせう、春の試合は種々な催物があつたのと、それに好機があつたのに對し其機を逸した爲め

敗因に なつたのですが夏からは調子もよくなりチャンスを逸さず必ず點をなしたのは充分研究したからでせう、來年も今年の選手の顔觸れで多分異動はないでせう、しかしながらまだ二三の選手を招びたいと考へてゐます、近く幹事會を開いて本年度の總決算や其他の事を決めたいと思ひますが

滿洲で は長春は相當の强チームです、幸ひ來年度からは州外からも都市對抗野球大會にも出場出來得る樣になりましたから來年こそうんと活躍して滿洲における覇者になりたいと思ひます

因に本年度戰跡は左の如し

奉天滿俱 七—二 負
同 八—五 負
九州醫學 一—五 勝
同 五—二三 勝
撫順 二—三 勝
同 四—二 負
八幡製鐵 一—五 勝
ハルビン ○—九 勝
撫順 一—三 勝
安東滿俱 二—八 勝
新義州 ○—一 勝
同 ○—四 勝
長崎高商 二—○ 負
龍鐵 三—六 勝
同 三—五 勝
名古屋高商 六—三 負
安東滿俱 ○—二 勝
撫順 三—二 負
奉天 ○—三 負
四平街 五—四 負

長尾氏講演會 鐵道會館

長尾半平氏の講演會が二十一日午後七時半から滿俱で開かれる入場無料

長春劍道選手

來る廿四日奉天道場において全滿有段者優勝刀爭奪戰が滿洲劍友會主催で開催されるが長春からは左記の選手が廿三日十六時廿分發列車で出發の豫定である 三段今村榮松、同豬崎勇、同籠谷保、同谷川金太郎、同吉谷彌十郎、二段三原時雄、同藤田新吉

軟式野球戰

多大の期待をかけられてゐるスポンヂリーグ戰は廿一日から華々しく開催されるが、目下の申込團體は 保線區事務所△旭クラブ△拔天クラブ△マイティAB組△商業學校△驛二組 以上八組で十二組以上に達する見込みであると

庭球大會 明日から擧行

長春の秋季庭球大會は二十一日滿俱コート及び地方事務所コートにおいて、滿鐵運動會長春支部主催で行はれる、午前八時半各チームの入場式を行ひ、次で優勝旗返還式、九時から試合が開始される、試合方法は神宮競技法に依る七回ゲームとし、出場組數は各チーム五組宛、因に十八日までの申込チームは、驛、列車區、局、地方事務所二組、商業學校、機關區檢車區組、吉長吉敦組、電氣銀行組、病院取引所組の十チームである

吉林慰問音樂會

長春洋樂會員十六名は吉林滿鐵公所の後援のもとに廿日午後六時から日本小學校で、吉林慰問音樂會を催すこととなつた

夏期特別警戒近く解く

長春市公安局の夏期特別警戒は去る七月廿日から始まり九月廿日まで三ケ月の豫定であつたが、一時匪賊の出沒甚だしかつた爲め之を無期延期することゝなり、市、縣兩公安局共命が發せられてゐたがその匪賊も漸く平穩になりかけたので期を見て近く夏期特別警戒は解かれる見込である

日曜催物

△午前十時半 實業新聞主催、新兵會會見學
△午後一時 長哈對抗陸上競技
△午後一時半 第三回靑年議會長春座に於て
△正午 スポンヂリーグ戰滿鐵グラウンドに於て
△午前九時 秋季庭球大會滿俱及び地事コート

四平街

彼岸會法要 廿一日は晝夜共宗教琵琶演奏

西本願寺にては來る二十一日より二十七日まで晝は一時、夜は七時半より彼岸會法要が勤行される、尙二十一日は晝夜とも說教の後で江頭法綏師の宗教筑前琵琶の演奏がある由其の曲目は九條武子夫人、無憂華、現代世相、昭和の精神、軍神、乃木將軍

市中雜俎

源氏名を小夜子と呼ぶ新嬪が四平館から現はれ初物喰の面々を限りなく喜ばしてゐる▲慈悲深い育て親、お留さんに連れられ生れ故鄕京都に錦を飾つた料亭松屋の松兵衛は歸鄕以來名古屋、東京、仙臺といふ著名な都市を遊歷中であつたが二三日中に歸來する筈であると▲憲兵分隊の昇格祝賀會は來る十月四日午後五時より四平街驛樓上に百數十名の地方有志を招待して盛大に擧行することに決定した▲四平街郵便局主催、本支局後援の下に來る二十日午後六時より四平街劇場に於て簡易保險、郵便年金、郵便貯金に關する宣傳活動寫眞が入場無料で開催される▲正隆銀行鈴木支店長は這回安田保善社に復歸し後任は撫順支店長二木末雄氏が來任する筈

營口

海員俱樂部創立さる 先づ共濟事業を

田中秀一氏の發起にて計畫中の營口海員俱樂部は去る十七日船舶業者、海員十餘名城山簡易食堂に會合規約を可決し無事創立を告げたが同俱樂部にては先づ營海組合なる共濟事業を營む一方俱樂部には十名の幹事を水陸兩方面より選出し各種の施設をなす筈である

牛莊稅關整理

鐵安のための輸入激減が稅關收入にも大影響を及ぼし經費節約のやむなきに至り、牛莊稅關にても小蒸汽船巡西丸の整理を行ふと共に外勤員一名、檢厅員一名、事務員二名を減員した

三角富田二氏離營

上海大汽支店に榮轉の三角武雄氏および四平街滿鐵醫院事務長に榮轉せる富田潤二の二氏は、十八日十五時三十分發列車にて離營したが、驛頭には知友多數の見送りがあつた

祝創刊二十五周年並に社屋新築記念

満洲日報
夕刊　九月十九日
發行人 編輯人 印刷人　鈴山山 木口下 弄二太郎
大連市東公園町三十一番地　發行所　株式會社滿洲日報社

山西軍を撤退せしめ 奉軍天津地方へ進出
先づ第一目的地の唐山へ進發
支那時局は愈よ急轉

【奉天特電十九日發】于學忠軍は出動準備完了、大第山海關灤州の間にある歩兵第五、第六、第廿三、第廿七の五個旅及び騎兵第一師を率ゐて第一目的地唐山に進發すべく、これによつて天津北京方面の山西軍を威嚇撤退せしめ、その後を追ふて天津地方に入る計畫であるが、山西軍との衝突は極力避ける方針であると、一部は天津から津浦線に沿ふて南下するとも傳へられてゐる、于學忠軍の後詰としては綏中、興城、錦州に在る各軍が關内に出動すべく既に出動命令は發せられた、たゞ熱河軍の出動説はまだ確でない、北京天津の出動軍の總指揮官には王樹常氏が任命される模樣である、奉天城内は今の所平常と異る事なくたゞ東三省官紙幣が現銀を占めをやつてゐるので幾分軍事氣分が漂つてゐる位のものである

北方政府は潰滅
山東は奉派の勢力下に

【北京十八日發電通】下野の暗示せる閻錫山氏の通電は舊地山西派各機關も俄に水で途方に暮れてゐるが、電文の意味につき山西派は
一、奉天派牽制の最後策なるか
二、山西に引揚げる意志なるか
三、下野により戰爭を中止する意志なるや
疑問に迷ひながら下野表明ではあるまいと有利に解してゐるが、山西派が今後軍政双方に參加せぬことは明白で北方派に不利となつた、一方將天軍の關内出動につき奉天軍は形勢の推移により王樹常氏を第二軍總司令として第二、四、十二の各旅を出動せしめ、更に胡毓坤氏を第三軍總司令に任命するに内定し場合によつて津浦線より山東まで奉天派の勢力範圍とする意向である

といはれ奉天軍の關内出動が具體化せば北方政府は成立後僅に十日間に事實上潰滅の外ならんと見らる

閻氏下野の原因
周圍の事情總て不利

【北京十八日發電通】閻錫山氏下野表明の原因は
一、奉天側の態度を誤認した事
二、馮玉祥との關係不和となれる事
三、石友三の態度が怪しくなつた等にあり特に奉天派の南方加擔は北方として致命的大打擊で張學良氏の肚が早くより南方加擔に決定してゐたのを知らず政府主席に就任した閻錫山氏は後日その肚を知り意氣全く阻喪し加ふるに石友三

全國統一は近し
蔣氏各軍に激勵電報

【南京十八日發電通】張學良氏の和平通電に對し中央要人は本日中央黨部にて對策を協議の結果一切を蔣介石氏の裁量にまかすに決定したが、蔣介石氏は本日中央各軍將士に對し
閻錫山、馮玉祥共に進退谷つて下野を表明した中央軍は西北軍の徹底的討滅を期せよ、全國統一の完成も目睫に迫れり各員一層奮闘努力せよ
と激勵電報を發した

氏の策動により馮玉祥氏との關係圓滑を缺ぐに至り大勢如何ともすべからざるをなし南軍の毒ガス使用を理由に下野を表明するに至つた

ものである

發表によれば劉峙氏麾下の平漢線正面の中央軍は愈々攻擊を開始し十六日夜臨潁を占領し目下西北軍を許昌に向つて追擊中である、な

奉天軍の入津近し

【天津特電十八日發】張學良氏は十八日附、全國に五月一日附の和平通電に根據して直に戰爭を止めるやう勸告した、同時に于學忠氏は山海關で軍事會議を開き第二十三、二十七、五、六騎兵第一、歩兵一團各軍に出動準備を命令した北寧鐵道局は灤州以東の列車を狩り集め山海關に三十箇列車を準備した東北の武力調停と觀られ當地に奉軍の來ることは今や時日の問題となつてゐる

南軍臨潁占領

【南京十八日發電通】國民政府の

山西軍撤退を開始

【北京十八日發電通】閻錫山氏下野通電後津浦線の山西第三軍王靖國部隊は早くも撤退を開始し石家莊に向つた、その他も撤退準備に着手した

ほ中央軍はこの機を利用し徹底的に西北軍を掃滅せんと力んでゐる

滿鮮、北支の軍備狀態視察に
吉川陸軍參與官來連

十九日來連の陸軍參與官吉川吉郎兵衛氏はうらる丸サロンで靜かだ海上は極めて静かであつたと親しかゝる大連灣頭を一眸のもとにあつめながら
自分は大連に二日間滞在しその間旅順に往復して二十一日天津に赴き北京に出て更に奉天を見撫順に到り、京城經由間島に行き來月二十日ごろ歸京の豫定である、駐在軍隊の軍備狀態並に朝鮮國境の警備狀態を視察するのが主たる目的でお恥しい次第だが滿洲は初めて踏む土地であるから成るべく廣く聞き深く見て歸る心算である日は東京に忘れて來た、だから耳と目を動かして大體の槪念を得て歸りたい念願である、實はもつと早く來るつもりであつたが政府對樞府との關係が妙にコヂれたので運くなつたが大體において樞府の態度も見極めがついたのでやつて來た次第である、陸軍の豫算削減問題は軍制調査の結果當備用兵の整理によつて何の程度まで削減出來るや今の處判らないが新規事業は一切やらない方針である
最後に記者の質問に對し「宇垣陸相が辭めるかつて……ソンな事あるもんか」と手を振つて強く打ち消してゐた【寫眞は吉川氏】

大連へは初めて
各位の御指導をお願ひす
辛島民政署長着任

浪人生活から一躍大連民政署長の椅子に納まつた元熊本市長辛島知己氏は十九日午前八時入港のうらる丸で家族同伴來連したが、往訪の記者に艦中左の如く語る
熊本市長を辭めたのは昨年の二月ごろで辭任間もなく例の政變があつたものだから一般の人は恰も今日ある事を豫想して辭任したかの如く思つてゐるが決してさうではない、辭任した理由は所謂熊本市電鐵の二期線工事を初め多年懸案の事業が何れも完成したのでソレを機會に辭めたのみである、御承知の通り熊本市には私と實父とで十六年間といふ長い御奉公でそれだけ市民にも非常にお世話になつてゐる、大連は初めての土地で全く白紙であるからうまく勤まるかどうかを心配してゐる、今後はよろしく皆樣の御指導をお願ひする
なほ趣味は無藝大食だと御本人の告白であるが同職で肥後の間柄である竹田辯護士の話によると書道に造詣深いと（寫眞は辛島氏と家族）

愈よけふを最後に 決死の白熱戰展開
市議逐鹿戰の形勢

大連市會議員の補缺選擧はいよいよ明日に迫つた、泣くも笑ふもけふ一日の作戰によつて決する、二十日は總てを運に任せて市民大衆の公平な審判に俟たねばならぬ、されば逐鹿場裡、血の沸くが如く猛烈な爭奪の激突に慘憺の氣漲り各候補者また決死の覺悟で悍馬に鞭うち自ら采配を採つて三軍を叱咤してゐる、大勢既に決したものゝ如くまた決せざるものゝ如く混沌として豫斷を許さないが、一般の見る處十九日正午までの形勢は先づイの一番にトップを切つた

芦刈候補 大分縣人會、沙河口市中方面、嶺南區、各官衙、埠頭方面、南滿電氣、花柳界方面に主力を盡してゐるが、高塚木原、吉田、五十崎各候補に切り崩され一時形勢逆轉したが十八日來漸次盛り返し今一息といふ處

高塚候補 は岡山縣人會、相川現市議の地盤を根據とし漸次

吉田候補 は熊本縣人會に據

矢野候補 は埠頭方面に斷然たる自信あり、京都人會、醫師會、聖德街方面、大連醫院に絶大の勢力を扶植して尙市中の散票を集めつゝあれば樂觀して可なるべく

岡野候補 は青森縣人會、特產商方面から更に沙河口方面に手を伸ばし銀行の一部を陷いれ滿鐵方面に進出し、兼井候補の牙城を衝き相當効果を擧げてゐるが一面高塚候補から侵略され苦戰のやうにも見える、併し衆人の觀る處先づ大丈夫と噂され

熊谷候補 は山形縣人會、土建協會から推され大内現市議の地盤を譲り受け積極的に統制ある活動を行つたのが非常に奏功し一面唯一の實業家出身たるといふので市中商人の散票多く今の處矢野候補と最高點を爭ふだらうと傳へられ

勢力を扶植し沙河口工場を攻略したる餘勢を以つて遞信局にお於ける芦刈候補、特産方面における岡野候補に迫り、埠頭方面にも活動を開始し今の處優勢と觀られ

つた票を有するのみか若月現市議の地盤を譲り受け滿鐵方面への襲擊に收穫を得、更に官衙方面における芦刈候補の盤石を搖がし相當の收穫あれば九分九厘まで當選圏内に入るものと觀測され

五十崎候補 は田中、仙波氏の參謀宜しきを得、漸次勢力を挽回し、殊に十八日午後から俄然有利に展開したがしかしまだ樂觀を許さず今一息といふ處、地盤は愛媛縣人會、春日町區、各官衙方面の一部、飲食店組合の一部に埠頭現業員方面

木原候補 も多少手遲れの氣味で一時戰況不利を傳へられたが水野參謀の秘策奇効を奏し目下の處有望に展開しつゝあり、しかし頗る苦戰の模樣で油斷ならぬ情況に彷徨してゐる

兼井候補 は滿鐵の金城鐵壁を吉田、高塚、岡野、五十崎各候補に蹂躙され力と頼む昭和信用組合方面も四分五裂となり戰況不利な傳へられてゐるが、十九日午後から夜にかけての作戰如何によつては勝算充分で敢て悲觀を要せないと傳へられてゐる

旅館、船渠兩社 還元は未定
人事整理はやるかも知れぬ
伍堂滿鐵理事語る

滿鐵傍系會社たる旅館會社及び滿洲ドックの兩社が滿鐵に還元すべく決定したかの如く傳へられてゐるがこれに對し伍堂理事は語る
旅館會社、滿洲ドック還元に對しては滿鐵の意嚮として何等決定してゐる譯ではない、重役會議も勿論濟んでゐるが還元するとも又せぬとも決定はしてならぬ、この問題は總務の審志通りとも行かねば、假りに還元せしむるとしても別に急ぐ必要はない、また還元するとすれば當然鐵道部に關聯すべきものであるから鐵道部及その他の關係部で愼重研究することゝなつてゐる、然し兩社とも還元は別問題として經營節約の意味から近く社員の整理は行ふことになつてゐると思ふ

仙石總裁の日程
廿三日發沿線視察

安奉線を除いた滿鐵全線及び吉長吉敦、東支南部線を視察の豫定である仙石滿鐵總裁の日程は左の如く決定、十九日發表されたが尙今後幾らかの變更はあるやも知れぬ
と尙ほ一行には鎌島秘書、伍堂、十河、村上各理事、向坊計畫部次長、山崎涉外課長、林秘書係主任、木全通譯、中川總務部庶務課員の十氏が隨行の由で村上鐵道部長はこの機會に所管鐵道を視察すべく長春以北は岡本鐵道部文書係主任がまた長春以南は酒井鐵道部庶務課長、小林貨物課貨率係主任がそれぞ＼部長に隨行說明の筈
△九月二三日（火）大連發前九時、長春着後九時
△二四日（水）長春發前七、四九、哈爾濱着後三、一七
△二六日（金）哈爾濱發前九、一五、長春着後三、〇五
△二七日（土）長春發前八、三〇、公主嶺着前九、三四、公主嶺發後三、二七、長春着後五、一五
△二八日（日）長春發前八、三五、吉林着前一一、三五
△二九日（月）吉林發前七、〇〇、敦化着後一、三〇
△三〇日（火）敦化發前六、三〇、吉林着後一、〇〇
△一〇月一日（水）吉林發前八、〇五、長春着前一一、〇五、長春發後一二、一〇、四平街着後三、

△二日（木）四平街發前七、〇〇、鐵嶺着前一〇、二三、鐵嶺發後三、四五、奉天着後五、三〇
△三日（金）滯在
△四日（土）奉天發後一、四〇、湯崗子着後三、二五
△五日（日）湯崗子發前八、五九、遼陽着前九、五五、遼陽發後二、四三、湯崗子着後三、二五
△六日（月）湯崗子發前七、四八、大石橋着前九、〇〇、大石橋發前九、四五、營口着前一〇、四五、營口發後三、二五、大石橋發後四、三五、大連着後八、三〇

金福鐵道の使命
營利のみが目的ではない
和田新任副社長來連

堀三之助氏に代つて金福鐵路副社長に先日就任した前監査役和田氏は十九日入港のうらる丸にて語る
二週間の豫定で就任挨拶に來ました、堀さんの辭任など金福鐵路の經營方針に重大な變化があるはしないかとのお尋れですが私は就任したばかりでタゞ顏つなぎや勉強に來たのです、大連では金福の滿鐵への身賣り話がありますかネ、私は全然知りませぬ、滿鐵や關東廳の補助金下附期限も切れたので經營はなか＼／困難に陷つてゐます、然し採算のみを目的とするなら最初から誰も手をつけなかつたでせう、短い線ですが開通後沿線の產業開發や地方行政特に警察行政上には相當の成績をあげ貢獻もしてゐるやうに思ひます現在のところ該線はこの意味において意義があり、またこの點に注目されてもいゝのではないでせうか
と暗に補助金下附について今後當局の諒解を求むるらしい意嚮を洩らした、從つて氏の滯在中における滿鐵や關東廳方面との交渉は注目さるゝが一面において同鐵道は經營節約の餘地が全然なく且つ重役の異動は單に和田氏外二氏の選任を見ただけで同社員が氣にしてゐるやうな整理は行はれないものと觀られてゐる（寫眞は和田氏）

今夜の演說會

芦刈候補 は十九日正午市役所市會議場で演說會を催したが今夜七時からは歌舞伎座同七時半からは大德寺にて催すと、辯士は田邊治平、金井章次、石本鎖太郎、恩田熊藏郎、小田斌、松田清三郎、松本實、外數氏

兼井候補 候補者兼井林藏氏は埠頭事務所、沙河口常盤等における言論戰に引續き十九日は埠頭の政見發表として正午機關區方面に出動して加藤、立川氏等の應援を受けて政見を訴へ、更に同夜七時から常盤小學校に於て政見發表演說會を開く、出演辯士左の如し
加藤廣一郎、立川雲平、福田熊治郎、小笠原辰次郎、濱村善吉、小澤太兵衛、兼井候補

一流會社でも宣傳に大童
高橋滿電常務談

高橋滿電常務は十九日入港のうらる丸で歸任したが左の如く語る
これといふ用務を帶びて出かけたわけでなし、別に申上げるやうな話しもありません、內地の電氣事業界ですか、矢張りお多分に洩れず困つてゐます、一流會社でさへも宣傳や廣告に大童の態でいろ＼／目先の變つた趣向で馬力をかけてゐますよ

海軍新計畫大綱
十八日第一回打合會
總額四億三千萬圓

【東京十九日發電通】海軍では十八日午前午後に亘り大臣室にて新補充計畫に關する第一回打合せ會を開いた、本省側財部海相、小林次官以下、軍令部側谷口部長、永野次長以下その他關係部長、末次航空本部長以下出席、軍令部立案の原計畫を查定した海軍省案を基礎案として更に各部より希望を聽取し第一回打合せを終つたが一九三六年までの新補充計畫大綱は結局左の如くなる模樣である
一、艦艇建造費は
（イ）條約中に規定された補充艦艇の建造費約一億六千萬圓
（ロ）條約中に規定された制限外艦艇の建造費約一億五千萬圓
（ハ）九千噸の小型航空母艦約二千七百萬圓
二、航空隊の擴張費十六隊約四千八百萬圓
右二項に含まれたるものは純補充計畫といふべきものでこれが總額は約三億八千五百萬圓となるが右の外
三、內容充實費として
（イ）主力艦の改裝費約二千四百萬圓
（ロ）航空母艦飛行機搭載及び驅逐艦機關增加費約二千萬圓
（ハ）航空機、發動機設計、製作實驗研究所新設費約五百萬圓
合計約四千九百萬圓を加へる時は總額四億三千四百萬圓となる
右によれば保留財源五億一千二百萬圓の範圍內に在り殊に純補充計畫のみによる時は一億二千七百萬圓の剩餘を生ずべく軍令部では右計畫の完成を期するため航空隊擴張後の維持費約五千萬圓をも計上せんとしてゐるが海軍省の不承認に遭ひその他二、三の點と共に目下行惱みの狀態に在るがこれ等の點に關し省、部意見の一致を見るため二十日更に第二回打合せ會を開き來週中に海軍だけの意嚮を纏め愈々大藏省と交渉する筈であるがその折衝成行如何は大いに注目されてゐる

藤川遞信庶務課長着任

十九日着任の遞信局新庶務課長藤川洋氏は
滿洲は初めてゞす、私の前任地は信州松本でしたが長野縣は全國で一番深刻な不景氣地で簡易保險や郵便年金の募集に非常に苦心してゐるほか一般納稅の滯納率が多いので知事もこれ等の對策に餘程腐心してゐた模樣であつた、十月には暴動が起きやしまいかとの噂もありました

高田次官重態

【東京十九日發電通】先月三日以來腸チフスにて帝大稻田內科に入院中の高田農林政務次官は一時經過良好なりしも兩三日前より又復高熱を發し依然危機を脫せず重態に陷つてゐる

人事

▲吉川吉郎兵衛氏（陸軍參與官）十九日入港のうらる丸で來連
▲辛島知己氏（新任大連民政署長）家族同伴同上着任
▲清水由松氏（東京麻布中學校長）同上來連
▲小林和介氏（元正金銀行大連支店長）同上
▲下津春五郎氏（滿鐵旅客課長）同上歸連
▲高橋仁一氏（滿電常務）同上
▲神成季吉氏（輸組理事長）同上
▲宇佐美喬爾氏（四洮鐵路局派遣員）十八日夜來連

走馬燈
知坊生
政界の新現象

倫敦條約案審査に關する樞府對內閣の對峙戰、それは國家の重大問題で、これに戰爭の文字を附けるのは、聊か穩當を缺くやうだが、しかし第三者は全く戰爭か、モツと平易にいへば、或種の勝負事を見るやうな、興味半分の氣分で觀望してゐた、何さなれば問題の性質が拗つて居り、事件の趣旨內容にも何等原則的疑義を挾むべき所ないから如何に兩者の論爭が殿象を呈しても、それが收拾し難い破壞的事態を惹出しやうとは、常識あ

る誰もが豫想してゐなかつたからである、
◇
所うした前提の下に、樞府と內閣とが五ケ月間揉み合つたのは幾分入離がせたしたものだといへぬこともない、尤も事は國家の威嚴に關する重大問題である、その內容經過の審査には、誠意を以て入念に臨まるべきであつた、斷つて彼の如く爬羅剔抉して揉み合つた爲めに、局に當る双方の委員は勿論、一般國民の間にも、確に少からぬ槪念を敎訓を與へた、
◇
所でこの結末に就いての世評を暫見せんか、或は時代を解せぬ樞府の反省を促す者だといひ、或はこれによつて現政府の強さを暴露したやうにもいふ、しかし私はさうした勝敗論以外に、政局に及ぼした偶然の影響を認めざるを得ない、それは若しこの問題が長引かなかつたら、他の內政問題で、相當世論を沸騰させたであらうと思ふからで、失業問題や、財政問題など、爲政者が最も苦心する當面の政策は、殆んど顧みるに遑ないほど旋生してゐたが、それに關する非難攻擊の鋭鋒は、條約案てふ重大問題の爲に、五ケ月間殆ど埋もれた形であつた、無論その間沈默してゐた譯ではないが、樞府對內閣の論爭の方に、過半民衆の注意が轉換されてゐた、政爭的觀察からいつても、政權に燻れた諸分子に、この問題の爲に思はぬ政變が、發生するかも判らぬてふ僥倖心を懷かせ、それが知らず識らず、形勢觀望といつた、生ぬるい態度を持續させたやうに思はれる、
◇
歷史の語る所によれば、內國政治が甚だしく紛亂した際、政略的に外交問題、若しくは對外戰爭が挑發された事實は少くないそれは畢竟國民の注意を、內より外に轉換させる爲で、この意味で最近の條約案審査問題に適用せんとするのは間違ひだが、今にしてその經過の迹を見るとき、私は偶然にも原則的一致點あるを否み得ない、而してそれが政局の安定を促す一動因となつたやうである、
◇
無論この間の世相は毫も好轉してゐない、寧ろ益々不況を深刻ならしめたといへるが、狂躁に次ぐに狂躁を以てした民心に、稍々沈思する餘裕を與へ、先づ政局の安定を待つて對策を講ずべしてふ、理智觀念を濃厚ならしめただけは確だ、これは政爭的に見ても、愈々正々堂々の陣容を張るべき氣運の到來で、濱口內閣が國政の料理に向つて、如何なる蘊蓄を傾倒し得るか、野黨の策動が、如何なる政綱を提げて、國民の輿望を贏ち得べきか、兎に角政局の分野に安定的一大陣形が劃されたと解し得やう、

大觀小觀

◇奉天の和平通電について山西の下野通電、とまでは行かぬが、とにかく北風きそはず。
◇毒ガスには三舍を避けねばなるまいが、それにしても十日天下とは餉氣ない。
◇通電に表裏あり、奉天がドコまで南方に加擔するか、それにしても奉軍の移動は疑問。
◇晉軍さらば京津はガラあき、それへ奉軍も將軍も移動することは戰時上、不可能とあり。
◇そこで于學忠軍の進出か、だが支那の時局、どう變轉するか、形勢を靜觀する外あるまい。

天氣豫報

廿日（南西の風）晴一時曇

各地温度

	十一時	昨日最高
大連	二一、三	二三、五
旅順	二一、六	二五、三
營口	二四、二	二三、三
奉天	二一、〇	二三、二
長春	二二、三	二〇、九

滿潮	午前八時廿五分　午後八時四十五分
干潮	午前二時廿五分　午後二時四十五分

逐鹿戰漸く酣に違反事件益々擴大

けふ更に四名を召喚取り調べ

摑んだ投票買收の端緒

某市議候補に絡る選擧違反事件は益々擴大し大連署高等係は引續き活動を行つてゐるが十九日午前十時ごろ某方面より更に四名の違反者を召喚、中島警部補が嚴重取調べを行ひ一先づ歸宅を許した、右は既報の違反事件と同一のもので某候補の依頼を受け戸別訪問及び某候補の氏名を記入した紙片をもつて個々面接を行ひ公然と投票を勸誘した犯證を握られたもので、關係者十數名に達すべく事件の進展を注目されてゐる、なほ別個の某候補者に絡り投票買收といふいまわしき違反事件の端緒を得たらしく八方に特務を派し内偵の歩を進めつゝあり二十日の投票終了を待つて本腰的の檢擧に移る模樣である

パリ紙揃つて強豪人見を稱ふ

日佛對抗女子競技

日本側選手決定す

【東京特電十九日發】パリ十八日發電によれば來る二十一日當地において行はれる日佛對抗女子陸上競技の種目及び日本側出場選手は本日役員協議の結果左の如く決定した

▲八十米、本庄ハツ、村岡ミエ▲二百米、人見絹枝、渡邊スミ▲八十米障碍、中西ミチ、人見絹枝▲走巾跳、渡邊スミ、人見絹枝▲走高跳、濱崎チヨ、村岡ミエ▲槍投、人見絹枝、濱崎チヨ▲圓盤投、人見絹枝、渡邊スミ

日本選手諸孃はすでにベルリンより當地に着し郊外のスタジウムで毎日練習を續けてゐるが、パリの諸新聞の歡迎振りは非常なものでそろつて「強剛人見」の名を用ひ、中にもアントランシジヤン紙の如きは左の如く激賞してゐる

人見孃が一昨年のアムステルダム國際オリンピツク大會で示した技倆は實に偉大なもので、爾來孃は孜々として耐まず努力を續け日本女子スポーツのため全世界に向つて氣を吐いて立派な成績を殘してゐる、孃の來佛はフランス女子スポーツ界に極めてよき刺戟を與へるであらう

「女だから何も知らない」

張氏夫人歸る

別府に靜養中の張宗昌氏の下に約三週間滯在ののち歸連した同氏第一夫人張素貞（三）氏は長男仁賢外三子および從者を伴ひ十九日入港のうらる丸で歸連したが、張宗昌氏の再起說に關しては「妾は女だから何も知らない」と堅く口を緘して語らず、直に自動車で旅順中村町の張氏母堂邸に向つた

ハルビン近郊に數百名の馬賊團

各部落で盛んに掠奪

討伐の張旅長殪る

【ハルビン十八日發電通】數日來ハルビンの東方五十露里の地點に數百名の馬賊現はれ片つ端から部落を掠奪しこれが討伐に向つた張旅長一隊は馬賊の包圍攻擊を受け激戰の後同旅長は遂に賊彈に斃れ双方多數の死傷者を出した、さらに出動した五百名の精鋭な討伐隊は水陸呼應して賊團の剿滅に苦戰を續けてゐるがさきに邦人車谷虎市の長男が、馬賊に拉致され身代金一萬圓を要求され悲嘆に暮れてゐる事件あり、ハルビン近郊の馬賊横行に地方住民は戰々恟々としてゐる

すべるく――けさ双葉幼稚園で

清水麻中校長けふ來連

敎へ子に招かれ

舊師の恩懷を懷しむ敎子から招かれて滿洲見物に來た東京麻布中學校長清水由松氏はうらる丸甲板で出迎への奉天醫大松井敎授、關東廳武田技師、ツーリスト・ビユウロー平野博三氏、實業チーム安藤選手、等に圍まれながら語る

唯漫遊氣分でヤツて來ました、中學で敎へた人々が何れも立派に成人して帝國の第一線にそれぞれ要職を負つて元氣に活動してゐる有樣を見ますと我がことのやうに嬉しく思へます

同校長は二十日旅順に赴き一日滯在のうへ歸連順次視察の由（寫眞は清水校長）

素人を使ひ拳銃密輸ばれる

青島で處分を頼まれたボーイ持ち歸つてお縄頂戴

十八日上海から入港の長春丸乘組ボーイ朝倉猶重（二）が同夜拳銃を陸揚げせんとするところを警戒中の水上署員に逮捕されたが、朝倉は密輸の目的を以てブローニング拳銃二十挺、モーゼル一號拳銃三十挺及び彈丸三千發を長春丸一等キヤビン疊臺に隱匿せる旨を自白した、朝倉は右拳銃等の密輸を市内西通一一田村和作、市内岩代町安竹某、および日下内地歸省中の橋口某、前出某等の紹介に依り密輸を企てたもので水上署では連絡者を同夜一網打盡本署へ連行し取調べの結果、朝倉に密輸紹介を爲した前記數名は單なる媒介者に過ぎず、首魁は市内西公園町一四田中助松（四）と判明矢つぎ早に田中を逮捕取調べた結果

田中は本年五月渡滿し前記田村と知合となり田村の手を通じて神戸から拳銃、彈丸を密輸入したが大連では當局の取締嚴重で容易に處分が出來ぬため長春丸乘組の朝倉の手を通じて青島で密賣せんとし巧に長春丸に積込んだが朝倉が素人の悲しさに青島へ寄港の際同地の密輸業者と連絡を取り損ひ、船室に隱匿したまゝ再び大連へ持返つたところを取押へられたものと判明した

野間清治著 處世の道

理窟ではありません、單なる例へ話でもありません。著者が血濺る闘の經驗より得たる世渡り成功の極意で一々成程と腕に應へ、直ぐ役立つ活きた國民讀本、定價廿錢

疊表盜難

空屋の社宅

市内沙河口白金町十六番地三號一滿鐵代用社宅は目下修理のため空家となつてゐるため、去る十二日より十五日までの間に何者かゞ便所汲取口より屋内に侵入し敷詰めてある同家の新品の疊表十二枚を小刀様のものにて切離し竊取して居るのを十七日社宅係の平林國平が發見し十九日沙河口署へ屆出でた

軍警備狀況視察に來滿した陸軍省吉川參與官、幸島新大連民政署長、水麻布中學校長等々多數知名士が乘つてゐたが、埠頭にはこれが出迎への關東軍、關東廳、民政署等のお歷々を始め市中實業界の一流どころを網羅し、その他大連遞信講習所生徒二百數十名等の賑はしい幸島署長出迎へあり、近ごろ珍しい活氣をみなぎらせてゐた

涙六氏留置

【東京十九日發電通】映畫館設立に絡み二重登記に依り二萬圓詐取の嫌疑で十八日朝警視廳に召喚された小說家村上浪六氏は同日午後六時取調べのまゝ同所に留置さる

自動車無免許運轉

沙河口星ケ浦公園内別莊四十五號吉村英吉氏（二）は去る十七日午後一時半ごろ黑石礁電車終點附近において自家用自動車新型フオード（沙第三號）を無免許にて運轉して居るのを沙河口署員に發見され十九日告發された

醉拂喰つてかゝる

旅順池田町靴下製造業條武士（三九）は十八日午後八時ごろ泥醉のうへ小崗子安濟街路上に打倒れてゐるのを小崗子署員が發見本署に連行して保護を加へんとしたところ、俺を束縛するとは怪しからんと盛んに喰つてかゝつたが、十九日朝說諭の後釋放された

男にそむかれ酌婦自殺〔未遂〕

枕頭に線香と江戸菊を置いてカルモチンを嚥下

十九日午前九時三十分ごろ逢坂町三三番地の新築家屋空室で、劇藥自殺を企て苦悶してゐる女を、同新築家屋内の止宿人が發見、大連署から中島係官、香取警醫が檢死を遂げた、この女は逢坂町正木樓抱酌婦照花こと西村ツル（三）といひ十八日早朝家出、行方捜査中の者であるが、同女は最近馴染客某に失戀してから世をはかなみ、十八日自殺を思ひ立ち

家出後

は入水すべく老虎灘海岸附近をさまよひ、今曉同新築家屋の空室でカルモチン二錠を嚥下、自殺を企てたもので、應急手當の結果生命は取止めるらしい、なほ枕頭には背いた男の寫眞がズタズタに破つて捨てゝあり、線香と江戸菊を立てゝ自己の冥福を祈る用意までしてあつた

名士を滿載うらる入港

出迎人で埠頭は近頃の賑ひ

からつと秋晴れのした十九日朝入港の定期船うらる丸には滿鐵の陸

一擧兩得

今回滿日社主催の廣告寫眞展覽會に爲材として指定されたセンターストーブは其主旨に賛成し若しセンターストーブの寫眞が當選した場合は其撮影者に對し久保洋行よりセンターストーブ（五十號）壹個贈呈する由である皆樣奮つてセンターをお寫し下さい一擧兩得です

救世軍秋季記念會

救世軍南滿大隊本部にては來る廿一日午後二時より王家屯救世軍記念塔前にて第十七回秋季記念會を營むと

神明高女追悼式

神明高等女學校にては既に物故したる同校卒業生、生徒並に職員の追悼式を來る廿三日午後一時より同校内にて執行するが、遺族、舊職員、同窓會員多數の參拜を希望すると

徹宵の捜査空し七勇士遂に絶望か

きのふ五島沖に不時着の海軍機

大村航空隊空前の大椿事

【大村十九日發電通】大村海軍航空隊宮崎中尉以下七名搭乘の三飛行機が五島沖に不時着水せるは既報の通りで、隊では機體に縋つて救援を求めてゐた遭難者救助のため山本大尉操縦の水上練習機に食糧品その他應急必需品を滿載して現場に急行せしめ、佐世保からは軍艦名取と折柄立花灣出動中の二十三驅逐隊の菊月、三日月、夕月、望月の四隻を出動せしめたが間もなく日沒となつたため山本大尉の救援機また行動の自由を失ひて不時着水した、併し同機は折柄救助出動の名取に救助され、かくて夜に入るや五隻の軍艦は波高き夜陰に探照燈を照射しつゝ遭難現場と認めらるゝ長崎を距る西方四十海里の洋上を徹宵捜査したが今日午前十時に至るも遂に發見するに至らず、大村、佐世保兩航空隊にては七名の安危を氣遣ひ救助隊と無電連絡を取つゝこれまた徹宵努力したが依然發見されぬので黎明を待つて大村からは攻擊機四臺、佐世保からはエフ五號大型機二臺を出動せしめ附近一帶の大捜査を續けてゐる、隊では七名の生命は最早絶望と認めてゐるやうである

共に協力捜査してゐるはずで多少漂流してゐたにしても相當廣範圍にわたり捜査は届いてゐるはずであるから無事でさへ居て呉れゝば發見されぬわけはないやうに思ふが殘念ながらまだ救助の報に接しない、何しろ陸上機のことではあり着水後既に一晝夜を經過したことでもあり海上は相當波浪もあり七名の生死については甚だ懸念に堪えぬ

絶望？の遭難者

【大村十九日發電通】絶望と認められてゐる遭難者の氏名左の如し

一番機　中尉宮崎元八▲一等航空兵川上丈吉、同酒匂英雄

二番機　一等航空兵山本彌太郎、同中島田光男

三番機　航空兵曹船津秀雄、一等航空兵西川吉白

廣範圍に亘り捜査に努力

殘念ながらまだ救助されぬ

大村航空隊で語る

遭難機の原隊大村航空隊では語る

何しろ當隊としては空前の椿事なので七名の安危にかゝはることで御覽の通り徹宵捜査事務に奮闘、名取以下五隻も出動し今朝は更に多數の飛行機を急派し

警察利用の大芝居裏をかゝれて惡事發覺

僞造モヒで五萬二千圓を稼いだ

中谷一味の詐欺事件

現職巡査や元看守、禁制品屋などがぐるになり齒科醫を欺き僞造モルヒネで五萬二千七百圓を詐取した中谷由松一味にかゝる詐欺事件の公判は十八日午後四時から大連地方法院小田判官係、高井檢察官立會の下に開廷された、先づこの大芝居の

立役者

元刑務所看守中谷由松から訊問、中谷は本年五月下旬ごろ大連市昭和堂こと島居義滿（逃亡中）齒科技工新納豐壽等とモルヒネ僞造の相談を行ひました

と犯罪動機を詳細に述べ、當時旅順警察署勤務巡査塚田治七を巧に誘ひ入れ、僞造モヒを恰も關東州で押收したる僞造モヒの如く装ふ下品の如て天津の齒科醫池上兼治に對し、塚田巡査が制服制帽でしばしば池上醫師に面接、關東廳衞生課長の

名刺を

振り廻して信用させ、六月初旬僞造モヒ百七キロを五萬二千七百圓で密賣することに話が纏まり、旅順隊列場内で池上醫師と金錢の授受を濟ませ、現品は六月十三日大連市内で渡すことを契約した、しかして現品を池上に渡してしまへば僞造であることが直に發覺するので、警察を利用して現品を押收させる計畫をたて、自轉車修繕業山内金衛に報酬一千圓を與へて犯罪發覺の際は山内が罪を被つて出る役と、僞造品を旅順から大連へ運搬する役といふ拔目のない役割までしたさすらくと犯罪事實を申立て

裁判長

から「どうして警察に現品を沒收させるつもりであつたか」と問はれ

山内が運搬中私が公衆電話で大連署へ只今中央公園附近でモヒを運搬してゐますと密告しました、ところが警察で芝居の裏をかゝれ、すつかり觀破されたのです

と禁制品屋の内幕を遺憾なく暴露して閉廷、次回公判は未定

平山師來連

琵琶傳道家として有名なる特別布敎家平山哲堂師は内地及び臺灣各地の琵琶傳道布敎を終へ、更に滿洲各地に布敎すべく十九日入港のうらる丸にて來連した、氏は市中天神町淨土宗明照寺にて來る廿一日より二十七日までの彼岸中一週間、晝は午後二時より夜は七時より各々約一時間演奏布敎の筈であるが、滿洲方面でははじめてのことであり大いに期待されてゐる、一般來聽を歡迎すると

お伽話で日鮮融和

李東華氏けふ來連

黃人社々長李東華氏および同社理事李敬善氏は十九日來連し日鮮融和のため講演をなすべく主として各小學校兒童に對しお伽話を以て右の目的を達せんと期してゐる、李東華氏は日本内地にあること十七年、この事業を開始してより十一年今回は小村拓務次官の紹介を持ちて滿洲の視察を遂ぐる筈であると

秋の夜話

菊池寛氏を繞つて（下）

◇……九月十六日夜

出席者

菊池寛氏　直木三十五氏　佐々木茂索氏　横光利一氏　池谷信三郎氏

八木沼丈夫氏　上村哲彌氏　石原秋朗氏　淡邊諒氏　大庭武年氏　佐藤編輯局長　工藤本社記者

◇……星ケ浦ヤマトホテル

石原　菊池さんの小說はよく映畫化されてゐますがその點は御覽になりますか

菊池　いゝえ殆ど見ません、映畫になつてしまへばもう自分の物ではありませんからね、單にそれに因んで作られたといふにすぎないんです

（ボーイが運んで來たフルーツから葡萄をつまみ出した菊池氏が「この葡萄は美味いですね」と味覺通を發揮してから滿洲側の連中が一しきりリンゴ、梨等滿洲果物の自慢を始める）

佐藤　ところで菊池さんは政治の方はまだおやりになりますか

菊池　いやもうたくさんです

佐藤　やつぱり何か目的があつて立候補を

菊池　いゝえあわよくば當選するかも知れないと野心を持ちましてれハ、、、、

菊池　昨年訪れて來た女士達中は隨分變つた顏觸れだつたんです、れ、堀口君のお父さんなんかも來られたさうだし新居君に

八木沼　さうです、それに加藤武雄さん、柳瀬正夢さん、戸川秋骨さんの五人です

菊池　ホオ！それは面白かつたでせう

八木沼　ところがそれが洮南で恰度鄭家屯事件の最中で盛に軍用列車で支那兵が前線に送られてゐましたが、その列車に張つたポスターの文句に本當に面白いのがあつたので堀口さんがノートに寫してゐると、鳳眼鏡のあの風采なものですからすつかり露探と間違へられましてね、それから私達（加藤さんは來ませんでした）五人は十重二十重に支那兵に取圍まれ言葉は全然不通だし四時間餘りも無言のにらめつこでした、その中で游存に堀口さんは落ちついたもので漢詩なんかを持出して靜かに讀んでゐました

菊池　それで結局は……

八木沼　支那軍隊の参謀長といふのが來ましてそれが日本語が解つてゐたので漸く解放です兎に角洮南は鬼門でした列車が豫定よりずつと遅れて着いた時は夜中の事とて、馬賊だ何だとおどかされますしね、それで結局洮南の事ばかり書かれて大閉口でした

一同　今度はどうです

八木沼　そりやもう（一同笑ふ）

佐藤　あちらで一休みしませうか

やがて菊池氏の一行は麻雀を戰はすべく直木氏を殘して星の家に出掛けて行つた

中等學校教員檢定豫備試驗

文部省第五十三回中學校、師範學校、高等女學校教員檢定豫備試驗は本月三十日から向ふ五日間關東廳會議室内に於て施行の筈であるが、今期受驗志願者は二十八名である

俠艶一代男（61）

米田華紅作　伊藤幾久造畫

お千賀の行方（十七）

お千賀は一糸を身に纏はない肌を、知らない男に見られる恥かしさに慄へてゐた。

「まア殿さま！何ですれえ」

老婆が見咎めて、眼であちらへ行けさ、欅窓から覗き込んでゐる侍へ合圖をした。

そこには加州濺の大塚源十郎が眼尻に皺を寄せ、好き者らしい淫りがましい瞳を据え、ニヤリ／＼と笑つてゐた。

「お婆！見てけ惡いか？」

「はいよ。幾ら殿さまでも若い娘の風呂場なんか覗くもんぢやござんせん」

「さうか喃！」

態容に頷いてみせたが、臆さ空咳を二つ三つ、一向に立ち去らうとする氣振がない。

「殿さま！困るではござんせぬか？そこに居らしつては、お千賀さんがあれ、あのやうに風呂から出るに出られないで、お湯に逆上せてしまひますよ」

「さうか喃」

相變らずに燒きつく視線を、お千賀に注いでゐた、湯槽の縁一杯に溢れる透明な湯の上に、ポツさ上氣した美しい額を外向け、窮屈さうにかゞんだ肩のなだらかな線から胸のふくらみ、乳房のかげ、すんなりさした腕に兩脚を抱へるやうにして俯むき加減、眞白い肌の色がお湯に透き通つて見える。

「さうか喃ではありませんよ。向ふへ行つて下さい！お千賀さんが困ります」

「さうか？拙者はこの年になるまで、若い娘の風呂へ浴す素肌のあでやかさを始めて見た。昔は師直が何さやら現を拔かしたさ申すが、拙者も滿更……」

「鳥渡！殿さま！」さ、老婆が嶮しい聲で

「向ふへ行つて下さいよ」

手を振つて、何やら意味を籠めた眼で、去るやうに頻りさ促した。源十郎の影がのつそりさ向ふへ去つた。

「さアお千賀さん！殿さまもどうやら向ふへ行つた。突如に姿を見せて、窓から覗き込むなんて油斷のならない、困つた方だ。今のうちに背中でも一流しして進ぜるから、あがつたらどんなもんだれ」

「はい……！」お千賀は氣重く、身じろぎもしなかつた。

「急き立てるわけぢやないが、お總りに暇もかゝる。加之にまた今のやうな惡戯者が來ないさも限らないから早うしたらいいよ」

お千賀が流し板の間へ、片膝立てに座るのを待ちかねた老婆は、釣瓶から湯を汲み取り、兩袖を捲くりあげるさ、枯枝のやうな手で手拭を絞りながら

「さア向ふをおむき！老人のことで、力もはいるまいが一流しゝてやらうよ」

「いえ、どうぞそのやうな事は宜しうございます。頭が重く、くら／＼さ眩暈がしますからこの儘に置いて頂きます」

「まア何を云ふんだれ？背中の垢を落せば、氣持も輕く、さつぱりさするぢやないか？遠慮をすることはないんだよ。それからこゝに褌袋があるからられ。さア向ふへ向いて……！世話を燒かすもんぢやない。れ、今夜は石上さまがお越しなさる。綺麗にしてゐなくてはいけないんだよ」

お千賀が拒むものを、無理に退けて、老婆はほつそりさしたぬめのやうに白い肌、湯上りの紅潮した背を肩から腰のあたりまで、丹念に洗ひ流してゐた。

「本當にお前さんは綺麗な肌をしてゐるれ。顏付が美しい許りでなく、まアこの湯上りで、櫻色に染まつた肌合なんか、年寄の私でさへ惚々さする美しさだから、殿方がボツさするのも無理はないやれお前さん、妙な事を聽くやうだが全く、男は知らないんだらうね？え知らないんだれ？」

お千賀は、背を流しながら訊ねかける老婆の露骨な言葉に返辭のしやうも無い羞かしさを感じてゐた。

ぬッさ欅窓に黑い人影！また大塚源十郎の顔が現れた。

キネマと演藝

江戸派の小唄會

明晩ホテルで

目下來連中の小唄江戸派家元櫻川ふさは大連小唄會後援の下に明廿日午後六時からヤマトホテルに於て第二回江戸派小唄會を催すが、出演者は門下の大檢、逢廓の藝妓連で小唄及び小唄振付の外に番外お好みさして櫻川連中の囃子にて櫻川遊孝の勢獅子を見せるさ、會費は一圓、番組は左の如くである

小唄　▲御前ある故、立田川邊（唄小ぼたん、三味線多英子）▲折よくも、橋本へ（唄萬作、三味線興市）▲舟に船頭、伽羅の香り（唄一若、三味線みや、替手〆香）▲空や久しく、せかれしくて、葉櫻や（唄千鶴子、三味線福龍、替手秀勇）▲春風に木枯し（唄助六、三味線福龍）▲繪日傘、新曲獨樂（唄みち子（六歳）三味線ふさ）▲地まわり、ぶらりさしては、新曲夕凉み（唄さし松、三味線〆香）▲待わびて寢るさも、五月雨（唄市榮、三味線さめ、替手みや）▲よりかゝりし床柱、川風に（唄ふさ三味線なつ、替手みや）

小唄振り　▲都鳥（立方佳代子、團十、唄小花、三味線松司替手一若）▲里をはなれし（立方駒勇、秀勇、唄千鶴子、三味線福龍）▲雪はしん／＼（立方小花、唄玉吉、三味線松司）▲夕立の（立方みち子（六歳）唄千鶴子、三味線福龍）▲納涼子（立方市集、唄玉吉、三味線なつ）

小唄　▲爭の傘、秋の七草（唄小花、三味線一若、替手興市）▲新曲「三人吉三」の內お孃吉三月は朧（唄遊孝、三味線ふさ、替手ぜん）▲逢ふて別れて、新曲うたゝ寢、深い二人り（唄玉吉、三味線さめ）▲おし鳥、待わびておそい、やくのは野暮さ（唄少花、三味線ぜん）▲六下り風りんの、小室出て見よ、雲にかけ橋（唄小ゑん、三味線なつ）▲濡れてしつぽり、夕立や、番いはなれぬ（唄さし松、三味線松司）▲二人りいつしよに、山王の御祭り（唄ふさ、三味線さめ）

小唄振り　▲お半長右衛門桂川（立方佳代子、遊孝、唄小ゑん、三味線ふさ、替手ぜん）▲助六春がすみ（立方駒勇、唄助六、三味線秀勇）▲わしが在所さ、替手みや）▲夜櫻や（立方ひな、唄小ゑん、三味線ふ葉、唄さし松、三味線松司、替手ぜん）▲新出わたしや銀座（立方佳代子、團子、久子、唄小花唄玉吉、三味線さめ、替手一若）

番外　▲御好みにより、勢獅子櫻川遊孝、はやし櫻川連中

劍劇レヴウ　公演曲目

中村正二郎一黨

中村正二郎さ其一黨の道頓堀レヴユウ劇は來る廿三日より華々しく開演するが、第一回公演プログラムは左の如く決定した

▲コレクション（栗の木の下で）テルコ、アキコ、ミネコ、シヅコ、ヒサコ、タヅコ、ツキコ、フミコ、マチコ▲ボートピル（夏の夜の夢）父ミネコ、息シヅコ、ダンサーアキコ▲スケッチ（ホームスヰートホーム）夫ミネコ、妻アキコ、子供シヅコ▲舞踊（淺妻船）中村正二郎、中村正子、女生一同、長唄杵屋社中▲獨唱「麗人」黒いひとみ、あいして頂戴▲ナンセンスプレイ　山路明子（おやこれはおっさん）西邑省吾、大工熊さん（ミネコ）戀される男（ヒサコ）青年（タヅコ）令孃（フミコ）女給多勢▲ドラマチックパントマイム（サーカス）西邑省吾作振附監督、ピエロウ（峰子）ライオン（正子）クマ（月子）踊り子（靜子、町子、義子、文子年子）綱渡りの女（明子）團長（夢子）リサイター（雅子）象（智惠子）▲クラシカルバレエ（ユーモレスク）青春（明子）戀を呼ぶ男（町子）▲劍劇レビユウ（辨天小僧）早瀬主水ノ娘お浪實は辨天小僧（中村正二郎）若黨四十八實は南郷力丸（中村正彦）玉島逸當實は日本駄衛右門（中村正彌）忠頭（高砂峰子）丁稚（彚靜子）濱松屋倅宗之助（中村正子）番頭與九郎（中村正雄）濱松屋主人幸兵衛（中村正壽）△寸劇（汽車は出て行く）男（峰子）女（正子）▲ボードビル（西班牙の港）中尉（峰子）花賣（明子）無頼漢（田鶴子）賣笑婦（町子）客（靜子）同（久子）同（義子）女（夢子）同（妙子）同（兼子）▲獨唱「踊り子サリー」よ、リゴレット、東京行進曲、マダム・カウペ」（ショウゴ・ニシ）▲ダンスプレース（月光價千金）シヅコ、ヒサコ、タヅコ、ツキコ▲舞踊（神田祭）引拔長唄（獅子のたわむれ）中村正二郎、中村正子、女生一同、淸元社中

嘯話

帝國館の次週プロ「微笑む人生」のレヴユー場面で田中絹代が斷然ハダカで踊るといふのである▲それに久し振りで期待される長二郎の「關の彌太ッペ」で珍しく二本立も試みられる▲アリス・ホワイト物が頻りに常盤座に上映されるが、大日活もナンシー・キャロルなどいふ顔觸が高い▲寶館に中村正二郎が舞臺挨拶に出ることに決りそう／＼軍師の采配が光り出す▲白籐問題で長氏と小泉氏が會見したが、その結果がいろ／＼に放送されてゐる▲さてどんな風に展開されてゆくのか、こゝ二三日のうちにはつきりするらしい▲愈々映畫シーズンになつたが、割合に映畫街はのんびりしてゐるが▲協和會館が蓋をあけたらまた騷ぎ出すのぢやなからうなア

微笑む人生　五所平之助監督作品で田中絹代を始め岡村文子、松井潤子、結城一朗、逸見が主演し松竹座樂劇部女生徒が出演せる華麗なるレヴュー場面（次週帝國館上映）

ペーブメント

秋の大賣出しの季節がそろ／＼近づいて來た、大きな賣出し廣告が毎日つゞくさ深まり行く秋がはつきりさ身に泌みて心のそこにわびしさが宿る、わけてストーブの廣告は滿洲人にさつては冬の先驅番である、しかし秋晴れのペーブメントに賣出しの色さりどりなビラがちらばつて買物をかゝへた人、客を呼ぶ店頭の聲、夜の燈下に思ひ／＼に品物を選ぶ人の姿、大賣出しの街の情景はいゝものであるわけて關西の惠比須講の賑はひ、年中行事がない街は淋しい。十月に入ればいよいよ大賣出しの季節である、浪速町に、連鎖商店街に年中行事さして市民が樂しむ秋の大々的な大賣出しが生れないものか、輸入組合の時の大賣出しのやうに聯合して華やかに購買心をそゝつてくれないものか、行く秋のお名殘りに街はペーブメントは秋を樂しみ市民を惹きつけないのだらう。

ラヂオ

大連 JQAK　九月二十日午後七時

▲ラヂオ體操▲獨逸語講座（第十一課）大連語學校講師荻榮▲童謠獨唱（イ）風鈴、川路柳虹作詩山田耕作々曲（ロ）笑ひます、北原白秋作詩、宮原禎次郎作曲（ハ）犬のお芝居、同成田爲三作曲（ニ）舌切雀の聲獄、葛原しげる作詩、本居長世作曲（ホ）舌雀爺さんの歌同、若草コドモ會獨唱高橋育子、伴奏齋藤佐和▲長唄（鶴龜）唄鈴鹿初江、同村上松子、三絃三井クニ子、同杵島正春▲三曲（秋の曲）尺八岡持麗風、三絃花田大勾當、箏濱生夫人▲支那唱（別後）唱王桂雲、胡弓王振泉▲職業紹介事項

東京 JOAK　九月二十日午後六時廿五分

▲講演の夕（名曾を語る）一、日蓮聖人（法學博士志田鉀太郎）二、親鸞上人（高島米峰）三、道元禪師（文學博士辻善之助）四、法然上人（同望月信亨）

映畫案內

寶館　十五日より　晝間零時半より　夜間六時半より　階上六十錢　階下四十錢

「友愛結婚」改題　押切新婚記　吉谷文雄　青山萬里子主演　解說 香川鲤舟

新青年所載　小津安二郎監督　その夜の妻　岡田時彦　八雲惠美子主演　初顔合　解說 松葉詩朗　大山家月

新星高田浩吉現る　高田浩吉昇進記念作品　「オーバ・ザ・ビル」の飜案　街の勇士　若水絹子　歌子　助演　銀正夫　堀　解說 千代田雲濱

帝國館　十六日封切　特別興行　晝十二時半　夜六時四十分

メトロ・ゴールドウィン特作映畫　大トルストイ翁原作の映畫化　北歐流血史　コサック　ジョン・ギルバート氏主演　ルネ・アドレー嬢助演　男壯無比のコサックの熱熱の戀と闘爭の物語り豪壯華麗！

日活千惠藏プロ特作品　稲垣浩監督作品　片岡千惠藏主演　竹久鰐子　衣笠淳子　うづしほ　渦潮　痛ましきは悲慘なるこれからの物語り明日への時代劇！

大日活

常盤座

大常盤座の秋の堅陣！

●最大名番組を見られよ リチャード・バーセルメス氏主演の

運命●　互ひに兄弟さ夢知らず一人は陪審員、一人は罪人として判事席に臨み法廷に佇む彼の意氣や賈ふべし、說明は喜多流一郎

●チャップリンさ同じ道を進む ハリー・ラングドン氏主演の 馬鹿騷ぎ　コメディオロギーさこれは鶴見英一郎 說明

●アリス・ホワイト孃主演の 高速度娘 ジャズの巻　モダン流行エロさグロさナンセンスを多分に盛つたアメリカ正喜劇　說明 柱詩郎

黑點座第三回出演　そら又出た、奇抜で面白い芝居、才賀惠嘉說明者の總出演

電氣館　九月廿五日封切

帝キネ長瀨作品　一九三〇年型モダン映畫　カフェーの女　香椎園子主演　市川百々之助主演　金色夜叉　乞御期待

九月十八日封切　良い映畫を安い料金　階下 三十錢

千代田の刄陽を凌ぐ作品　押本七之助……作品　市川玉太郎……主演　劍の歌 全

帝キネ長瀨スタヂオ特作　一九三〇年型…現代映畫　愛と物質と 全

帝キネ作品　杉村千エ子主演　紅筆 全

通商貿易振興策を四省聯合にて協議
協議會の構成並びに方針を決定
對支貿易振興、鮮銀問題も含む

【東京十八日發電通】廣田外相の提唱に係る通商貿易振興を目的とせる外務、商工、農林、拓務の四省聯合協議會は十八日午後零時半より開會、外務省通商局長、拓務省殖産局長、農林省水産局長、商工省貿易局長を常任幹事に選擧の上、協議會の構成並びに今後の協議方針に就いて打ち合せの結果、大體左の如く決定し、鮮銀問題につき雜談的に意見の交換をなし二時半散會した

一、協議會の主體として四省四局長を常任幹事とす
一、常任幹事は協議の題目、時期、場所を決定す
一、協議問題の範圍は大體對支貿易の振興策、各國との通商條約改訂に關する對策、北洋漁業問題並びに鮮銀問題、南洋、印度、東方亞細亞、アメリカ等に對する新販路擴張策、南洋、南米方面に對する移民獎勵策等とす
一、二週に一回開會する事

改良大豆が全滿を風靡せん
酷寒の地にも適す改良種發見
茲二三年中には配布

滿鐵の改良大豆は年々其販路を擴張し前期には千五百車の合格高を示し本出廻り期には少くも二千五百車を豫想されてゐる、目下改良大豆の最も多く播種されてゐるのは長春を中心として北は老少溝、南は昌圖までの間を限られ老少溝以北は寒氣のため適せぬので滿鐵農務課では第二回の純性分離を企て漸々成功してゐるから茲二三年の間には一般に配布するに至るべく之が成功の曉には現在の改良大豆と併行して南北滿洲の大豆を本質的に改善し同一耕地から約三割の增收を得ることゝなる、第二回の改良大豆は主としてハルビンを中心として北滿方面に適するもので粒は現在の改良大豆より稍小さいが寒氣に適し含油量の多いのが特色である、尚滿鐵では改良大豆の配布を年々地方事務所を通じて行ひ昨年度には五千六百二十四石を地方農民に配布したが現在に於ては奧地至る所に改良大豆組合が設けられ販賣業として販賣するもの多く農民自身の手に依つて遺憾なく普及してゐるので今後滿鐵の直接配布は數量を增加せぬことゝした、之等改良大豆は合格品として市場に出る數量は目下あまり多くはないが在來種に混じて販賣されゐるのは改良大豆を混ぜぬものは殆ど無い有樣である、因に改良大豆作況視察の爲め奧地に出張した農務課員の報告に依れば本年は天候の關係で蟲害が甚だ少いと

大連上半期 農作況
一般に不振

大連民政署管内における本年一月より六月に至る上半期の農作物狀況は左の如く一般に不振を極めた
本期は四月中旬より五月上旬に亙つて降雨屢々あつたゝめ一般に作業遅れたのと加ふるに當時低溫なりし故に作物の發芽、生育共に甚しく遲延した、五月中旬よりは氣溫上昇して天候も亦漸次恢復したのに伴ひ、作況も次第に見直してきたが五月下旬から初まつた旱天が六月に入つて愈々甚しく近年稀有の旱魃となり一般作況も甚しく不振となつた

一、普通作物
本期の天候が前記の如くであつたゝめに一般の生育甚だしく不振にして大麥、小麥の如きは繁茂期に際して適當の降雨に惠まれ好成績を見つゝあつたが、六月の登熟期にあたりて極端な旱魃に遭遇し遂に不振に終つた、本期の普通作物は一般に例年に比し十數日の生育遲延を見た

二、水稻及水利
播種期における低溫に加ふるに五、六月の水利が充分ならざりしため發芽、生育共に良好でない、殊に鹽分多き水田(南關嶺會泉水屯の一部)の如きは發芽後の灌水不十分なりしため、稚苗枯死し再播の已むなき悲境を見たものもある、總じて本期の水稻生育は平年作よりも稍不良である

三、特用作物
棉花は播種當時、圃場に充分水濕あつたゝめ當時氣溫底下に阻まれて發芽遲れたるも發芽步合良く繼ひ成績良好であつたのが六月に入りての旱魃とその中下旬より發生した野虫の被害などのため本期末における棉花は殆ど萎凋して發育中止の慘狀である、その他特用作物も亦普通作物同樣である

四、蔬菜類
四月、五月の一般蔬菜は冷溫のため生育遲れたが相當濕氣ありしがため成育良好にして豐產である、たゞ瓜類、茄子類は低濕のため例年に比し育苗稍遲れた六月に入りては稀有の旱魃に遭遇したので地下水利用が十分ならざる畑地の蔬菜、就中瓜類は生育不良なるのみならず、例年に比し生育が十日内外遲れた、一般に本期の蔬菜は五月迄は良好豐作であつたが六月末に及んで不良となつた

五、農事改良施設
大連農會において肥料、種苗の共同購入斡旋、作物に對する施肥、指導地の設置、優良種苗の育成配布、農事講演會の開催等を實施すると共に各會事務所に農業技術を增員し常業者の指導啓發に努めつゝある

▲本期末農業者
	戸數	人口
日本人 專業	八〇	一八五
兼業	五五	六六
支那人 專業	六、六六六	二四、二九七
兼業	一、二一〇	四、七五四

▲本期末耕地面積
	面積	一戸當り
水田	六一四	二、四
畑	二二三一、〇四九	二八、八

但し單位は支畝とす

▲農作別作付面積
種類	作付面積(支畝)
包米	九六、三三一
高粱	五一、〇七二
穀子	三二、一五〇
稷子	三、七七六
黄豆本作	二、三三五
同間作	二、六三一
小豆本作	五四一
同間作	二、三六一
黒豆	九八六
綠豆間作	二七、〇四五
小麥	三、〇四五
大麥	七六八
落花生	一三七
水稻	五九五
大根	八二一
白菜	八六九
葱	一、六〇六
茄子	一、五四二
蕃茄	三二八
牛蒡	一四一

人蔘 煙草 [illegible] 韮菜 胡瓜 甜瓜 西瓜 南瓜 甘藷 馬鈴薯 山芋 菜豆 其他蔬菜類 棉花 蓖麻子 胡麻 其他特用作物
一二六 一、一五〇 七三一 四四〇 八二四 一、四一七 三、五二七 六三八 九一 二、七〇〇 九二〇 一〇〇 二、四九〇 九一六 五、二八一 一一〇 一五〇 一、三三一

蔬菜仲買商 洪和大破産
哈市華商恐慌

【ハルビン特電十九日發】萬大店の破産で各方面に非常な影響を與へてゐる際數十萬の取引を有する唯一の野菜、果物の仲買洪大和が破産しその保累にある四軒の店も閉めたので大恐慌を來してゐる

見本市から見て不景氣はドン底
内地視察を終へて
神成輸組聯合會理事長語る

神成輸組聯合會理事長は二週間の内地視察を終へて十九日うらる丸にて歸連したが土產話を求むれば同甲板で元氣に語る
三大都市の見本市を觀察し、三府を初め數縣の當局者とも種々懇談を重ねてきました、各見本市の景況から察すれば不景氣は賣類の賣行は相當持直してゐるやうでした、滿洲見本市と比較して特に感じたことですか、何分あちらの建物設備は見本市用に出來てゐるから大變便利だ、そして賣上高に應じて獎勵金の交附に差等をつけてゐるのも目立つた、各方面の意見を綜合するに滿洲見本市も七月頃に開くのがよいやうだ、そして當分年一回で結構ちあないかと思ふ、次に陳列方法もこの前のやうに單に府縣別では見本市の機能を充分發揮し得ない憾みがあるから商品別に到達する前提として商品を三種類位に大別して、その品種内にて府縣別にするのが一番適切ではなからうかと思つてゐる
次に商議聯合會が消費組合問題解決の一方法として輸入組合に仕入部を設置することを慫慂してゐるのは既報の通りであるが、右につき商議側では神成氏の諒解を遂げたといふものがあるのについて氏は左の如く語つた
私が出發するまでにはそんな案は出來ておらず、また作るやうな話も聞及んでゐなかつた、どういふ内容か、まだ詳しく承知してゐないので、ゆつくり拜見することにしやう、元來共同仕入については輸入組合としても大いに考究し奬勵してゐることであるが、今回も東京、大阪の駐在員を通じて行ふ組合員の共同仕入について種々打合せをしてきました

正式辭令はまだ出ぬ
大連取引所長に内定の 小林和介氏來連

大連取引所々長に内定してゐる元正金大連支店長小林和介氏は十九日うらる丸にて來連したが船中にて左の如く語る
大連は七年振りです、まだ正式に辭令を受けたわけではなく關東廳の招電により單身參つた次第です、從つて取引所長としての[illegible]

需給から見た綿糸相場の話(二)
丸永商店 專務取締役 不破小一郎氏談

極度の變轉によつて綿糸布の生産高が減退した反面に於て綿布類の海外輸出は豫想以上に增加して來ました、綿布關稅改正以來印度向輸出は殆どありませんが其代り新らしい販路が拓けて來まして昨日から一昨日(九月十三日から十四日)にかけて來た電報によりますればバルカンやエジプト其他アフリカ地方に向けて十一月物及月物の綿布約五千俵の輸出商談が成立したと云ふことであります綿布方面にも十一月物が相當移出されて居ります。随つて輸出狀況は比較的良好な方でありまして殊にバルカン地方やアフリカの如き英國品やドイツ品の勢力範圍内に屬する地方にまで新しい販路を開拓するやうになつたことは非常に喜ばしい傾向であると同時に日本品が外國品に比して割高でないことを物語つて居るのであります。最近の原棉相場から見た原價採算を申しますと、米棉(ミドリング)三十四圓(百斤の値段)印棉オムラ二十三、四圓(百斤)で米棉二割印棉八割の混綿と致しまして工賃を三十五圓と見ますれば一梱百二十五、六圓が採算點となるのであります。最近の相場では九、十月限は採算點以上でありますが賣物が殆ど出盡して仕舞つて賣のある十二月限以後のものは採算點一杯一杯で利益の餘地がありません。から現在のところでは餘り下げる餘地は無いやうに見受けられます随つて强弱何れかの材料が出現するまでは保合相場を彷徨するものと觀測されてゐます。次ぎに今後に於ける綿糸布の需給狀態に就いて少し述べて見ませう。先づ供給方面から申しますと、年内に於ける紡績會社の綿糸生產高の豫想は大體左の通りであります(之は秘密の店の虎の卷でありますが皆樣に御披露しませう)

九月中	一九五、〇〇〇梱
十月中	一九四、〇〇〇梱
十一月中	二〇一、〇〇〇梱
十二月中	二〇三、〇〇〇梱
平均一個月	一九八、〇〇〇梱

即ち今後年末までの生產高は平均一個月十九萬八千梱と推定されて居りますが、此數量に對して果して需給の上に於て不安があるかどうかと云ふことを調べて見ますに輸出數量を平均一個月五千梱と見、綿布用原糸に使用されるものを一ケ月五萬八千梱と致しますれば結局年内に日本内地に供給される數量は平均一ケ月十三萬五千梱となるのであります。而して之れが消化されるかどうかと云ふことが今後に於ける綿糸相場の强弱を左右する主要な材料となるのであります。最近五個年間に於ける内地供給高を年二期(一月から八月末までを上半期、九月から十二月末までを下半期)に分けて比較して見ますと(單位梱)

年次	一―八月	九―十二月
大正十五年	一二八、二〇〇	一三六、八〇〇
昭和元年	一三〇、〇〇〇	一四四、一〇〇
同二年	一三八、一〇〇	一三〇、〇〇〇
同三年	一三五、〇〇〇	一三四、一〇〇
同四年	一二〇、二〇〇	一三〇、一〇〇
平均	一三三、八〇〇	一三七、〇〇〇
昭和五年	一三二、一〇〇	一三二、五〇〇

東京貯銀組合 利下げを實施

【東京十九日發電通】東京貯蓄銀行組合では十八日午後協議の結果郵便貯金利下げに伴ひ普通貯金利子も六厘下げ四分二厘とし十月一日より實施する旨申合せた

國際聯盟總會
經濟關係の議題解說
(F)

(ホ)原產地標記 聯盟事務局では既にこの問題に關する各國の法規及びその適用についての精密なる資料の蒐集に努めてゐるが、今後は經濟委員會が任命せる擔當委員の指揮の下に調査が完成されることになつてゐるこの問題は政府當局並に貿易業者にとり關係する所極めて深いが、その調査の結果が公表されるや否やは完了後に決定される
(ヘ)輸出獎勵金及び補助金 この問題についての公の調査は必ずしも正確なる資料となり得ない憾みがあるので、經濟委員會の委員及び通信員を通じ本議定書に調印せる各國に於ける事情を調査することになつてゐる
(ト)從價稅の計算 從價稅を採用せる諸國に於ける商品價格の決定についての調査は既に經濟會議の際聯盟事務局に依つて試みられたのであるが擔當委員はこの事業を完成することになつてゐる
(チ)其他 擔當委員に託された其他の事業としては關稅品目の統一、家畜檢疫、輸送問題、原產地名稱等に關するものがある
以上は將來の商議プログラムとして經濟委員會の準備すべき事業であり其の中には既に從來より委員會により研究されてゐる項目の多いことは記述の通りであるが右の外委員會により研究を續けられてゐる問題は次の如きものである

上海よりの麥粉輸入
近く天津で解禁

關東廳外事課より十九日正午ごろ大連商議に對し左の如き入電があつた
天津向け穀類及び麥粉には上海より當地へ輸出する麥粉を除きその他の各地よりの麥粉には七月末、既に解禁されたるところ十七日同地支部入同業組合の乞を容れ、上海よりの麥粉輸出を解禁されたる結果、歐米汽船には既に天津向け輸出を爲したる旨報ぜしにつき、確かなる筋につき確かめたるところ、近日中に解禁の實現を見るに至るべしとの事である

撫順米盛んに出廻る

撫順米の出廻りも漸く本調子に入らんとし目下毎日二百石乃至五百石位の出廻り高を示し地元、奉天乃至大連方面へ搬出されるのも相當多くなりつゝある、既報の如く播種當時旱魃の爲播種不能の爲作付段別は例年より幾分減少氣味なるも一般に經過よく增收の爲値段は幾分下押氣味で目下撫順に於ける小賣りは七圓六十錢見當である

長江沿岸の棉作不良

【上海十九日發】本年の長江沿岸地方に於ける棉作豫想に付いては最近近年稀有の豐作を豫期されてゐたが其後白露節開鈴期前後に降雨過多なりしと氣溫著しく低下したため經過順調ならず且つ光澤甚だしく不良となり品質低下の懸念あり尚前回の豫想より一割減收と見られてゐる

黄塵

◇…大連市會議員の補缺選擧もいよいよ明日に迫つたが一般市民の氣乘薄さはどうだ、野球戰に寄する興味すらなさそうだ。何が市民を冷淡ならしめたか。
◇…恐らく市政の運用に對し市當局が餘りにも無能であり市會議員が無力なため市民の失望を買つてゐるためではなからうか。
◇…市民全體の臺所たる市設中央卸賣市場問題に對する態度の如きもその一例だ。
◇…市場開設以來二年有餘制度の缺陷と弊害に鑑み絕へず改善が要望されてゐるが市當局は何等政策の確立を得ず市會議員は徒らに制度に對する遊戲的槪念論を繰返してゐるに過ぎない。
◇…市民の消費する蔬菜類は生產者たる百姓から殆ど運搬費にも滿たない程の安價で市場に卸されるに拘らず市民は卸値の五六倍のものを買はされてゐる。
◇…市場制度の缺陷と弊害を利用する狡猾な小數問屋の搾取の前に市當局と市會議員が眠つてゐるからである。
◇…こうした無能無力の人達に市民が失望を感ずるのも蓋し當然であらう。
◇…新議員候補諸君よ掲げる所の標語は高遠なる政策でなくともよい大根の値を一錢下げることを誓約すれば當選することは確實だ。

市況(十八日)

特產 買氣添はず 大豆低落

今朝の定期は引續き買人氣引立たず一齊に軟弱步調を辿つた大豆は低落を呈し豆粕に添はず保合、豆油は軟調を辿り高粱は低落を示した

◇定期前場(銀建)
▲大豆(低落)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
九月末	七〇〇	七〇〇	七〇〇	七〇〇
十月末	六八〇	六九〇	六八〇	六八〇
十一月末	六七〇	六七〇	六六〇	六七〇
十二月末	六七〇	六七〇	六六〇	六七〇
一月末	六七〇	六七〇	六七〇	六七〇

出來高 二百三十三車
▲普通大豆 出來不申
▲豆粕(保合)單位厘
▲高粱(低落)單位厘 出來高 八千五百箱
▲豆油(軟調)單位錢 出來高 三千枚
[illegible]

◇現物前場(銀建)
▲包米 出來不申
混保大豆(袋込)(裸物) 七三〇〇

商品 前場 麻袋變らず 綿糸も保合

麻袋 產地情報は青十六分五安綫四分の一安と不冴へを入れ一方銀塊八分の一高地場銀票四五十錢高と材料區々を眺めて氣迷ひ裡に見送る
綿糸 米棉變らず印棉休會大阪三品も六七十錢高と强調を辿つたが地場は氣乘らず大手マバラ共見送つた

株式 内地株弱含み 當市は保合

今朝北濱の寄は大株大新十錢安、[illegible]

特產

[illegible]時に失墜に入る策を講ずべき條合のものではなく▲何れにせよ日本内地は素より安部鮮歐洲筋の買氣が杜絕してゐる以上袖手傍觀を餘儀なくされる▲定期は一齊に低落商狀を辿つたが現物市も無味不調で殊に大豆の手合は僅かに二車に過ぎなかつた▲油房も秋肥の手當を控えて弗々と操業を始め今日九千枚の生産をみた▲開原附近の高粱は五分通り刈られ走りも弗々市中に出廻り品質も昨年よりは良好だと言はれる新穀の走りは百斤に付五圓で昨年より五六十錢安いとなる▲八月九月は例年の閑散期だから十月になつたら少しは芽も出よう

錢鈔 標金の急落に鈔票昂騰

株式

今朝東京短期の新東は十錢高に寄つたが北濱の寄は大株大新二十錢安鐘紡九十錢、鐘新四十錢安と依然として軟調を辿つた▲當市も槪して無味閑散な場面ではあつたが定期は新豆二十錢高鈔十錢高と買物薄に小騰かりな商狀を呈した▲急激な低落作用を見せた諸株の割合に

綿糸

米棉相場は[illegible]

◇現物取引
◇定期取引

前場

後場(保合)

東京株式 / 大阪株式 / 安東株式 / 東京期米 / 大阪期米 / 仁川期米

市場電報(十九日)

上海爲替情報

【上海十九日發】[illegible]

上海標金

銀塊及爲替

爲替相場(十九日正午)

正金(銀勘定)
日本向參着賣(銀賣) 同十五日買(同)
上海向參着賣(銀賣)
正金(金勘定)
倫敦向電信賣(圓) 二志〇片廿三分ノ十一
信用付二月買(同) 二志〇片四分ノ三
米國向電信賣(百圓) 二九弗八分ノ三
同九十日拂買(同) 二〇弗八分
鮮銀(金勘定)
倫敦向電信買(一円) 二志〇片十六分ノ五
同二ケ月買(同) 二志〇片八分ノ五

大阪綿糸 / 大阪棉花 / 神戶豆粕 / 橫濱生糸 / 印度麻袋

手形交換(十九日)

奥地市況(十九日前場)

錢鈔

特產

婦人世界

驚くべき大発展の十月増大號

◇感心な奥様の家庭訪問
◇小川前鐵相夫人を訪ふ
◇幸運な再婚家庭巡禮

■結婚離婚再婚に必要な法律知識
■必ず成功する見合の仕方
■花嫁衣裳を着せられる時の注意
■無憂華(出演)武子夫人と語る

◇噂の未亡人と男性に就いて語る

◇谷崎潤一郎氏が愛妻を譲る迄

◇華やかなりし外交官夫人の夢も束の間――謎の人高島愛子と語る

生れ月で結婚運を知る

結婚してみたら意外にも!

◆秋の和歌の作り方

◇歯を抜いてから死ぬ程の病氣
◇乳兒の榮養不良を治す方法
◇子供の頭腦を明晰にする方法
◇新婦人修養訓話(新渡戸博士)

◇どんな難病も治る放射灸

・女性鐵則
(長篇小說)貴司山治
・澤田正二郎
・山の娘
・花の十字路

特輯

當代二十大家執筆 秋の野菜料理百廿五種

▼秋の大根料理十種……一戸伊勢
▼秋の栗料理五種……村井政善
▼秋の茄子料理五種……村井多嘉
▼秋の玉葱料理十種……久野一枝
▼秋のお菜料理五種……北原美佐
▼秋の人參料理五種……宇多繁野
▼秋の白菜料理五種……松本幸子
▼秋のおいも料理十種……栗原玉子
▼秋のクワイ料理五種……赤堀旺宏
▼秋の青菜料理五種……白鳩洞主人
▼秋の蕪料理五種……小野寺邦舟
▼秋のモヤシ料理五種……大妻コタカ
▼秋の胡麻料理五種……勝見新太郎
▼秋の果物料理五種……星ヶ岡茶寮
▼秋の豆料理十種……秋穗敬子
▼秋の唐辛子料理……富山直子
▼秋のゴボウ料理五種……指原乙子
▼秋のネギ料理五種……田中よね
▼秋の野菜スープ五種……手塚かね
▼秋の松茸料理十種……本山荻舟

別冊附録

妊娠調節相談

博士大家三十餘名責任執筆

近代女性の實際的相談相手

▼妊娠調節は何故必要か?
▼月經と妊娠の生理
▼女は何時妊娠するものか
▼妊娠調節とはどんな事か
▼妊娠調節の必要なる場合
▼人工流產と墮胎の問題
▼成功した體驗・失敗の體驗
▼食物による妊娠調節其他
▼實際方法懇話會
▼男女を自由に產んだ體驗
▼妊娠調節する人への注意

此外に妊娠調節の漫畫滿載 四六版二百ページの素的な美本附錄です

▽附錄とも價六十錢

實業之日本社

婦人公論

拾月號・貞操淨化聯盟

大附錄 流行語辭典

値下げ断行!!

新定價 五拾錢

婦人雜誌界に 愈々 婦人公論時代來る

賣り切れぬ中に今すぐお申込みあれ 書店へ

堺利彦氏推薦……杉内いち子

荷馬車ひきの娘の手記

新時代の女性へ 大山郁夫

問題の名篇 女給 廣津和郎

新貞操論 細田民樹

童貞尊重論・中村武羅夫

貞操のアメリカ化を排す 谷譲次

破婚になるまで・高島愛子

家出せる令嬢S子へ與ふ・相馬泰三

百萬長者の父へ 松井紀乃

婦人闘士から母へ 鍋山歌子

菊池寛君に答ふ 廣津和郎

新秋を飾る小說欄
遍路行 下村千秋
肉身の殺人 濱尾四郎
江戶巷塵譜 林不忘
極光 里見弴

モダン・デカメロン 近代愛戀帖 十一谷義三郎

新連載小說 街の旋風 谷崎精二

若きわれらの歡び
我が愛誦する戀歌
内外時評 山川菊榮
科學セクション 自動車の話 明月の話
モダン人形展覽會
閑話球題 辰野九紫
花嫁幼稚園 三宅やす子
不景氣と主婦 太田正孝
新案「花を捧げる」大懸賞
純への絶縁狀 原阿佐緒

僕らの結婚 佐藤春夫

初產教科書 醫學博士 川合左京 指導

秋果鮮新(詩) 大木篤夫
乘物中の時間(諸家)
茶代の話(諸家)

杉憲の妻
若し、貴女が杉山憲太郎の妻だったら

家庭醫學講座
男の歡樂境探訪記 本誌婦人記者
初戀に廿年生きた女の手記 嵯峨禮子

戀の同盟休校 工藤操
栗と松茸の世界料理
和服の仕立方秘訣・早見君子
大阪の共產工場を訪ふ・本誌特派記者

發行所 東京丸ノ内 中央公論社

家庭・學藝

恐ろしい腸チブスの猖獗する秋が來た
毎年八月の終り頃から發生 今年は流行が遲い

恐ろしさが加はつて恐ろしい腸チブス擡頭の季節になつた。腸チブスは一年を通じて常に患者が發生して居るが最も多いのは毎年九、十、十一の三ケ月で、八月の終り頃から次第に其の數を增し十月、十一月も漸增し十二月になつて少くなつて居る、今試みに大連療病院について昨年の入院患者數を見ると八月が十二名であつたのが九月には三十三名となり十月には四十一名、十一月には四十四名と鰻上りに患者數を增し十二月に入ると十六名に激減して居る、本年は例年より流行が約半月遲れてゐるらしく療病院の八月の入院患者數が二十九名、九月は十五日までの調べが十六名となつてゐるから後半月で前半と同數の患者が出るとしても三十二名であるが、今後いよいよ猖獗時期に入るからそれ以上の數に上るだらうとのことである

支那行商人の危險な魚菜
不潔なダルニー川で洗ふ なま物を食べる時の注意

大連で最も發病數の多いのは若狹町と西公園町との中間區域で、之は野菜や魚の支那行商人が濁り水にも等しい不潔なダルニー川の水で野菜を洗つたり、魚の容器を洗つたりしてゐるところから推して彼等の職業と共に病原菌が運搬されるのでないかと見られてゐる、腸チブスの病原菌の最も多いのは何と言つても野菜類が第一で、それに次いでは魚類である、もとも野菜や魚類にはチブス菌が附着してゐるわけのものではないが新鮮を保たせるため、或は新鮮に見せるために不潔な水で洗ふことが病原菌附着の原因となるのである そこでこれから注意をしなければならないのはなるべく生物を食べないことで、若し生で用ふる場合は熱湯の中を三十秒ばかりくゞらせるか或はクロールカルキの二萬倍溶液に二、三十分間浸すことが肝要である、但しクロールカルキの消毒は絶對安全なものではないさうだ、熱湯の場合でもクロールカルキの場合でも最も大切なことは洗ふものを十分搖すぶつて氣泡をなくすることで、野菜の場合は特にその必要がある、クロールカルキは單に水にほり込んだだけでは水に溶けにくいものであるから最初少量の水でドロドロに溶き然る後に大量の水を加へるやうにすれば完全に溶かすことが出來る、日本人は好んで生物を食べるが料理屋で出す刺身の洗ひや鱠の生、刺身のツマなどは最も危險なものである

蠅を驅除し食前に手を消毒
食物に次ぐ大事な豫防

食物に次いで大切な豫防は食事前に手を消毒することゝ蠅を驅除することである、沙河口の霞町附近に赤痢やチブスの發生が多いが、それはあの附近に空地が多く、そして空地に附きものゝ支那人が用便するのでそこから蠅が各家庭に病原菌を運搬するためであると言はれてゐる、空地の附近を通過したりするとき青天井を仰ぎながら悠々と用便する支那人を見ることがあるが、調べて歩くと血便の混つて居る赤痢便が少くないさうである、附近に空地のある家では蠅の防禦に細心の注意をしなければならぬ、三浦金州警察署長は野菜の原産地である金州附近の農家に便所の設備のないのは最も危險であるといふので便所を設けさせることに極力努力した結果近年は傳染病が激減したといふことである

近年用ひられる藥の經口免疫法
豫防注射も改良され 殆んど副作用がなくなる

何しろチブスは一見健康者のやうな人の中にも保菌者があり、又病氣が輕く本人では風ひきであると思つて居るうちに癒つてしまつた者の中に持續排菌をする者もあつたりしてまことに危險な病氣である、病院では該病の入院患者に對し三回連續陰性でなければ退院させないことにしてゐるが、入院しないで家庭で治療したりしてゐるのもあるから中々油斷が出來ない積極的な豫防法としては免疫法を用ふることである、從來は專ら注射による免疫法が行はれてゐたが近年はいつかも本欄に書いたやうに飲み藥による經口免疫法が用ゐられるやうになつて來た、注射は城内兵を配置して敵を防ぐのであるが經口免疫の方は城門に兵を置いて敵の侵入を防ぐといふ一段進歩した方法である、それに經口免疫は注射のやうな苦痛もなく其の副作用も殆どなく輕い腹痛を覺えたり軟便が出たりするものが極稀にある程度である、免疫の効果はこれまでの實驗に徴しても確實らしく免疫の有效期間は注射同樣一ケ年とされてゐる、關東廳の黒井技師は本年此の騒ぎに免疫劑のビリワクチンを自ら調製し旅順の住民一萬人に對し服用せしめ、衛生研究所でも輔手古舞で三千人分のビリワクチンを製造し沿線に配布した、大連療病院では本年は試驗的に約二百名に用ひたが近く八百人分のワクチンが出來るので關係の申込みに隨つて分與するとのことである、然し來年はこちらから送つた種でこしらへた大量のビクワクチンがフランスから來ることになつてゐるので來年は大々的に普及するつもりであると大いに意氣込んでゐる、尚チブスの豫防注射は從來反應がひどいといふので一般に嫌はれてゐたが近年改良されたワクチン注射液は殆ど副作用がないさうである、ワクチンによる免疫の効果は絶對のものではないが陸軍の統計を見ると注射を行ふやうになつてから發病數が十五分の一に減少してゐるのを見ても殆ど絶對に近いものと見ることが出來る

秋草姚治
大連一中 竹風草人

(七) 凌水寺

秋の日影はほかほか射して凌水寺の溪は明るかつた。繁れるだけ茂つた木の間には、秋の草々が千紫萬紅の粧を凝らしてゐた。キキヤウやナデシコは勿論のことヒゴタイ、ハナウド、オミナヘシ等、大連の花を一手に引受けた觀である。

ひよろひよろと猶露けしや女郎花 (芭蕉)

寺の附近は、三々五々一日の行樂を求めむとして集つた人々で賑やかだ。

牛にのる嫁御落すなをみなへし (其角)

なんて、風情は見られないけれども、花そのものゝ優しさに身心共に自然のふところに溶け込むでしまひさうな氣持がする。

女郎女盛りの色を見るからに露のわきける身こそ知らるれ (紫式部)

栗の熟した林には、ス、キやチギの群落があり、ハシバミの多い岩間には葛の花穂が目立つて見える。蜿蜒延びた丈夫な蔓に、銀泥を振りかけた樣な葉裏をかざす雄大さは、確に七草中の一異彩である。

忘れずば葛の下葉の下風のうらみぬ程におとをきかせよ

廣い葉を持つ長い葉柄は、かすかな風にも搖らゆら搖られて、雪白の葉裏を翻へしてゐる。

神さびの御室の山の葛かづら裏吹きかへす秋は來にけり (家持)

くずの葉のおもてなりけりけさの霜 (二葉)

凌水寺の秋も深くなつた。ポツポツ紅葉をさへも見せてゐる位だから、萬山に錦を飾るのも間近い事であらう。秋を飾る草々は、嚴しく各特殊な粧を凝らして、訪れてくれる雅人を待つて居るのだ。どうぞ訪ねてやつてくれ。

七草の綻び初むる秋の野に招くる芒の穂に出でし若葉の藤袴桔梗刈萱こきまぜて色を爭ふ其の中に仇に名の立つ女郎花何を恨みて葛の葉の物思はしき朝顔の定めぬ空の憎さなかこつ姿のしほらしや。——寫眞はクズ (終り)

勤勞主義で教育の實生活化
十八日開校式を擧げて 重松早苗校長語る

如育偏重の教育は次第に影が薄くなつて教育の主流は今や勤勞主義、作業中心の教育にステップを速めてゐる、大連に於て作業主義を强調した教育を行つてゐる唯一の小學校は早苗高等小學校であるが、同校に重松校長を訪れて同校の教育方針を訊いた

勤勞主義の教育、恐らくそれは今後の教育を支配する教育の中心思想ではないでせうか、さうした見地から見て

現代の教育には隨分改善しなければならない點が少くないと思ひます、從來の教育は知能學科偏重で知能學科の中でも算術や國語の成績の惡い子供は殆ど低能兒扱ひにされてゐる狀態ですが實社會に立つて算術や國語の成績のよいことが果してどれだけ役立つでせう、勿論算術でも國語でも成績のよいのに越したことはありません、しかし

算術や國語の出來ない者が社會に立つて決して無能者でないといふことは教育者の十分反省しなければならぬことだと思ひます、教育者に最も大切なことは兒童の好まぬものを强制することではなくて兒童のすぐれた天分を見出してそれを立派に育て上げることです、私共の學校は從來の行きがかり上中等學校の落伍者が少からず入つて來るといふ現狀であつて從つて多くは小學校に於ける比較的智能學科の

成績のよくない者が大多數を占めるといふ現狀にありますが、これらの兒童もあらゆる角度から眺めて見るならば必ずそこに何等かの光つた天分を見出すことが出來ると思ひます、以上の見地から私共の學校では教育の實生活化に重點を置き作業中心の勤勞教育を行つてゐます、これは生徒にのみ强るのではなくて教師も共に勤勞に從事し教師は常に生徒の同行衆として歩調を共にしてゐます

獨逸語講座 第十一課

(b). Erwiderung auf Glückwünsche. 祝詞ニ答ヘル場合

Herzlichen Dank (für Ihre Glückwünsche)!	有難ウ(祝詞ヲ賜ツテ)(存ジマス)
Für Ihre Wünsche bin ich Ihnen sehr verbunden.	
Danke, (ich wünsche Ihnen) gleichfalls (alles Gute).	有難ウ御同樣＝御祝シ致シマス

(c). Toaste! 萬歳(祝盃)

Hoch! (Hurra!)	萬歳, フレー
Herr Kimura lebe hoch!	木村君萬歳
Der König lebe hoch!	國王陛下萬歳
Hoch lebe Deutschland! (Japan).	獨逸(日本)萬歳
Seine Majestät unser allergnädigster Kaiser Hurra! Hurra! Hurra!	天皇陛下萬歳

レントゲン線の話 十一
T M 生

レントゲン診斷

外科的の應用も亦極めて廣いものであります、日常可成多いのは異物の檢査です、銃丸の存する場所を探るとか、眼球内へ鐵片が飛入つたとか、手や足や膝に針を立てたとか、按摩に鍼をしてもらつて折れ込ましたとか、種々あるのです、かゝる時は是非とも先づX線の檢査をしてをかねばなりません、針を踏み込んで立つていたので抜いた所がその尖端が折れてゐたといふ場合其の尖端が折れ込んだものか初めから折れてゐた針が立つたのか仲々判明せぬので、かゝる時に折れ込んだものと思ひ込みX線檢査もせずに手術してもらつていくら探つてもなく結局痛い目に逢ひ無益な傷をつけたといふ馬鹿を見ることが屢々あります、針の折れ口を見ても今折れたのか否かは一寸分らぬ場合が多いものです、亦折れ込んだ針が内で二つに折れる事も屢々ありますからかゝる時に檢査なしで手術して一個だけ取出して安心し尚一つ殘つてゐるのを知らぬ場合必ず後で再び手術をせねばならぬ樣になるのです、針などは如何に小さな尖でもX線檢査では明かに知れるのです、其他よくあるのは硝子片を踏み込むとか、手に立てる場合などで、之も立派に見えるのでそして何處にいくつかと言ふ事が知れますから豫じめ診てさえをけば二度目の無益な手術はせなくて濟むのであります、學兒はよく鉛筆の心を立てゝ來ますこれもよくわかります、又異物を嚥下した場合例へば事務家のピン、大工さんの釘子供の銅貨やピッヒ類、老人の入齒などはよくある例です、大抵食道に入りますから先づ心配はないが物によつては氣管内に入ることがあると肺炎を起したりして重症になることがあります、銅貨などは幼兒でも心配なく肛門から出るものです

支那婦人がよく指輪や、耳輪や腕輪を壞して飲んで來ます、甚だしいのは自殺の目的で鐵瓶の中に入分位の針を六本も入れて食べたと言ふのを診ましたが針は一列になつて次第に腸内を下降し遂に肛門から續て出ました、時に飲み込んだ針が咽喉や胃の出口や廻盲部につきさゝる事がありますが亦屢々肛門の上の所でかゝる事もあります

又或時腹痛のために來られた患者を檢査しましたら偶然に盲腸の附近に長い綿棒がかゝつていて周圍が炎症を起し限局した腹膜炎まで起していたのです、聞けば四ケ月前に飲み込んだが當時腹痛もなかつたので放置していたとの事がわかりました、これなどは隨分おかしな話です

兎も角針などを立てた場合は先づX線檢査をして直に手術をもてもらふ事です同樣誤つて異物を飲み込んだ場合も直にX線檢査をして次第に下降して行くかを診て肛門から出たのを確めてをけば安心なのであります【寫眞は子供の飲込んだ紙とじの兩端の金具を示す】

燈火と傘の色
電氣スタンドに必要な智識 色による光度減少率

室内の照明はその目的に從つて明るさの程度を決めなければなりません、それは光度を加減すると同時に蓋の色を考へる必要があります、特にこれは電氣スタンドの場合に應用されます、即ち蓋の色による光度の減少率を示しますと次のやうに

種類	減少率(%)
ルビ色硝子	八五—九〇
濃綠色硝子	八〇—九〇
青色硝子	一五—二五
黄色硝子	一五—二〇
乳色硝子	二五—五〇
窗飾鏤硝子	九—五
磨硝子	五—二
透明硝子	五—〇

これによつて一番暗なのはルビー色硝子である事が分ります、次が濃綠色硝子です、乳色の硝子は案外光澤の減少率が多い事が分ります、心が沈靜するのは青色又は綠色の蓋を用ひるが良いとされて居りますが、これはその濃さによつて減少度が違ひますから其の點を考へる必要があります

なほガラス加工したもの及び厚さによる光線損失量を調べると次の樣になります

種類	厚さ	損失量%
乳色硝子	一—三	二五—六五
濃綠色硝子	五—六	二四—三七
磨硝子	五—三、五	一三—二五
窓硝子	一六—四	一〇—一三
鏡用硝子	一	五—八

以上の樣な損失量を示して居ります、之を參考とし目的に從つて蓋その他の選擇をするが良いのであります

干渉と教化
……十五……

太郎は三吉が命ずるまゝに大きな西瓜を一つとつたが重くて抱へられず、まごまごしてゐる、

「弱虫っ！持つて來ないと泣かしてやるぞ」

と三吉が畑の隅のアカシヤの木陰に隱れて脅かした。太郎は泣き出しさうになつたが我慢して西瓜をころがしながら運んでゐた、と、突然、

「小盗見っ」

と叫ぶ聲が聞へたと思ふと、もう太郎は支那人の百姓から捕へられてゐた、三吉は急いで逃げてしまつた。

◇

太郎は、交番に突き出され、交番から學校へ、學校から太郎のお母さんに通知された。

撫順

榮譽の覇權果していづれへ

愈よ明日に迫り人氣湧く

全撫順陸上競技大會

全撫順陸上競技大會は愈々明二十一日に迫つた、今年からは全撫順運動會における責任競技が獨立して選手權大會となつた最初の催しであるからその前人氣は素晴らしいものである、當日は正午を期して廿六の各課、採炭所、市中等の色別競技が演ぜられるが、まづ定刻十分前各組選手はバックストレートに青、紫、赤、白組の順序で整列、各色別のチーム旗を

先頭に トラックを一巡

各組主將の手によつてセンターポールに各チーム旗の掲揚式が行はれ、大垣大會々長の一場の挨拶、前島審判長の注意あり、百米突をきつかけにプログラムを追ひ各種目に亘つて競技は進められる、最も興味の中心となれるはハードルに於ける白組淺坂と、青組柴田の一騎打、百米突における(紫)田中は別として二、三着は何れに歸するか刮目に値し青組は柴田、西村鐵江等を有する故投擲、跳躍に

活躍す べく、紫組は田

中の短距離、仲摩、澤田石等の投擲、白組は堀、西川、佐藤、淺坂等が頑張つてゐるから中距離、ハードル、棒高等は斷然他の追從を許さざるべく、赤組は各種目に亘つて一貫した強みがある、尚砲丸では前記西村は別として仲摩(紫)三好(青)俵(白)宗(赤)等が十米を境界として如何なる記録を出すかに興味あり、槍は最近非常に進歩してゐるので澤、石(紫)岡田(白)鹽ケ江(青)との間に巴戰が獲得されるまでには萬丈の波瀾が演ぜらるべく、ボールは(白)淺坂の獨壇場たるべくブロードは(青)柴田と新進(紫)西山の接戰が豫想され、走高跳は(青)西山が優れてゐるものの如く、[illegible]豫想は[illegible]

殺人・人質拉致驚くべき罪業

歡樂園で逮捕された豪農荒しの宋國清

既報十三日午後八時附屬地歡樂園で逮捕したる本籍河北省生れ宗國清(三)は撫順背後地清源、興京、各縣を根據とし部下八十名を有せる有力なる馬賊團の副頭目にして一味と共に豪農專門に荒し廻り討伐隊長ほか良民四人を殺害、人質拉致により前後

數回に 亘り現大洋三萬

五千元を掠奪した事を十七日午後に至り漸く自白、署内俄に色めきだつたがその主なる犯行次の如し

△昭和四年六月一味四十名と共に清源縣頭道河子豪農李某方を襲ひ、その二男十九歳を人質として拉去交換條件として現大洋五千圓をせしめ▲同年七月同縣要站の豪農孤某、姜某方を襲ひ人質拉去各家へ現大洋一萬圓を要求、各五千四百元を奪ひ▲同七月下旬新濱縣大蘇河部落農葛某方を襲ひ同人の甥を人質に拉去し現大洋一萬圓を要求四千五百圓を奪ひ▲越えて本年六月中旬新濱縣の李某方を襲ひ同人を人質として拉去、現大洋二萬圓を要求官兵の襲撃に逢ひ討伐隊三名を殺したるも味方また多數死傷者を出し同團を解散再び清源縣に潜入、同地に根據を有する部下約八十名を有する副頭目天下好の頭目某の副頭目七月中旬縣下橋頭の農機關銃、長銃、ブローニング多數精鋭なる武器を以現大洋一萬元を掠奪、官戰し討伐隊長を射殺、東縣に逃走警盤、東社附八月中旬搭連の陳某方大洋五萬元を要求四千拳銃購入のため部下高八百圓を持たし出奉せも何等の消息ないので奉天に赴き捜査したるは右金八百圓を拐帶逃判明、九月五日歸撫附橋附近で副頭目某と打市内で一仕事せんと記の如く十三日夜歡樂つき逮捕せられたもの

素人歌舞伎大會

廿三日から三日間新公會堂で

撫順新報主催、各支局後援で二十三、四、五の三日間新公會堂に於て「素人歌舞伎大會」が催されるが、出演者は昔取つたきねづか腕に覺のある連中ばかり、それに約一ケ月前から市川右治丸、西川鐵美兩師の指導で連夜猛稽古中なので、さても素晴らしくうまいものである、まづ廿三日の祕幕は「當原傳授手習鑑」中狂言が「阿波の鳴戸」切狂言が「安達ケ原」二日目の二十四日は序幕が「太功記十段目」中狂言が「お染久松野崎村の段」切狂言が「近江源氏盛綱首實檢」三日目の二十五日は序幕「忠臣藏三段目」中狂言「同五段目」切狂言「忠臣藏七段目」で、各日とも正五時半開演の審

北方政府の經濟・財政政策

日露兩國の政策を採つた

民主、村治主義の合作

北方政府といふ大屋臺をつくるための連日の會議と訪問の繁忙、汪兆銘氏は遂に病臥してしまつた、氏がこの繁忙の中で「經濟、財政々策」の草案を書き上げこれを擴大會議に提出して床についたのである、その原案の内容は大體左のやうなものである。

經濟政策

一、生產事業の振興

(イ)大規模の生產事業(修路、河川の整備、築港、開鑛、煙草、鹽の專賣、織網、製酸等の基本工業)を興す

(ロ)來regions の租護制度に從つて外人投資を獎勵す

(ハ)立法による關稅及補助等の方法で個人企業を保護獎勵す

(ニ)國家は多數の發電所を經營し工業者に廉價な電力を供給し農業の電氣化を促進する

二、產業平和保障

(イ)勞働法の制定(工會法、工廠法、鑛業法、船員法、俸給生活者保護法、商店雇員保護法等を包含)し、工人の團結、罷業團體契約の諸權を保障し、勞工者をして相當の衣食住と閑暇を享受せしむ、每日八時間、每週四十八時間の勞働制を勵行し、婦女、幼童勞工法を制定し、夜間工作と危險工作を禁ず、又勞工教育に意を注ぐ

(ロ)各地に常設の勞資仲裁法廷を設置し、併せて廣く職業紹介機關を設け勞資各代表を之に參加せしむ

三、農業發展と農村生活改良

(イ)農業の原則として「耕者その田を有す」を目標とし、法律を以て土地所有の最大限度を規定し、土地を少數人が獨占することを防ぎ、田租の最高率を定め、小作農の最少限度の生活を保障す

(ロ)農業銀行を設け、農村の高利信用に代へ、農村の合作事業を獎勵し、國家は漸次大規模の模範農場(機械と科學を應用せる)を創設す

四、金融と幣制整理

金融資本を持てる强大な國家銀行を創設し金融を指導、調整す更に金本位制とする、倚托拉斯及交易所は國家の監督を受く

五、移植民の獎勵

人口稀少の地方へ移民を送り鐵路の運賃割引、耕地、[illegible]具を貸與し、分期償還[illegible]

財政々策

第一期休養期

第一期は民力休養と準備[illegible]て右は二年から三年迄を[illegible]一切人民負擔の增加を停[illegible]力回復を待つて第二期の[illegible]第三期の大規模生産に移[illegible]一、第一期の計畫として[illegible]府は根本的に釐金及び[illegible]抵補稅を廢除し、又[illegible]捐雜稅を廢し、會計[illegible]財政の公開、不募債主[illegible]とす

二、武力政策を放棄し軍[illegible]

第二期活動期

一、中央政府は煙草、燐寸の專賣の實行、鹽の引岸制度を廢除し自由賣買を許可す

三、内國公債は元金償還を延期しその元利を輕減し、金融事業を監督し幣制を整理し、第二期の工作事項を準備す、例へば稅制整理、田賦整理、煙草燐寸の專賣等

四、地方政府は、田賦整理、官產整理、卡稅整理をなす

す、又各機關の收支を明かにして收入增加、支出減少を圖る

右の如く財政々策は三段ゐるが、第一期は國際[illegible]第二期は國內の農工商[illegible]を助し、第三期は大資[illegible]本工業を興し、而も私[illegible]ぜずして國家が之を經[illegible]ふのである、總じて[illegible]の政策を執り北方[illegible]の實際に卽してゐるもの[illegible]べく、所謂改組派の民[illegible]

天狗連が競獵會

涼氣日增に加はり鴫、鶉を始め雁山七面鳥等の飛來を眼前に控へ天狗連の活躍期が來た、當地獵友會では來る二十七日午後一時出發二十八日にかけ會員を紅白二班に分ち競獵會を催す事になつた、昨年に比し一週間程おくれるが雁、鴫の好シーズンとなるので會員も我こそは天狗中の天狗たらんと意氣込んでゐる、出場者は紅班大人、河內、陶山、丸出、中山、菅、町原、白班有村、池田、有本、大村

貔子窩

旅順

殖產對農事庭野球戰

來廿一日遠征

關東廳殖產課對金州農事試驗場第二回庭野球戰は二十一日午前九時半から金州にて開催することに決定したので殖產軍は同朝七時トラックにて金州に遠征する由であるが、選手メンバーは左の通り

庭球

(奥)富岡(武)智(眞)田 (日)下林 田高 橋(藤)井田 (湯)西 河田(齊)藤(吉)田(相)馬 (西)金 田 西 山 伏 木 (眞)池 藤 上 (青)木 野

野球

1 8 3 2 5 4 9 6 7

橋 木吉岡田藤田田 高米青秋富金衛林吉 投捕一二三遊左中右

旅順野球戰

旅順野球(硬)第五回戰千歲對ス

◇

關東廳高等官食道では[illegible]回以上の各係主任懇談[illegible]圓滑、能率增進を期す[illegible]打合せを爲すと

◇

關東廳監督局經理課長に榮轉課長兼祕書官安藤町道を催すと

◇

旅順ゴルフ倶樂部では皇靈祭の休日を卜し午前六時より青葉に於て今山根カップ、コンペティ開催、同夕六時からヤに於て懇親晚餐會を催す

◇

千歲倶樂部九月々並園日正午より倶樂部にお五面對局

大連地方法院井關檢察

全撫順野球戰

全撫順野球大會は十月六日より向ふ約十日間に亘つて行はれるが參加希望者はこの際至急(電話三〇〇六番)淸水氏まで申込まれたい

[illegible]、東岡等(採炭所組)の青と工事、運輸、機械、販賣部、鐵道軍の白組とが稍々優れ、古城子、大山、發電所、研究所、製油等の紫テームの潜勢力また侮り難きものあり、戰ひの火蓋きられて最後の榮ある優勝旗が何れかのテームに歸るべく、要するに各テームが均衡せる勢力にある故非常に興味が集中され各テームとも作戰に餘念がない

開門通信

▲重軌條工場建設

八幡製鐵所では在三個の軌條工場で年間十五萬噸の軌條を製作して居るが其設備は百ポンド延壓をは何れも創業當時の建設に係り既に三十年の歲月を經過した舊式工場で、工場としての耐久年限も漸く盡きんとして居る有樣だから、先般來新設重軌條工場の調査に着手して居る、鐵況は不振でも軌條は鐵道省其他より相當の注文があつて値段も維持して居る、尚支那南洋方面への輸出は增加する見込もあり、新式の設計によつて世界一の軌條工場を洞ケ岡に建設し百ポンド軌條壓延の能力を有する方針で、昭和七年から三ケ年繼續事業として建設するものであると

▲空前の出銑記錄

夏分の空氣は水分が多いので分解熱を集めるが、今年は水分少く、濃厚で且つ[illegible]關係から爐內の調子が[illegible]

貔子窩獎學會の巡回映畫會

頗る好評を博す

貔子窩獎學會では本月十日より巡回活動寫眞映寫會を催し各會を巡回してゐるが、非常の盛況でフィルムは天足獎勵、金州孔子廟祭典、地方改良農村振興、教育思想等に關するものである、崔家屯の如きは觀衆一千二百以上に達した、右

廣田、高野(弟)、波田野の諸氏であるが、高橋(水道)氏は人員の都合上目下紅白未定である

ターの試合は十七日行合により一日休止十八一中對アサヒの試合を[illegible]迄の成績左の如し

●○ スター ○○ アサヒ ●● 一中

法院便り

▲關稅法違反[illegible]十七日午後一時[illegible]延ぜる旅順高[illegible]部にては午前[illegible]裁判長藤崎安[illegible]岡檢察官千輿[illegible]

▲關稅法違反取締規則違犯[illegible]銃砲火藥取締規則違犯[illegible]强盜犯慶崎の三件に關[illegible]れ結審となり來る二十[illegible]

祝創刊二十五周年並に社屋新築記念

見事に完成した花蔭亭

御大禮奉祝のため全國官吏から獻上した御休息所三つのうちのその一つ、宮城吹上御苑内の花蔭亭は寫眞のやうに見事に完成しました

菊五郎―新劇團を組織
日本俳優學校の生徒を基礎に
舞踊清元等總て一流の大團結
歌舞伎に革命時代

【東京特電十九日發】昨年日本俳優學校を創立して青年俳優の養成に努力してゐる歌舞伎の重鎭六代目菊五郎優は、既に百六十餘名に達した右俳優學校の生徒を基礎として最近一大劇團組織を計畫するに至り具體案の作成をまつて十月上旬最も華々しく秋の劇壇に乘り出すことになつた、この新らしき劇團の構成メンバーは俳優學校の關係者をことごとく網羅するほか舞踊の三津五郎、花柳壽輔、藤間勘十郎、清元の延壽太夫、常磐津の松尾太夫、文字太夫その他義太夫も元老格が參加し、新派および新劇方面では河合武雄、劇團新東京や築地小劇場の先端的な俳優蝙蝠座、松竹蒲田の俳優等の大同團結で、舞臺、衣裝、照明その他演出も一切一流揃ひ、劇團の大體方針としては新劇または革命的な新解釋を下した歌舞伎劇の上演を目標としてゐるが、歌舞伎凋落の叫ばるゝ折柄異常なセンセーションを捲き起してゐる

補缺選擧エピソード

今回の補缺選擧が生んだエピソード二つ――芦刈候補は連日連夜文字通り寢食を忘れて苦戰を續けてゐるが、時節トップを切つて立候補を宣言しただけ各方面の同情をひき殊に滿鐵の金井現市議などは「芦刈は氣の毒だ」と云つて自發的に言論戰の陣頭に立つて氏のため極力應援してゐる、正に友情美談と云ふもの

◇

また五十嵐候補は稍立ち遅れの氣味あつて頗る難戰を傳へられてゐるが、これを聞知した同縣（愛媛縣）出身の田中現市議は前の市議戰の際五十嵐氏から縣人會の地盤をそつくり讓つて貰つて當選し、五十嵐氏は反對に落選してしまつた關係上、當時の恩返しはこの機會だ――と許り直に馳つけて粉骨碎身の涙ぐましい努力を拂つてゐるとの事、これまた感激せずに聞かれない選擧美談である

太田關東長官

太田關東長官は十八日午後一時小……

嚴正公平を守り輕々に處置するな
補缺選擧決算日を控へ田中市長吏員に懇ろな訓示

大連市會議員の補缺選擧もいよいよ決算日が明日に迫つた、市役所ではこの選擧投票に際し萬遺憾なきを期する爲めそれぞれ吏員を手分けし事務の分擔を命じて陣容を整へてゐるが、なほ田中市長は十八日午後二時より全吏員を市會議場に集めて左の如き訓示を爲し引續き實務の打合せをした

市長訓示

既に御承知の通り本月二十日、二十一日の兩日に亘り市會議員の補缺選擧を行ふが、言ふ迄もなく選擧は市の事務中最も重要な事項でその完否の影響するところは非常に大きいのである、これがために市においては四月初頭から準備事務を開始して既に名簿の調製初め一切の手續を了し愈々これが運用卽ち選擧を行ふのである、公正なる選擧――これは政治の理想であつて選擧民の自治心並に自治的訓練に俟たねばならぬが

選擧民

をして非違から遠ざけしめぬ事はその衝に當る諸君の熱心な努力に依らねばならぬ、諸君の中には既に選擧事務に經驗のある人も多數居らるゝであらうが、中には全然無經驗の人もある事と思ふのでこれに從事する諸君はおのおの重大な責任を帶びてゐる事を自覺して關係法規を熟讀し、執務に當つては苟も輕々に處置する事の無い樣にして貰ひたい、從事員の注意を懈怠した事によつて選擧の効力を云爲すると云つた如き場合も想像されないでもない、今詳しくはいはないが執務心得の冒頭にもあげてある通り諸君は常に懇切

丁寧に

苟も議員候補者を批判し選擧の形勢を論議するが如き事の無き樣嚴正公平なる態度を持し、疑義ある事は上司の指示を仰ぎ些の失態なからん……

皇太后陛下宮城に行啓
聖上の御案内にて御研究所その他を御覽

【東京十九日發電通】皇太后陛下には入江大夫竹屋典侍女官等を從へさせられ十九日午前十一時四十分折柄細雨しげき中を大宮御所御出門宮城に行啓、先づ天皇陛下と御共に御内儀にて御晝餐を召させられ種々御物語りあり、午後二時自動車に召され天皇陛下の御案内で吹上御苑中の陛下の生物學御研究所に御立寄り、陛下の御説明にて數萬に達する諸種の標本等約一時間にわたり御興深く御見學遊ばされ、更に御室では聖上皇后兩陛下御栽培の草花果樹を御覽、それよりまた聖上陛下御自らの御勞作になる水稻を御覽、次でこの程大體完成した全國官吏獻上の花蔭亭に入らせられ御茶を召させられ雨に潤ほふ御苑の秋色を賞でさせ給ひ午後四時半大宮御所に還啓あらせられた

『タコマ市號』を殘してブ・ゲ兩勇士横濱に歸る
『初志は飽くまで貫徹したい……再擧の否やは打合のうへ決定』

【東京特電十八日發】三たび太平洋横斷を敢行するか、否かにつき注目されてゐるブロムリー、ゲッテー兩氏は青森縣下淋代海岸にタコマ市號を殘して十八日午後三時上野驛着列車で上京し、友人關係者等に迎へられ、そこから直に電車で横濱の後援者たるダラー汽船會社のトムソン氏のもとに向つた兩勇士は車中に出迎へた記者に對し、無念の面持を見せつゝ、こもごも左の如く語つた

失敗の

原因についてはすでにしばしば繰返してお話した如くである、うまく離陸が出來たので、この分なら必ず成功するとの堅い自信をもつてゐたのに思ひがけない故障のため、遂に途中から引返すのやむなきに至つたのは自分等としても實に殘念でしかたがありません、これまで絶大な援助を與へて下さつた日本の各位の期待を無にしたわけで、まことに申譯ない次第です、繰返して申しますが選信者や海軍はもちろん今回わざわざ出發地に選んだ淋代海岸の地元三澤村の人々が我々に盡して下さつた同情と

援助は

自分等が想像もしなかつたほど懇切を極めたものので一生忘れることの出來ぬ記憶となりませう、われわれは飽くまで太平洋横斷飛行完成の初志を貫徹したい意向であります天候も十月中ならばさほど惡くはないと思ふが、これらの點についても横濱に歸つたうへ關係者とも相談し、タコマ市における後援者とも打合せてから決定する筈で今のところ全く白紙ですが、タコマ市號を永いこと淋代海岸に

野晒し

にしておくわけにもゆかないので、成るべく早くこの點を決定したいと思つてをります

漂流二十時間七勇士辛じて救はる
鹿兒島縣の甑島釣懸岬沖で發見
家族ら狂氣して喜ぶ

【長崎十九日發電通】安否を氣遣はれた大村航空隊飛行機三機は一時に至り鹿兒島縣下甑島南端釣懸岬の西方約十七浬の海上に救……朝出動の佐世保、大村兩航空隊の飛行機六機により同方面の海上隈なく大搜査の結果、十九日午前十……この旨附近搜査中の驅逐艦菊月に通報したので菊月は時を移さず現場に急航全員を救助した、不時着水以來二十時間も大洋上を漂流せる事とて寒氣と空腹のため極度に疲勞してゐた、なほ機體は全部沈沒したものと見らる、一方前夜來同航空隊では司令以下一同遭難者の安否を氣遣ひ、また遭難者の家族も同隊に來り鮪脊救助の報を待ち極度の憂色に包まれてゐたが、救助の報傳はるや狂氣せむばかりに喜び漸く愁眉を開いた

コレラで死んだ船員を門司港外で水葬
上海から門司着のイギリス船
直ちに海水使用漁業を禁止す

【下關十九日發電通】英船マルアー號（九〇〇〇噸）が香港、上海寄港後、大阪に向ふべく十八日午後二時港外航行中、炊事係某（二七）が腹痛を起し猛烈な下痢吐瀉の爲め死亡したので水葬に附した旨屆出であり、下關水上署は時節柄直に停船を命じ港務部、水上署より係官同船に急航したが汚物を海中に投棄したので檢鏡し得ないが、防疫醫が症狀その他より押して眞性コレラと決定したので同船の大消毒をなすと共に船員の健康診斷を行ひ、水上生活者には豫防注射をなす一方海水の使用禁止漁業禁止等縣令による手續をなした

放蕩無頼の息子を打殺す

【熊本十八日發電通】熊本市泉町元鐵道技師稲富律三郎（六〇）は長男虎之助（二七）が某私立大學を出て居るに拘らず一定の職なく酒色に耽り放蕩無頼の限りを盡すに愛憎を盡かしてゐたところ、十七日夜泥醉して歸宅し某女學校在學中の妹秀子（一七）を藝妓に叩き賣ると實父に喰つて掛つたのでたまりかねた律三郎は薪割で虎之助の眉間に一撃を加へ卽死せしめ北署に自首して出た、この實父の涙の兇行に附近の人々は同情してゐる

……林秘書官帶同自動車にて赴連、大連より海務局汽船にて柳樹屯に向つたが同地方を視察の上同夕六時歸旅した

三十年計畫で癩病を撲滅
先づ手始めに草津温泉に國營の癩病療養所を創設

【東京十八日發電通】癩豫防事業奬勵の思召から皇太后陛下が御下賜金の御内沙汰あらせられた事は既報の通りで、右の有難き御意を體して目下内務省では癩豫防事業につき鋭意調査を急いでゐるが、根本的撲滅策を講ずる事となり向ふ十七ケ年間に亘り毎年國庫より約八十萬圓を

補助し

三十ケ年間に總經費三千七百萬圓を投じて癩豫防設備を充實改善すればその間に癩患者の撲滅を期し得られるといふ確信が附いたので、先づその手始めとして群馬縣草津温泉に百萬圓を投じて國營の一大癩療養所を創設し、外間との交通を斷ち、これに約一千名の患者を收容し慰安娛樂の諸設備も施し五百名は無料、五百名は低廉な實費で收容する事とし六、七、八の三ケ年繼續事業として

實施す

べく六年度所要經費三十萬圓を豫算に計上する事となつた

沿線の各地で簡保宣傳映畫

簡易保險の募集シーズンに入つて遞信局が活動寫眞を各地に派遣し郵便局の應援に努めてゐることは既報の通りであるが、今回は過日旅順で觀衆に多大の感動を與へた新派保險劇「親」四卷、同年金劇「岐路に立ちて」四卷、新派年金劇「近郊夜話」四卷その他實寫ものを左記の諸地で映寫するさ

▲十九日夜大石橋公會堂▲二十日夜四平街劇場▲二十一日夜開原公會堂▲二十二日夜鐵嶺公會堂

伏見宮殿下お手植の松遂に枯死す
伏見臺遊園地内にある由緒ある記念樹

大連市内伏見臺遊園地内にある伏見宮殿下御手植の由緒ある松は漸く樹勢衰へ、最近遂に枯死するに至つたといふので目下管理當局では頗る恐懼遺憾としてゐるが右お手植樹は去る明治四十年伏見宮殿下御渡滿の砌畏くも殿下の御手植を賜つたる由緒ある記念樹であつたので、管理當局ではかねて最も大事にその成長を扶けてゐたものである、今回の枯死は大正七、八年ごろ地域の市區改正に當り大連土木出張所が該御手植樹の周圍約八坪を殘して土地を切下げ、まるで御手植樹をして小丘上の一本松とした爲め、さなきだに瘠地の同地とて自然樹勢衰へるに至つたものではないかといはれてゐる

現送の六千元
孤家子驛で奪はる

【撫順特電十八日發】十八日午後零時半の列車にて市内松井銀行の店員が現大洋六千元を奉天に輸入中、孤家子驛にて怪漢のため右六千元を強奪逃走された、目下奉天撫順兩警察署より警官出動し犯人搜査中である

忠靈塔祭典

大連中央公園忠靈塔前で二十四日午前十一時より秋季小祭、二十五日午前十時半からは秋季招魂祭を典をそれぞれ執行すると

色別對抗競技の覇權は何れへ
民衆的競技に人氣を呼ぶ
滿鐵、秋の運動會

第二十回滿鐵運動會陸上競技大會は來る廿一日午前八時から大連運動場にて擧行、參加延べ人員約五千名に達するが、本年度は例年の選手本位の競技に新らしく地上ボール送り、百足競走、空中ボール送りなどの民衆的競技を加へたので一層人氣を呼んでゐる、しかして興味の中心は何といつても色別對抗競技で、左記十四種目によつて覇を爭ふ、職制改革等で一流選手異動したゝめに本年度の優勝組は豫測し難いが、今のところでは赤組（地方部）綠組（鐵道部）紫組（中部）等が

優勝候補

に擧げられてをり、滿洲陸上競技界一流選手の出場の運動會だけに好記錄の續出を期待されてゐる、なほ色別對抗競技出場選手氏名は左の如し

▲八百米（黃）永谷（紫）大藪（綠）濱田（赤）木田（青）花田（樺）三隅（白）渡邊（海老茶）平田
▲走巾跳（黃）二神（紫）魚住（綠）星名（赤）岡（青）鶴岡（樺）松崎（白）大塚（海老茶）出島
▲百米（黃）小數賀（紫）高木（綠）松重（赤）岡（青）鈴木（樺）浦野（白）中村（海老茶）常盤
▲砲丸投（黃）齋藤（紫）鈴木（綠）星名（赤）瀬川（青）河杉（樺）横井（白）淺記（海老茶）野田
▲千五百米（黒）永谷（紫）大藪（綠）濱田（赤）木田（青）花田（樺）中島（白）渡邊（海老茶）松本
▲圓盤投（黃）齋藤（紫）吉丸（綠）星名（赤）岡（青）多田（樺）横井（白）三上（海老茶）野田
▲二百米（黃）小數賀（紫）高木（綠）松重（赤）岡（青）鈴木（樺）浦野（白）中村（海老茶）益田
▲走高跳（黃）二神（紫）川井田（綠）星名（赤）日比（青）鶴岡（樺）石垣（白）西（海老茶）森
▲一萬米（黒）永谷（紫）大藪（綠）秋原（赤）金光（青）花田（樺）八須賀（白）渡邊（海老茶）平田
▲棒高跳（黃）吉村（紫）林（綠）大田（赤）渡邊（青）木下（樺）石垣（白）日根野（海老茶）鹽田
▲四百米（黃）小數賀（紫）稻津（綠）松重秀（赤）木田（青）花田（樺）三隅（白）松重（海老茶）渡邊
▲槍投（黃）峰尾（紫）吉丸（綠）星名（赤）瀬川（青）高倉（樺）横井（白）清田（海老茶）大石
▲高障害（黃）石村（紫）川井田（綠）星名（赤）岡（青）鶴岡（樺）浦野（白）仲田（海老茶）出島
▲千米繼走（黃）小數賀、時任、地崎、田代（紫）高木、稻津、魚住、川井田（綠）松重、濱田、星名、尾田（赤）岡、敷根、日比、木田（青）鈴木、鶴岡、多田、花田（樺）新木、松崎、三隅、浦野（白）中村、淸田、仲田、松重、（海老茶）出島、益田、藤永、本多

さすらひの白系露人
愛妻と母に別れ獨りアメリカへ

【下關十八日發電通】赤いロシヤを追はれ打ち續く一家の悲運を胸に秘め安住の地をアメリカに求め一人の同行者もなく十八日釜山より着いた一白系露人があつた、名はミハイロウイッチ（四〇）とて帝政時代には中尉であつたがロシヤ革命の時父は赤軍に慘殺され、爾來呪ひの手が次から次に伸びて來たが彼は愛妻と母を伴ひハルビンに逃れ東支鐵道に勤めてゐたが過般の露支協定の結果東支鐵道に從業する白系露人は皆解雇さるゝ運命となり彼も其の一人で本年一月職を離れ母は赤露官憲に監禁され妻は世をはかなんで自殺し、一人殘された彼は親友に勵められ自己の運命を開拓すべくアメリカを志したもので、渡米後は農業に從事すると淋しさながらに語つてゐた

體育ボールリーグ戰
撫順から女子チーム來連

さきに奉天で擧行された本社主催の第一回全滿體育ボール大會に撫順庶務課を代表して男子選手に伍して出場、大いに活躍した女子チームは今回大連に單獨遠征を試みることゝなり二十四日午前七時着列車で着連、午前九時半より大連運動場に於て滿洲體育協會主催の下に滿鐵理學試驗所女子チーム及び滿鐵協會チームとリーグ戰を擧行することになつた、同チームの來征は閑卻され勝ちな女子の體育方面に一刺戟を與へるものとして各方面より注目されてゐる、なほ大連側よりの出場チームの選手左の如し

▲理學試驗所チーム（前衛）川崎、森永、永島（中衛）岩崎、永野、許斐（後衛）萩原、小宮山、佐伯
▲婦人協會チーム（前衛）草刈、手柴、綾部、白石、日高（中衛）福田、三村、安藤（後衛）山内、山下、加來、田代

滿洲青年議會交涉委員決る

來る廿一、二の兩日長春に於て開催の第三回滿洲青年議會にさきだち廿日夜交涉委員會が開催されるので本部理事および支部交涉委員はいよいよ長春に集合することゝなつたが、交涉委員氏名は左の如くである

大羽昨男、是安正利、岡田猛馬、吉村迪（本部）小川増雄（大連沙河口）、熊岳城）高須祐三（旅順）高見誠一（金州）松尾新藏（瓦房店）三浦信男（鞍山）紀井一（撫順）鯉沼忍（奉天）高附榮次郎（四平街）望月正人（公主嶺）小澤開作（長春）久保田源次（ハルビン）杉山宗作（安東）小原良介（本溪湖）永尾正之（吉林）